

Ⅲ 子ども・若者に関する調査結果

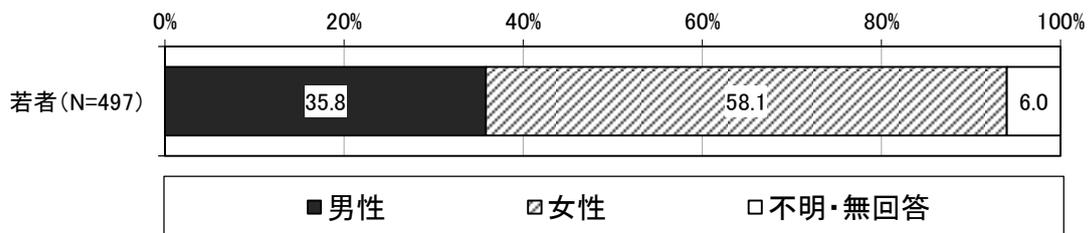
(若者用調査)

1. あなた自身のことについて

[若者用調査／問1 単数回答]

(1) 性別

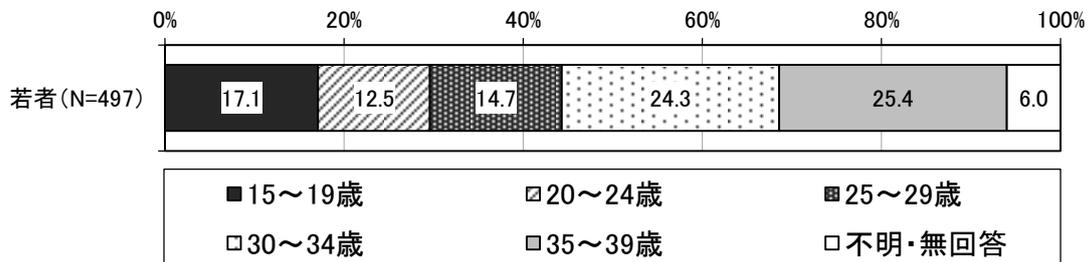
性別についてみると、「男性」が35.8%、「女性」が58.1%となっています。



[若者用調査／問2 単数回答]

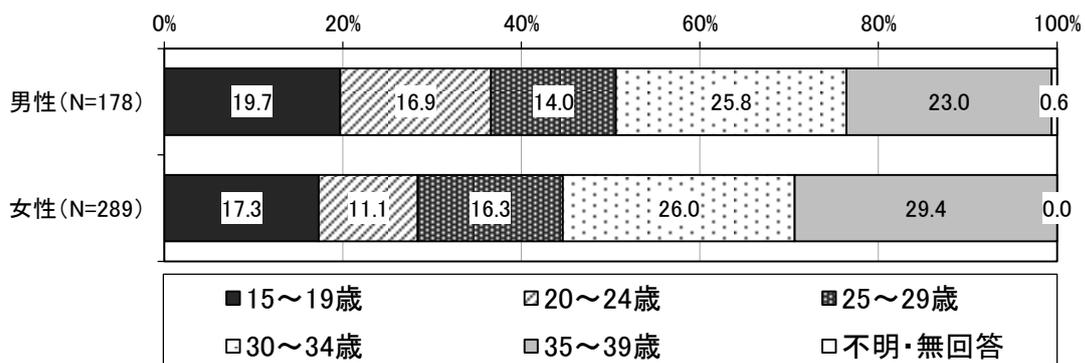
(2) 年齢（平成30年4月1日現在）

年齢についてみると、「35～39歳」が25.4%、「30～34歳」が24.3%と、30歳代が約5割となっています。



性別

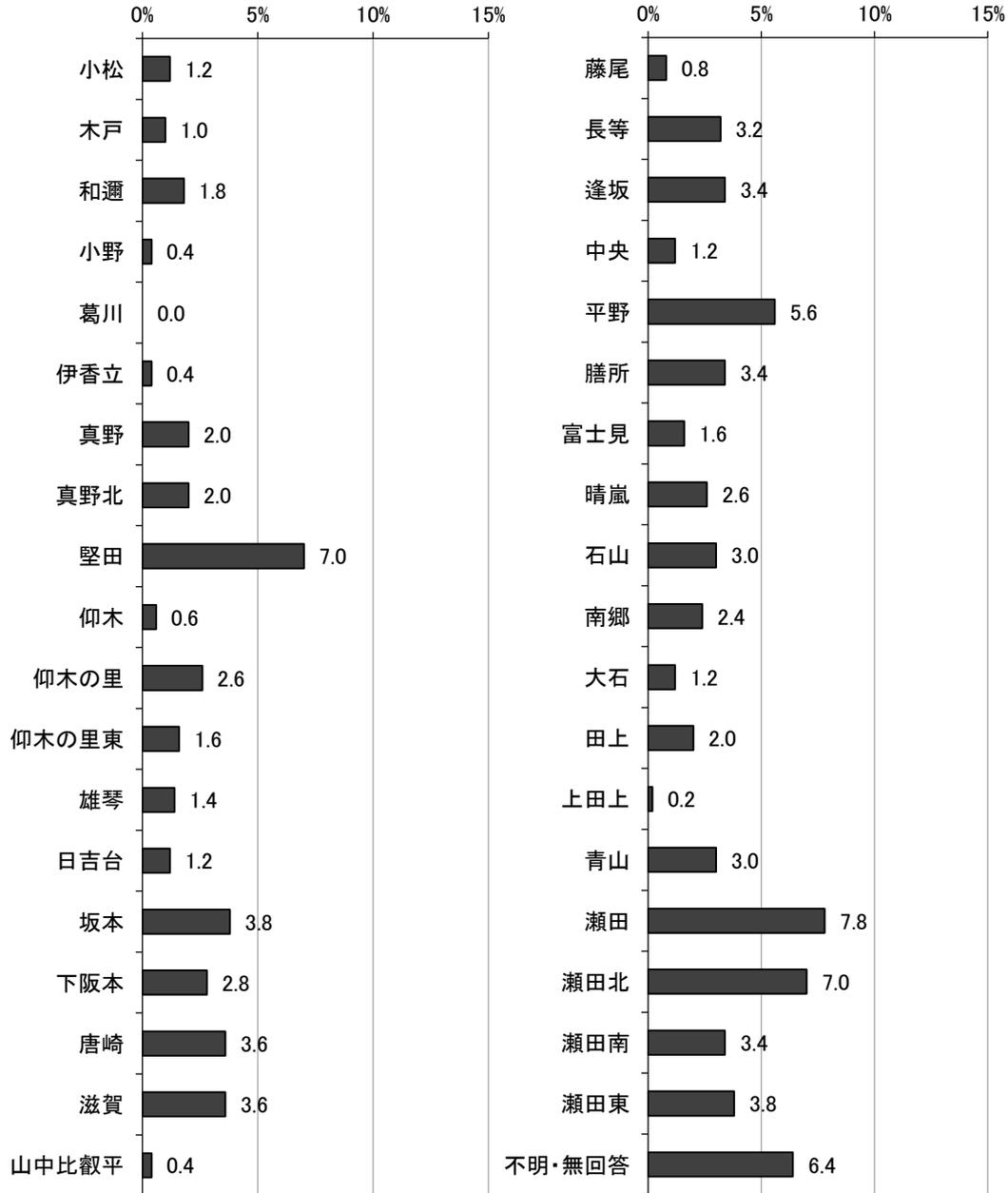
性別についてみると、[男性] に比べて [女性] では「30代」が5割を超えており、やや高くなっています。



(3) 居住学区

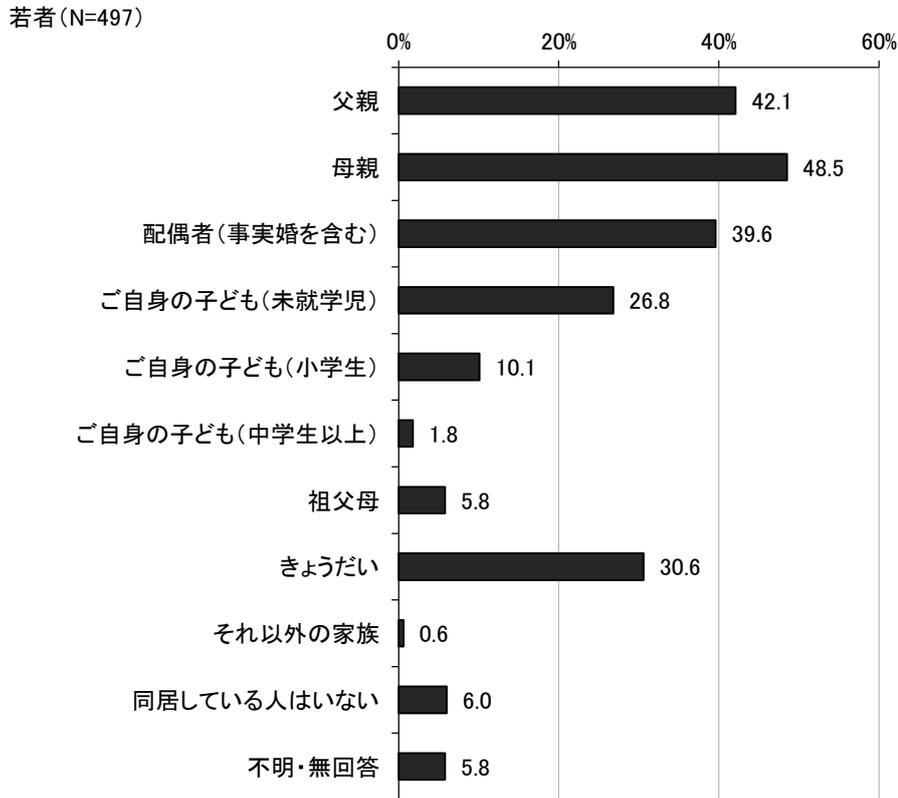
居住学区についてみると、「瀬田」が7.8%と最も高く、次いで「堅田」「瀬田北」がともに7.0%となっています。

若者(N=497)

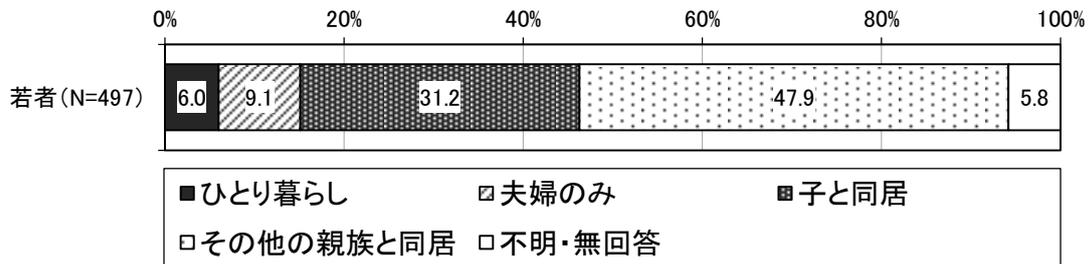


(4) 同居家族

同居家族についてみると、「母親」が48.5%と最も高く、次いで「父親」が42.1%、「配偶者（事実婚を含む）」が39.6%となっています。



◆家族形態（分類）



【分類の説明】

ひとり暮らし:「同居している人はいない」

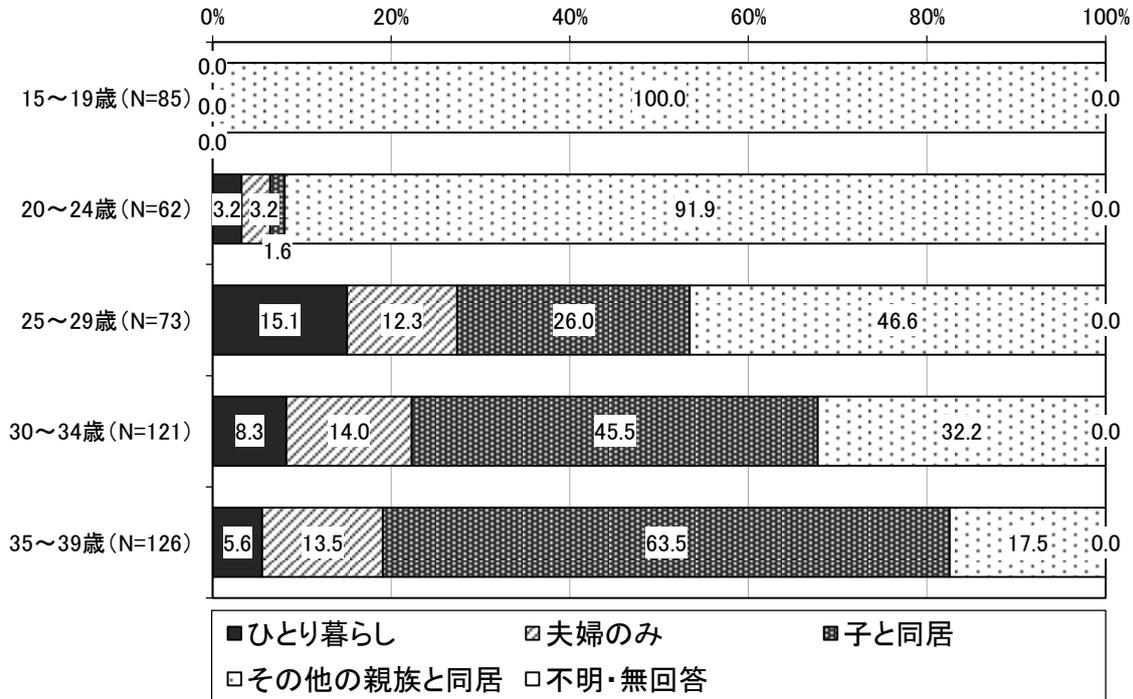
夫婦のみ:「配偶者(事実婚を含む)」のみを選択している人

子と同居:「ご自身の子ども(未就学児)」「ご自身の子ども(小学生)」「ご自身の子ども(中学生以上)」のいずれかを選択した人

その他の親族と同居:上記以外の世帯

年齢別

年齢別についてみると、年齢が上がるほど、「その他の親族と同居」が減少し、「子ども同居」が増加しています。



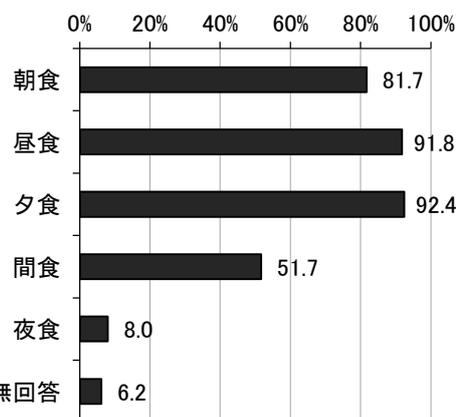
2. 普段の生活について

〔若者用調査／問5 複数回答〕

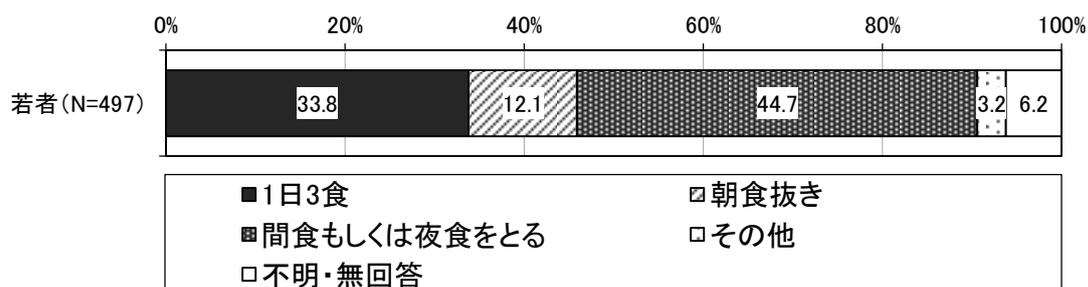
(1) 普段の食事状況

普段の食事状況についてみると、「夕食」は92.4%、「昼食」は91.8%と大半の人がとっているものの、「朝食」は81.7%とやや低くなっています。

若者(N=497)



◆食事状況（分類）



【分類の説明】

1日3食:「朝食」「昼食」「夕食」の3つのみを選択した人

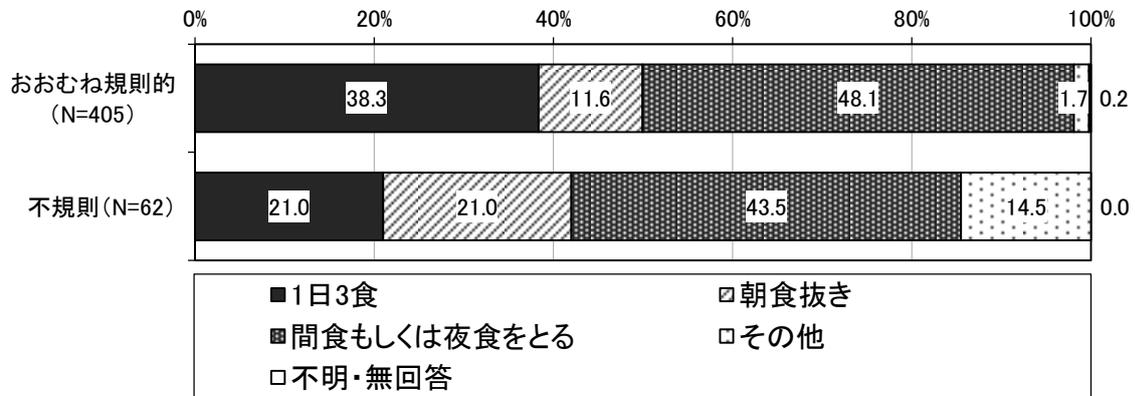
朝食抜き:「朝食」を選択していない人 ※「間食」「夜食」を選択した人を含む

間食もしくは夜食をとる:「朝食」「昼食」「夕食」に加え、「間食」「夜食」のどちらか、または両方を選択した人

その他:上記以外 ※「昼食」や「夕食」を選択していない人等

睡眠の状況別

睡眠の状況別についてみると、[おおむね規則的] に比べ [不規則] では、「1日3食」が10ポイント以上低くなっています。



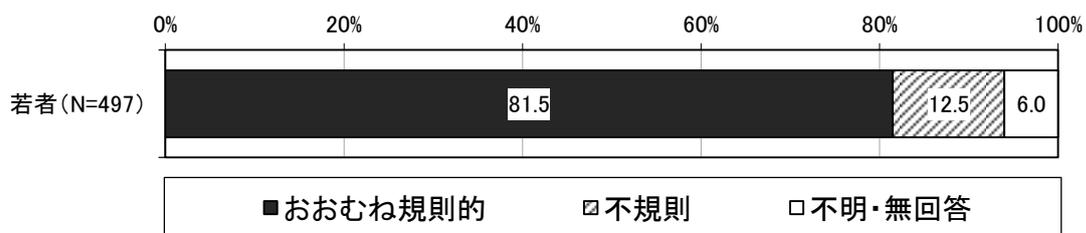
[若者用調査/問6 単数回答]

(2) 睡眠の状況

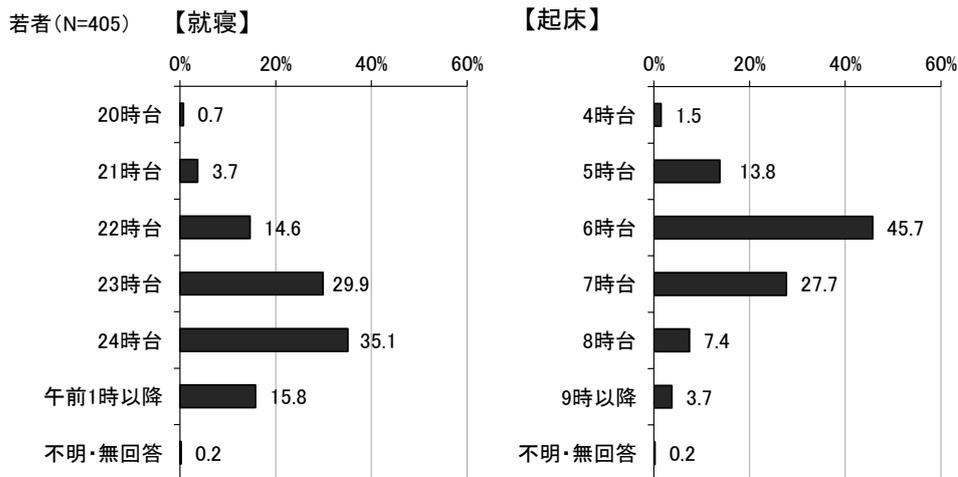
睡眠の状況についてみると、「おおむね規則的」が81.5%となっています。

また、就寝時間は「24時台」が35.1%、「23時台」が29.9%、起床時間は「6時台」が45.7%、「7時台」が27.7%で高くなっています。

〈睡眠の状況〉

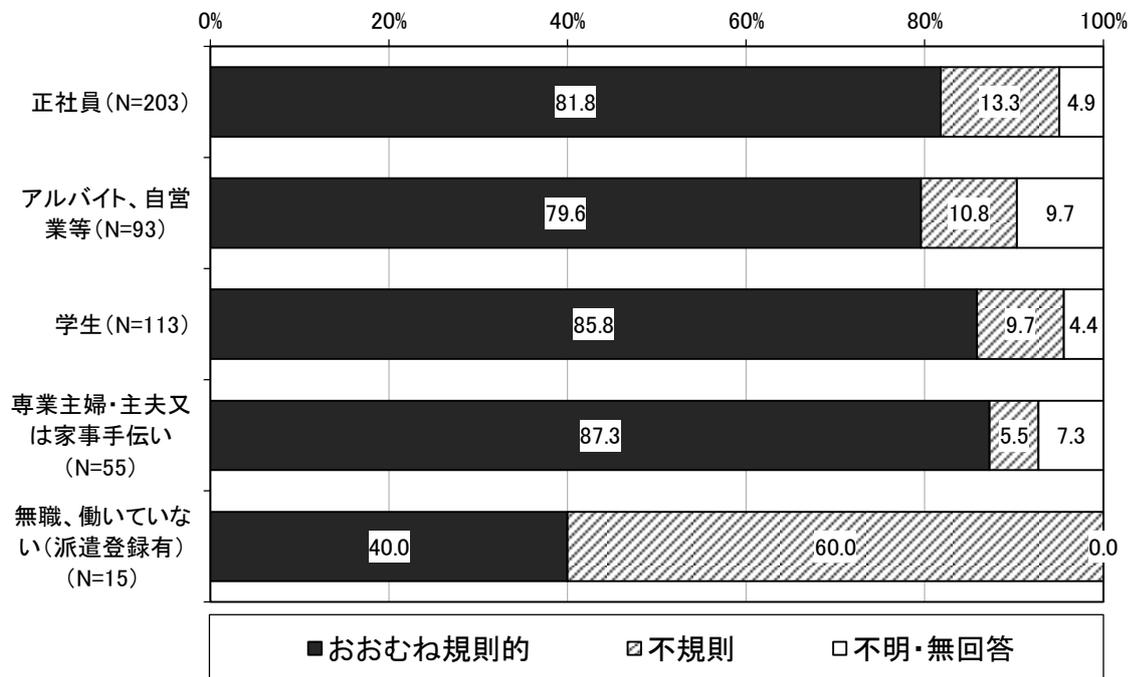


〈就寝時間・起床時間〉 おおむね規則的を選んだ方 ※数量回答



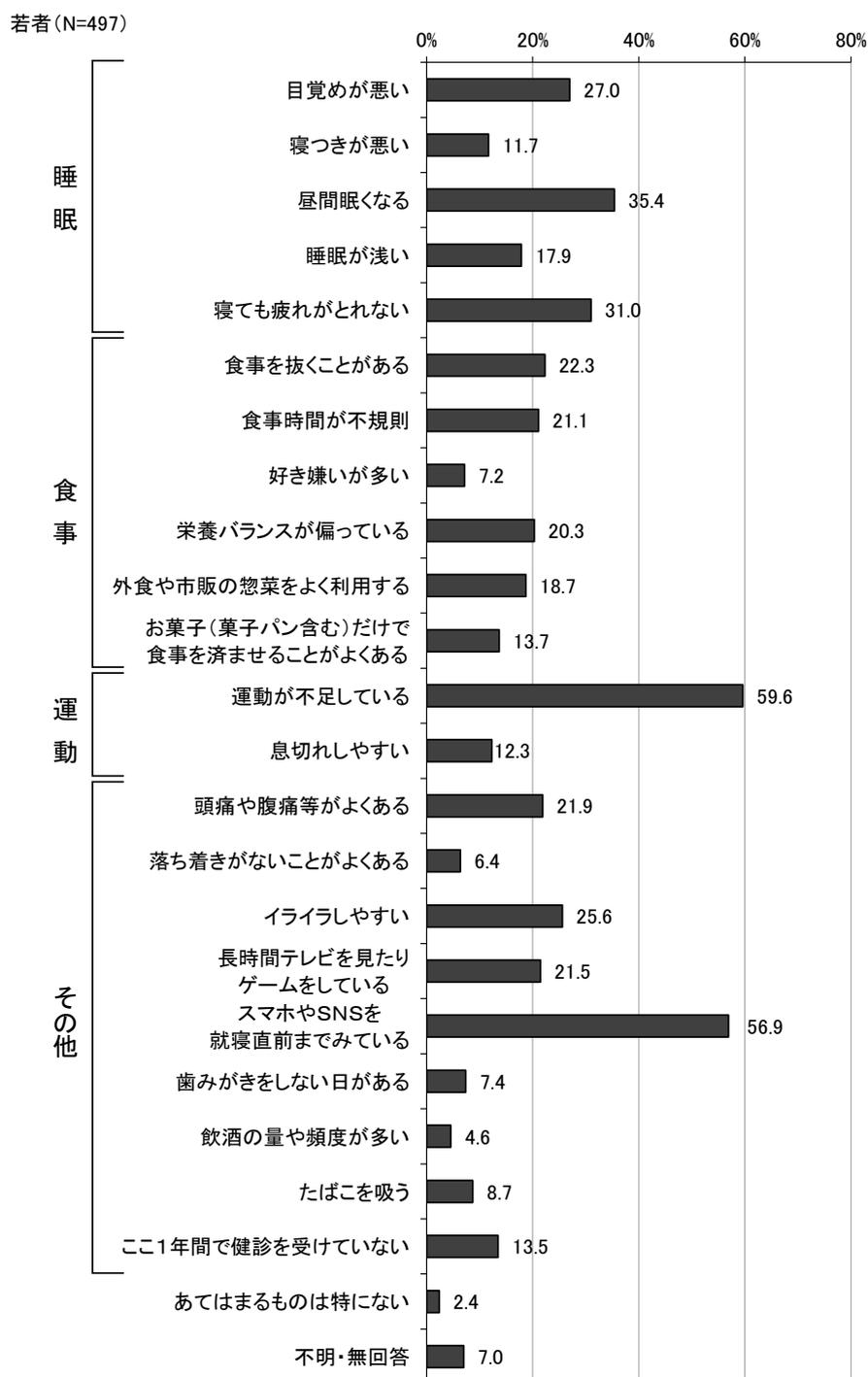
就労状況別

就労状況別についてみると、働いているもしくは専業主婦・主夫等は「おおむね規則的」が8割程度であるのに対して、[無職、働いていない（派遣登録有）]では「おおむね規則的」は4割と、傾向に違いがみられます。



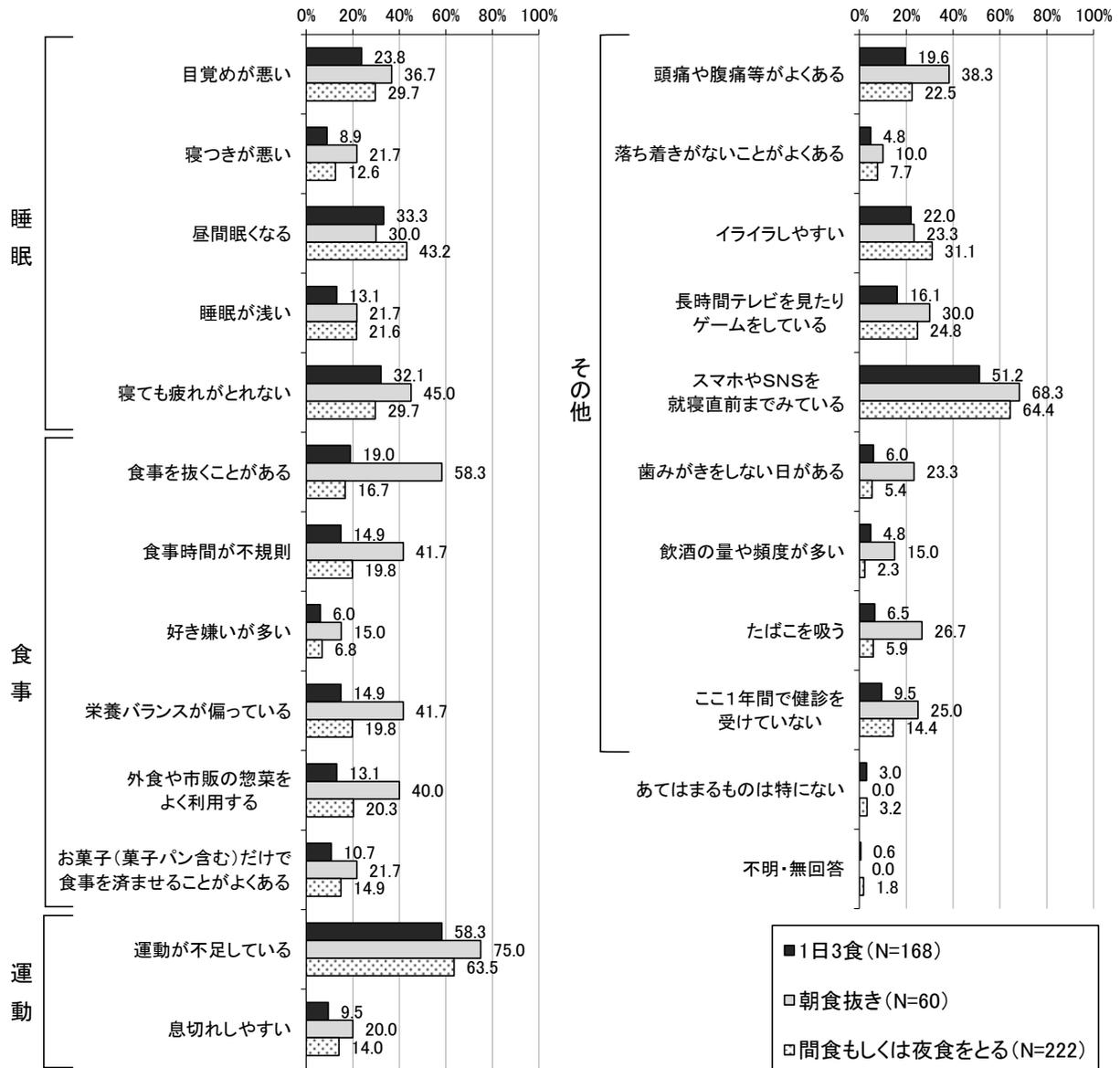
(3) 普段の食事や睡眠等の生活習慣

普段の食事や睡眠等の生活習慣についてみると、「運動が不足している」が59.6%と最も高く、次いで「スマホやSNSを就寝直前までみている」が56.9%、「昼間眠くなる」が35.4%となっています。



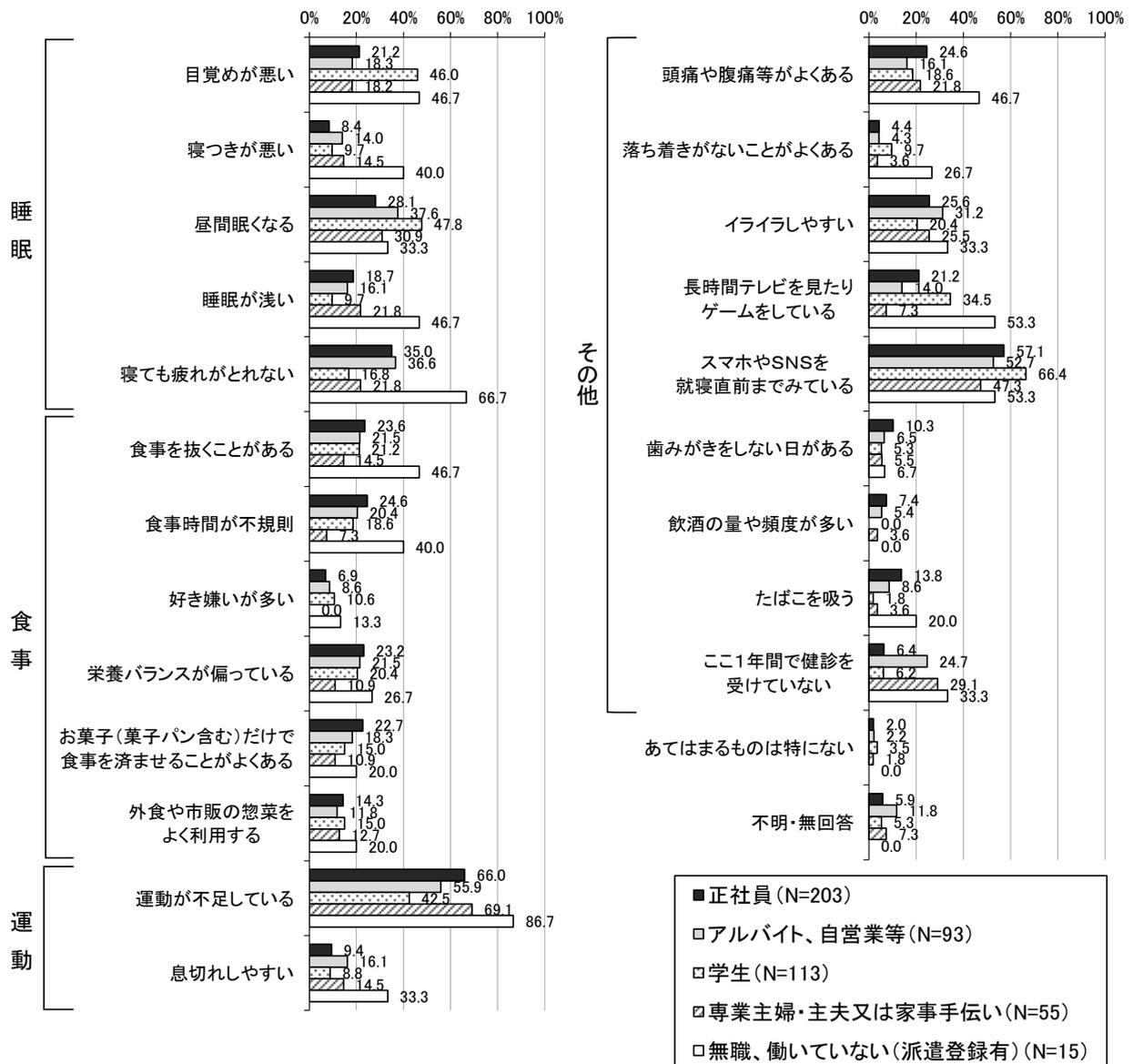
食事状況別

食事状況別についてみると、[1日3食] [間食もしくは夜食をとる] に比べ [朝食抜き] では、「昼間眠くなる」「イライラしやすい」以外のすべての項目で割合が高くなっており、特に「食事を抜くことがある」「食事時間が不規則」「栄養バランスが偏っている」「たばこを吸う」では [朝食抜き] が20ポイント以上高くなっています。



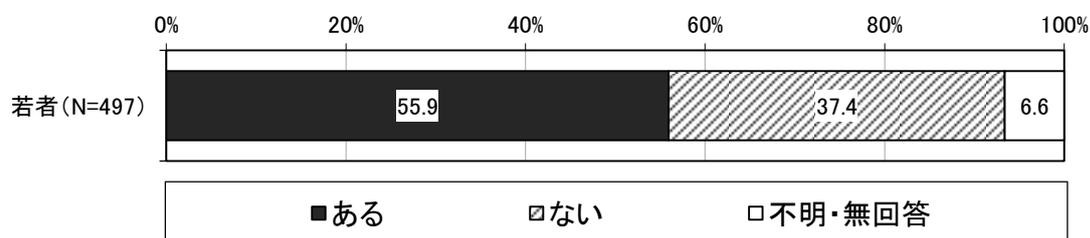
就労状況別

就労状況別についてみると、[学生]では、「スマホやSNSを就寝直前までみている」が最も高く、[無職、働いていない（派遣登録有）]以外の他の就労状況に比べて「目覚めが悪い」「昼間眠くなる」「長時間テレビを見たりゲームをしている」の割合がやや高くなっています。[無職、働いていない（派遣登録有）]では、「昼間眠くなる」「お菓子（菓子パン含む）だけで食事を済ませることがよくある」「スマホやSNSを就寝直前までみている」「歯みがきをしない日がある」「飲酒の量や頻度が多い」以外のすべての項目で割合が高くなっています。



(4) 日常生活の悩みや不安

日常生活の悩みや不安についてみると、「ある」が55.9%、「ない」が37.4%となっています。

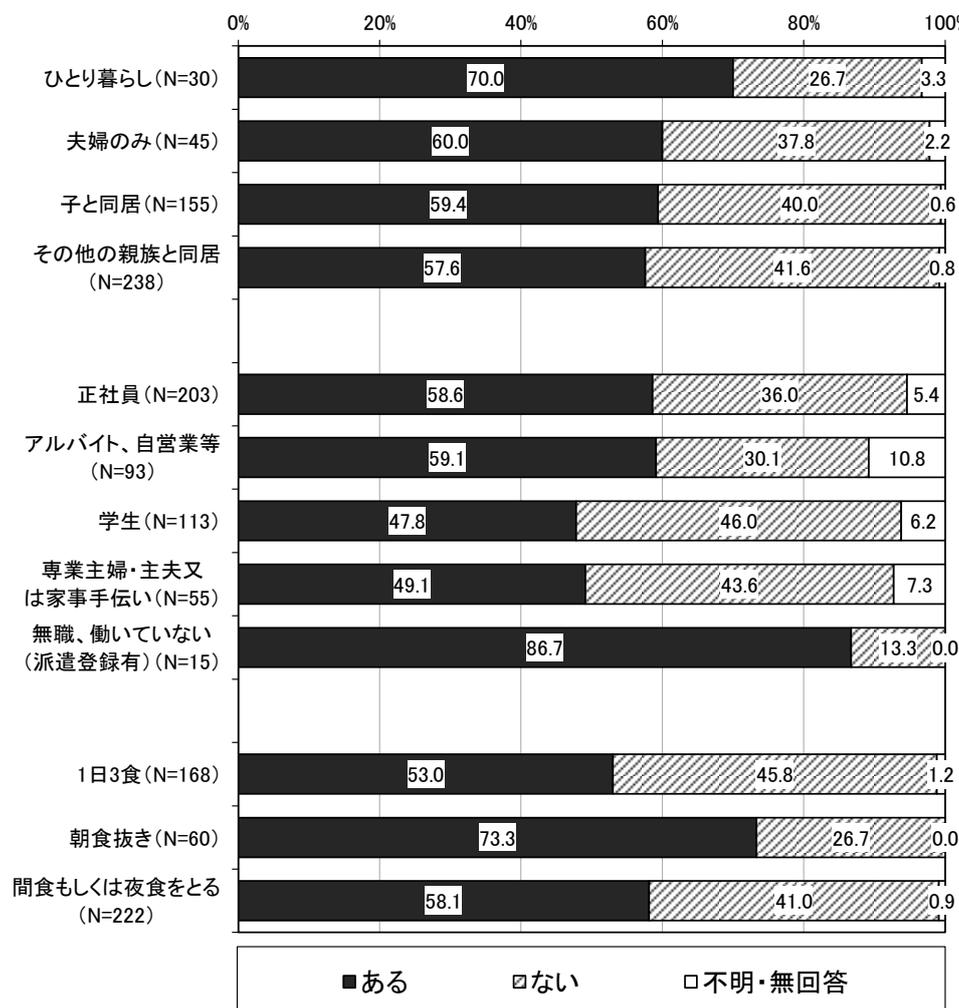


家族形態別・就労状況別・食事状況別

家族形態別についてみると、[ひとり暮らし]では、他の家族形態に比べて、悩みが「ある」が高くなっています。

就労状況別についてみると、[無職、働いていない(派遣登録有)]では、他の就労状況に比べて、悩みが「ある」が高くなっています。

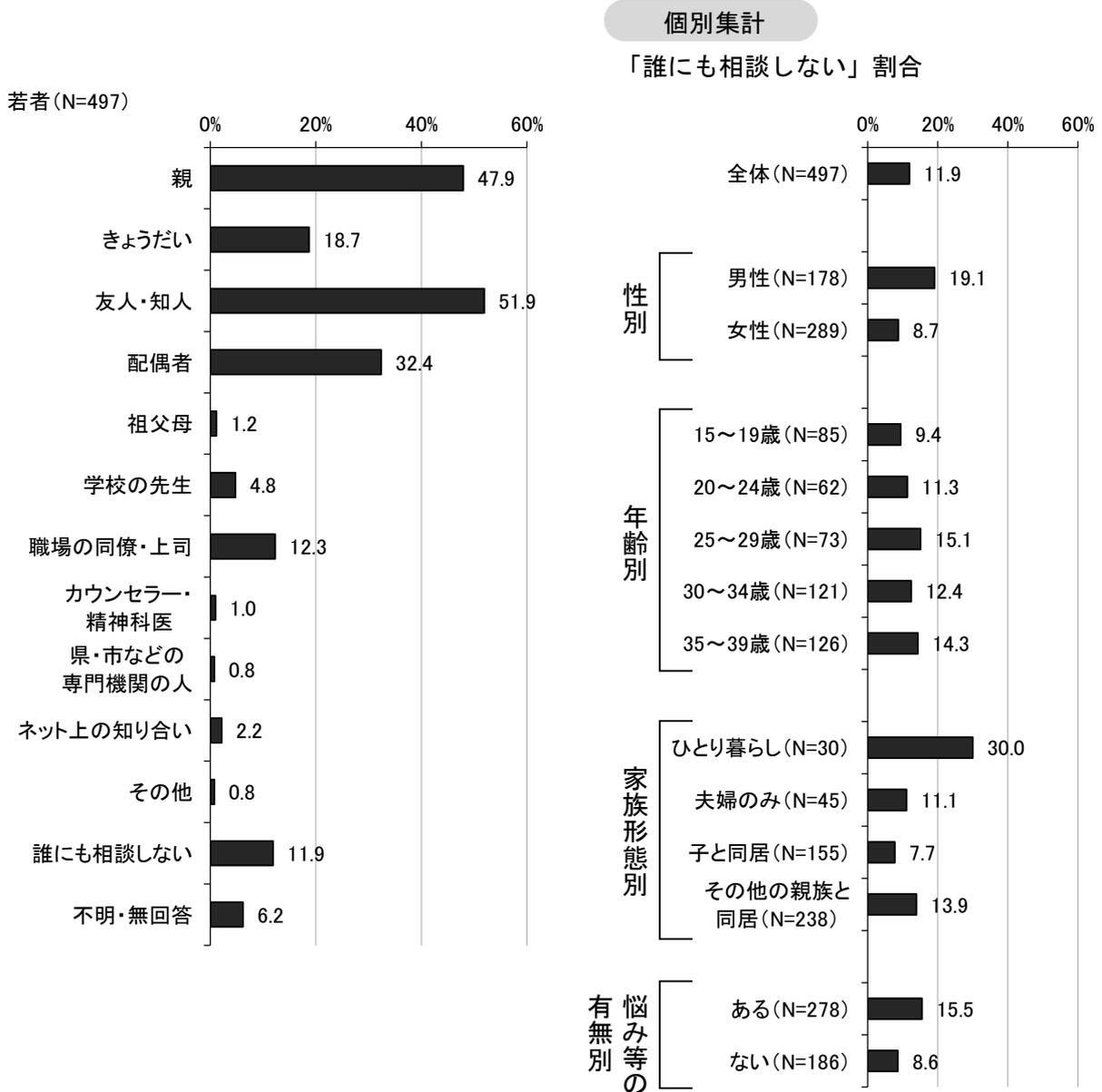
食事状況別についてみると、[朝食抜き]では、他の食事状況に比べて、悩みが「ある」が高くなっています。



(5) 相談先

相談先についてみると、「友人・知人」が51.9%と最も高く、次いで「親」が47.9%、「配偶者」が32.4%となっています。

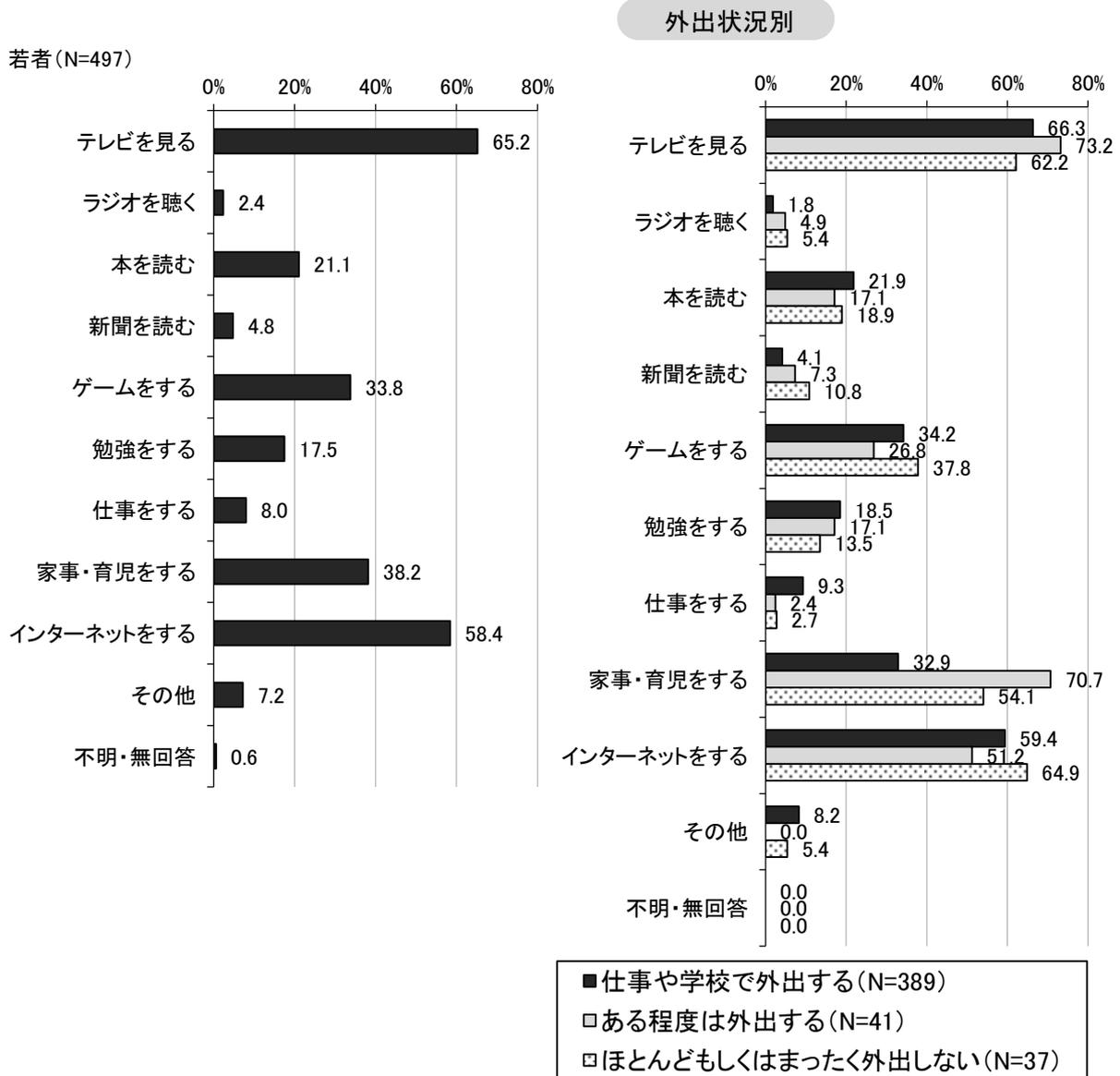
「誰にも相談しない」の回答状況についてみると、[女性]より[男性]で、また、年齢が上がるにつれ高くなる傾向にあります。また、[ひとり暮らし]では他の家族形態と比べて10ポイント以上高くなっています。



(6) 自宅での過ごし方

自宅での過ごし方についてみると、「テレビを見る」が65.2%と最も高く、次いで「インターネットをする」が58.4%、「家事・育児をする」が38.2%となっています。

外出状況別についてみると、[ほとんどもしくはまったく外出しない]では、他の外出状況と過ごし方に大きな傾向の違いは見られませんが、「ゲームをする」「インターネットをする」割合がやや高くなっています。



【外出状況別(問 12) 分類の説明】

仕事や学校で外出する:「仕事や学校で平日は毎日外出する」「仕事や学校で週に3~4日外出する」

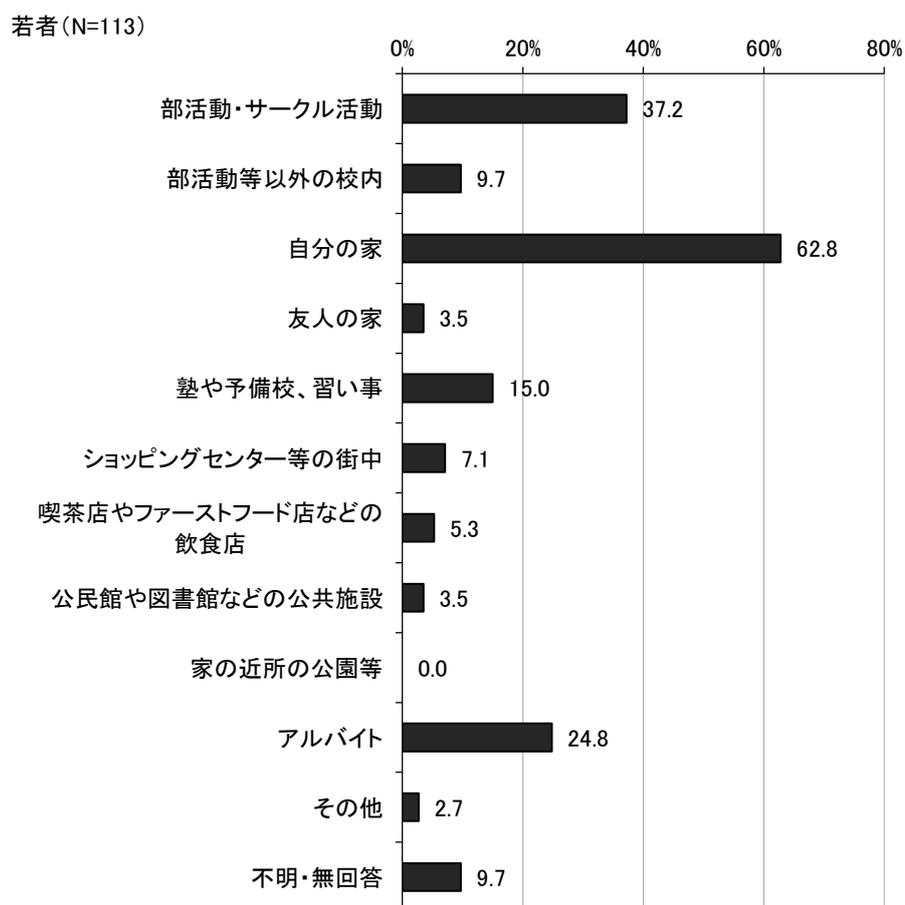
ある程度は外出する:「遊び等で頻繁に外出する」「人づきあいのためにときどき外出する」

ほとんどもしくはまったく外出しない:「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」

学生の方

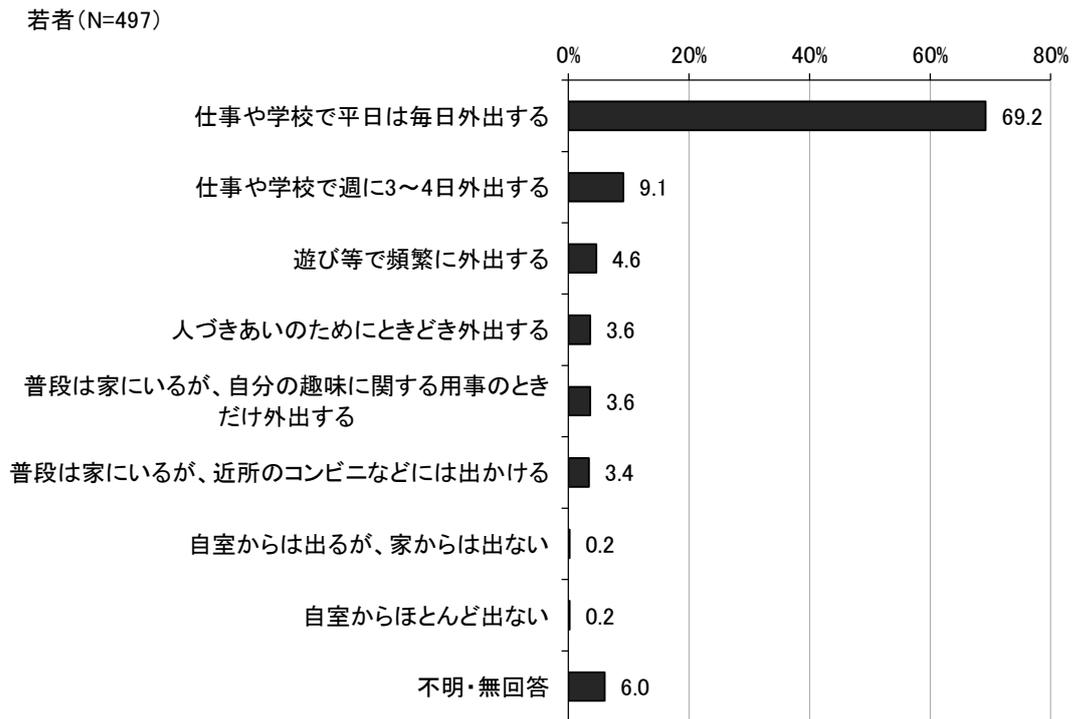
(7) 学校の放課後に過ごす場所

学校の放課後の過ごす場所についてみると、「自分の家」が62.8%と最も高く、次いで「部活動・サークル活動」が37.2%、「アルバイト」が24.8%となっています。



（８）外出状況

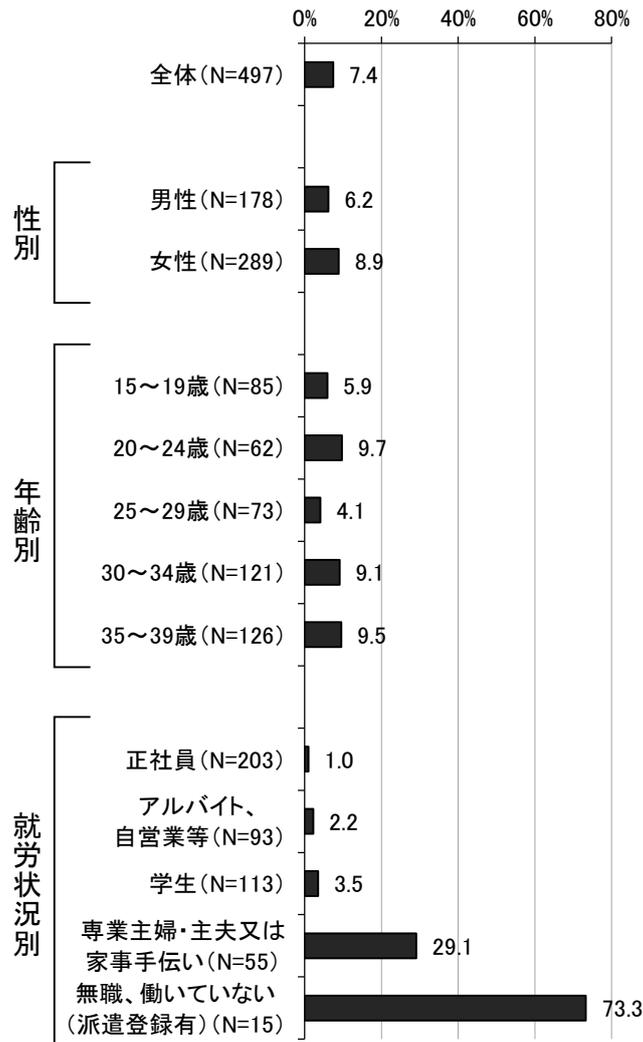
外出状況についてみると、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 69.2%と最も高く、「仕事や学校で週に3～4日外出する」をあわせると 78.3%の人が仕事や学校で外出しています。一方、外出頻度が少ない（「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」）人の割合は 7.4%となっています。



個別集計

「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」の合計割合

外出頻度が少ない人の回答状況についてみると、全体（7.4%）に比べ、[女性] [20～24 歳] [30～34 歳] [35～39 歳] [専業主婦・主夫又は家事手伝い] [無職、働いていない（派遣登録有）] で割合が高くなっており、特に就労状況での差が大きくなっています。

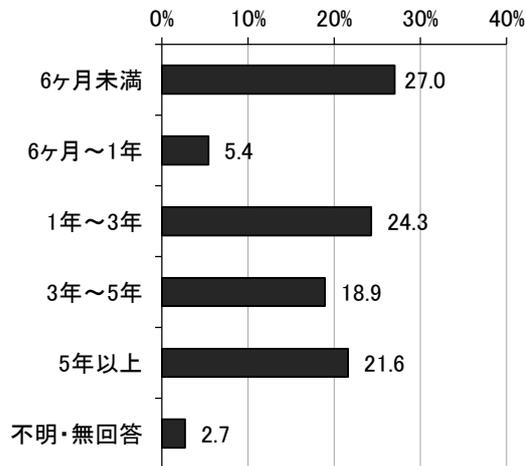


(8)で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」を選んだ方

(8) - 1 今の外出状況になってからの期間

今の外出状況になってからの期間についてみると、「6ヶ月未満」が27.0%と最も高く、次いで「1年～3年」が24.3%、「5年以上」が21.6%となっています。

若者(N=37)



年代別

年代別についてみると、[30代]では「6ヶ月未満」が最も高くなっていますが、「1～3年」「5年以上」も21.7%とばらつきがみられます。

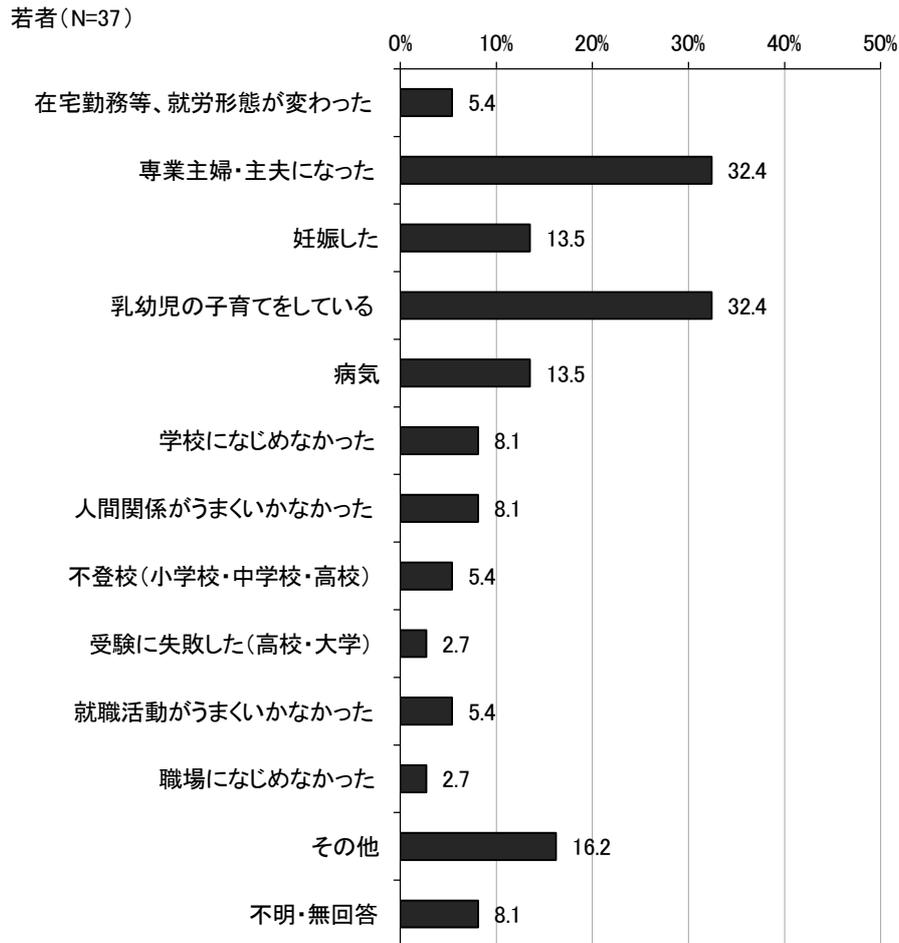
【若者】	10代後半 (N=5)		20代 (N=9)		30代 (N=23)	
	件数	%	件数	%	件数	%
6ヶ月未満	1	20.0	2	22.2	7	30.4
6ヶ月～1年	0	0.0	1	11.1	1	4.3
1年～3年	1	20.0	3	33.3	5	21.7
3年～5年	2	40.0	1	11.1	4	17.4
5年以上	1	20.0	2	22.2	5	21.7
不明・無回答	0	0.0	0	0.0	1	4.3

〔若者用調査／問 12-2 複数回答〕

(8)で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」を選んだ方

(8) - 2 今の外出状況になった理由

今の外出状況になった理由についてみると、「専業主婦・主夫になった」「乳幼児の子育てをしている」がともに 32.4%と最も高く、次いで「その他」が 16.2%、「妊娠した」「病気」がともに 13.5%となっています。



◎人間関係がうまくいかなかった相手

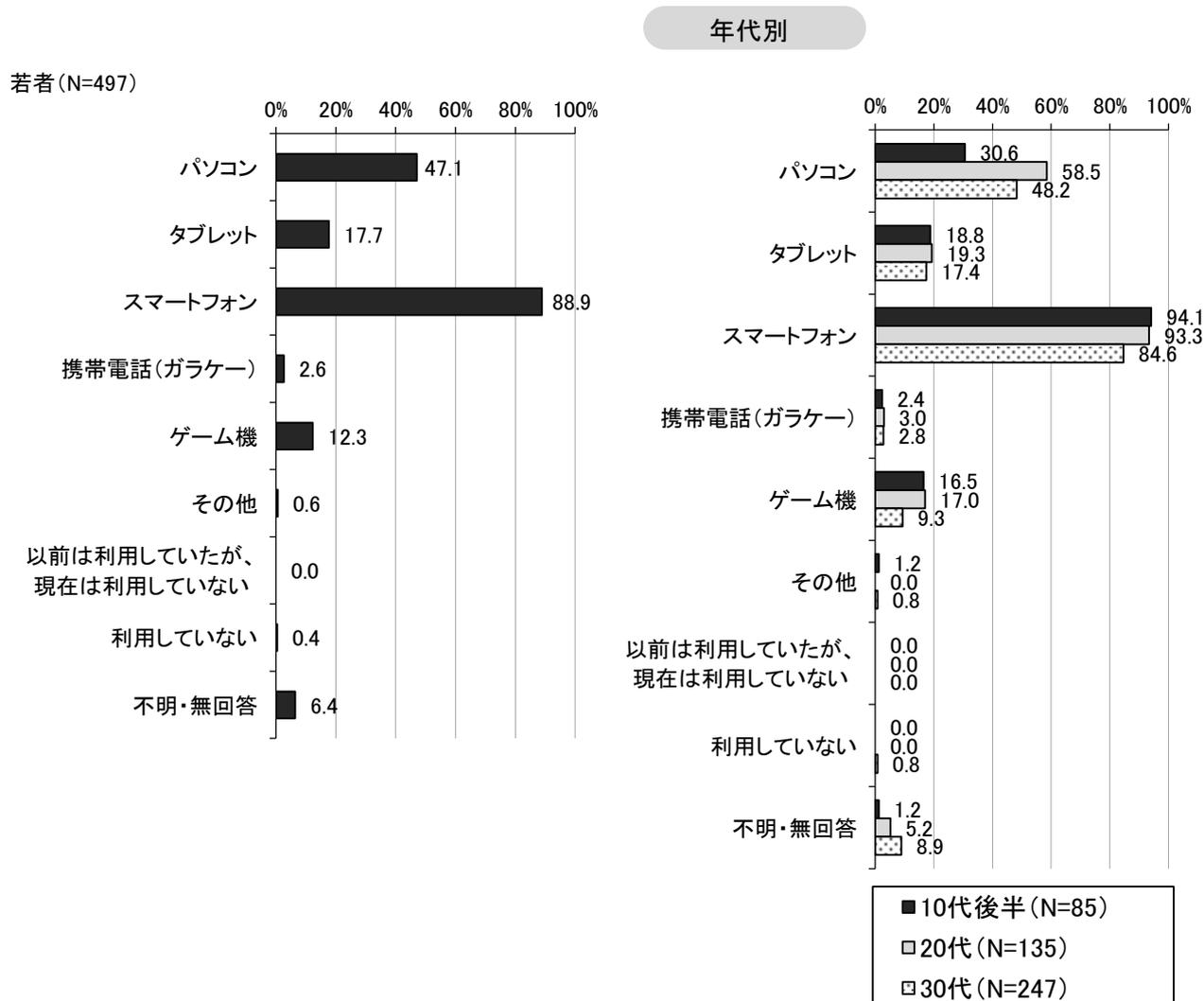
「父」「先生」が各2件、「友人」「母」「その他の人」が各1件となっています。

(※回答数が少数であるためグラフ・表は割愛)

(9) 利用しているインターネット接続機器の種類

利用しているインターネット接続機器の種類についてみると、「スマートフォン」が88.9%と最も高く、次いで「パソコン」が47.1%、「タブレット」が17.7%となっています。

年代別についてみると、[30代] に比べ [10代後半] [20代] では、「スマートフォン」「ゲーム機」の割合が高く、「パソコン」は[20代] で5割以上と、他の年代と比べて割合が高くなっています。

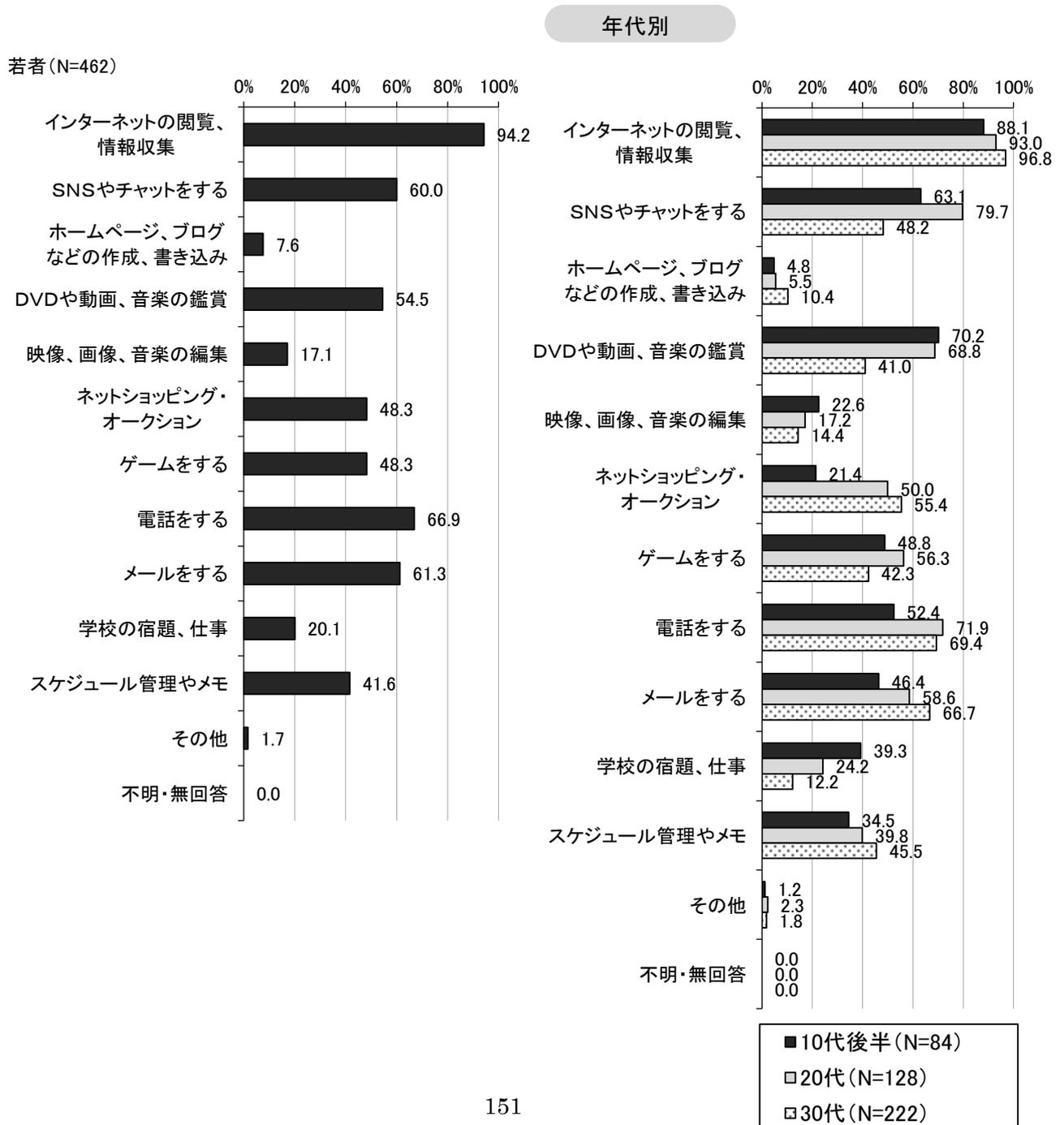


(9) で「パソコン」「タブレット」「スマートフォン」「携帯電話(ガラケー)」を選んだ方

(9) - 1 パソコン・携帯電話等の利用状況

パソコン・携帯電話等の利用状況についてみると、「インターネットの閲覧、情報収集」が94.2%と最も高く、次いで「電話をする」が66.9%、「メールをする」が61.3%となっています。

年代別についてみると、それぞれ他の年代に比べて、[10代後半]では、「DVDや動画、音楽の鑑賞」「映像、画像、音楽の編集」「学校の宿題、仕事」が、[20代]では、「SNSやチャットをする」「ゲームをする」「電話をする」が、[30代]では、「インターネットの閲覧、情報収集」「ホームページ、ブログなどの作成、書き込み」「ネットショッピング・オークション」「メールをする」「スケジュール管理やメモ」が高くなっています。



3. これまでの経験や考え方について

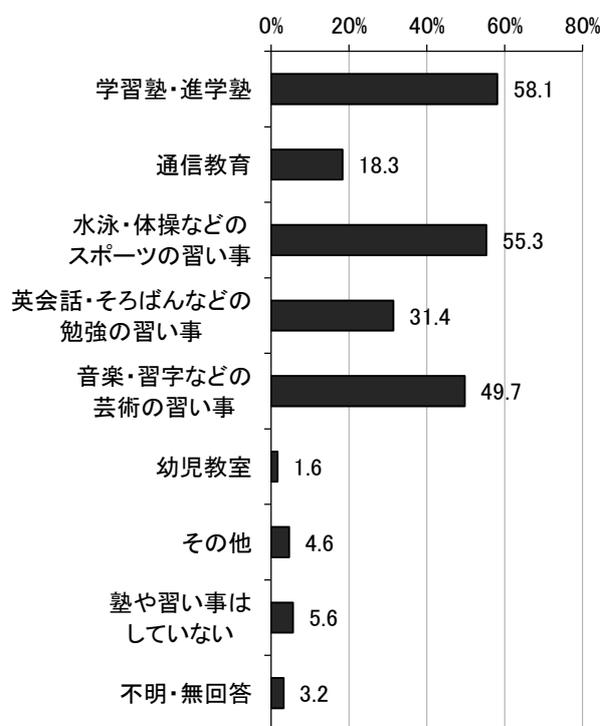
〔若者用調査／問 14 複数回答〕

(1) 子どもの頃の習い事や塾の利用状況

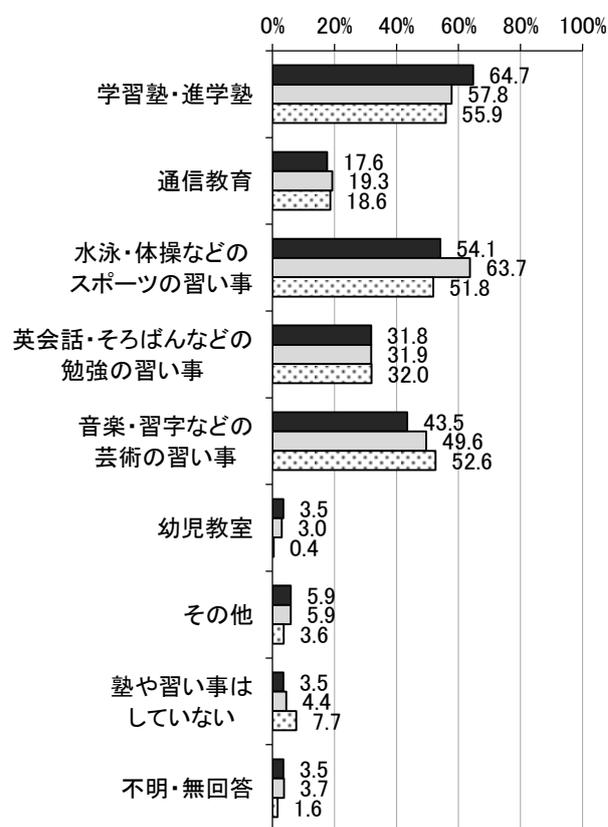
子どもの頃の習い事の利用状況についてみると、「学習塾・進学塾」が58.1%と最も高く、次いで「水泳・体操などのスポーツの習い事」が55.3%、「音楽・習字などの芸術の習い事」が49.7%となっています。

年代別についてみると、[10代後半]では他の年代に比べて、「学習塾・進学塾」の割合が高く、また、「塾や習い事はしていない」では[30代]が高くなっています。

若者(N=497)



年代別

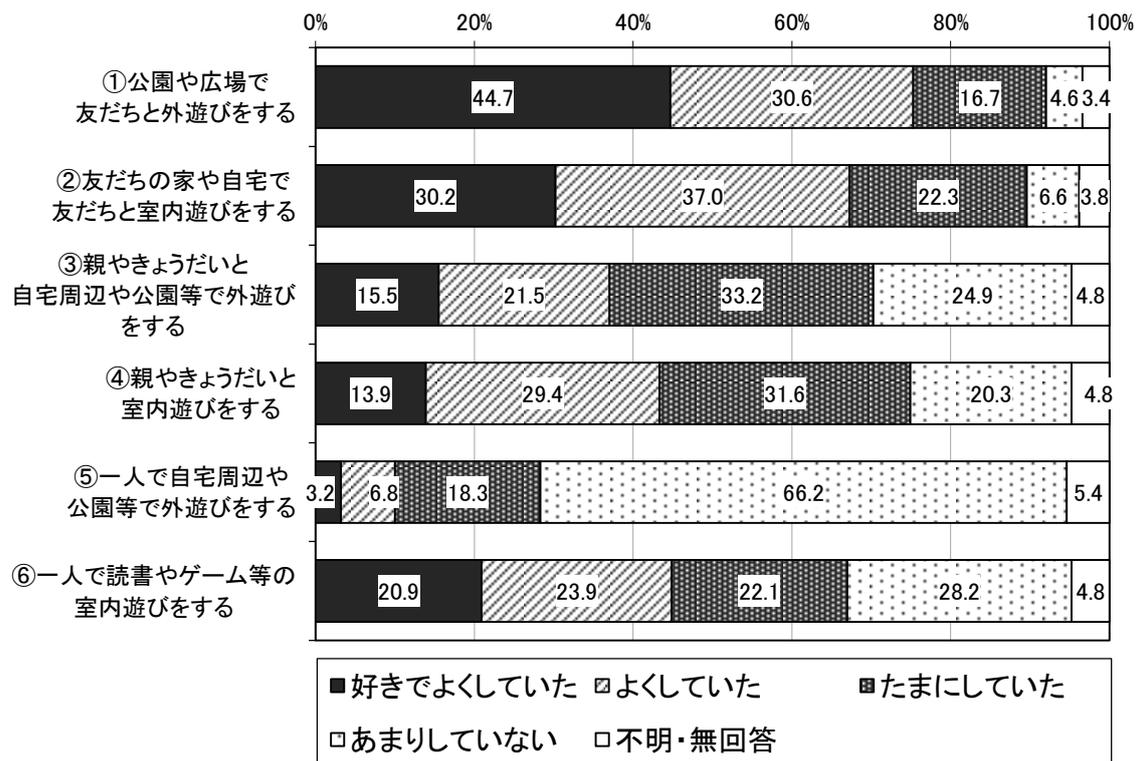


■ 10代後半 (N=85)
□ 20代 (N=135)
▨ 30代 (N=247)

(2) 小中学生の頃にした遊び

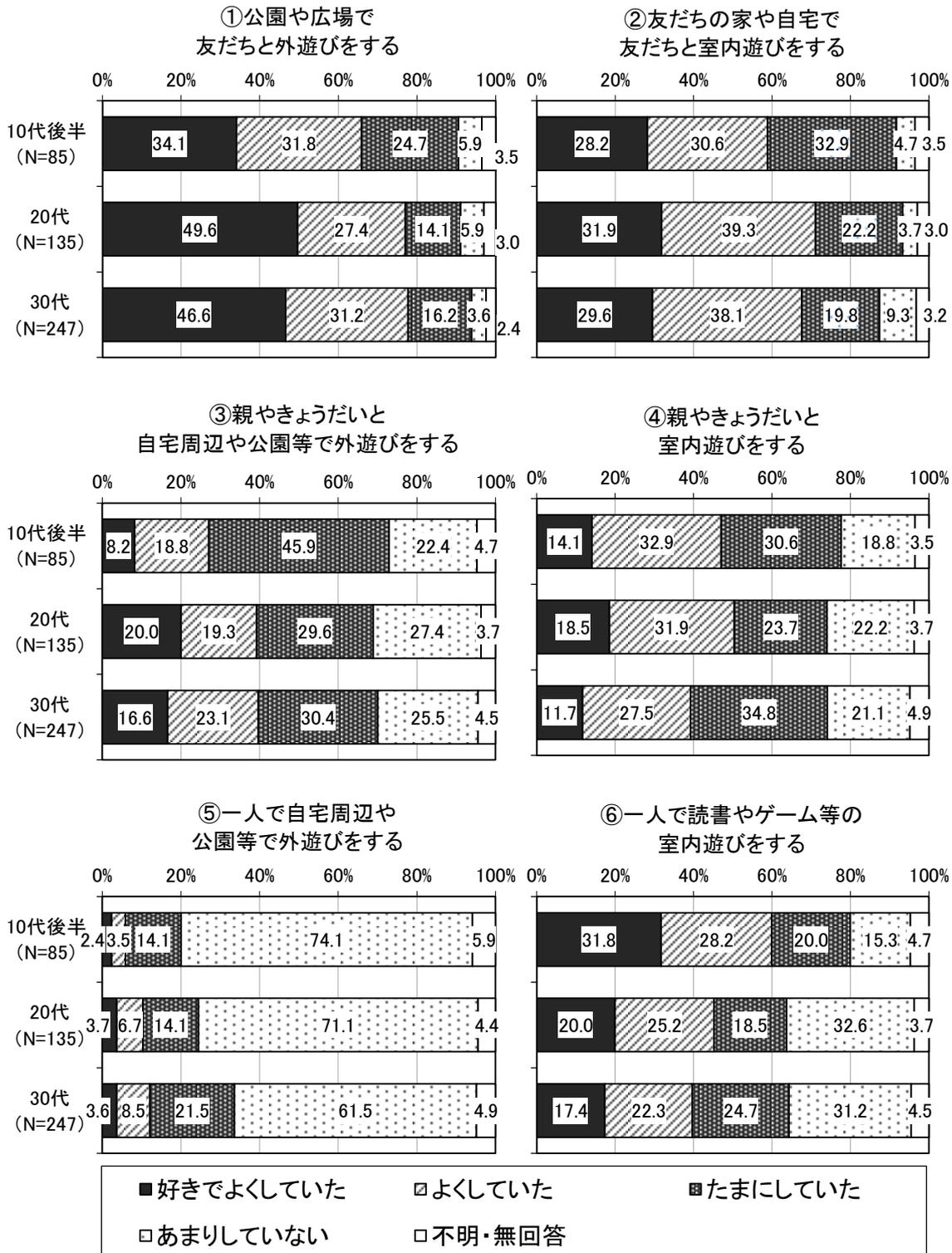
小中学生の頃にした遊びについてみると、〈①公園や広場等で友だちと外遊びをする〉では「好きでよくしていた」(44.7%)と「よくしていた」(30.6%)を合わせると75.3%、〈②友だちの家や自宅や自宅で友だちと室内遊びをする〉では「好きでよくしていた」(30.2%)と「よくしていた」(37.0%)を合わせると67.2%と、他の項目に比べて高くなっています。

若者(N=497)



年代別

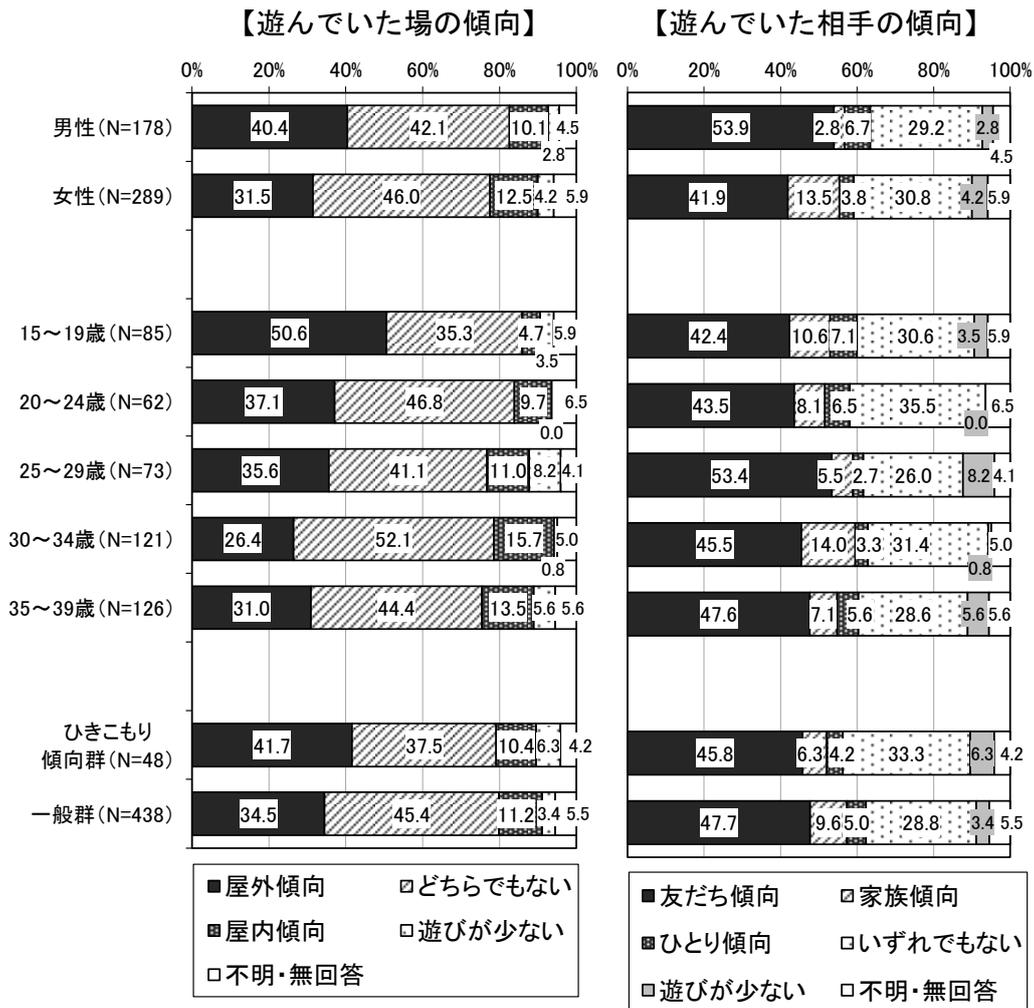
年代別についてみると、「好きでよくしていた」と「よくしていた」を合わせた割合を年代別に比べると、〈①公園や広場で友だちと外遊びをする〉〈②友だちの家や自宅で友だちと室内遊びをする〉〈③親やきょうだいと自宅周辺や公園等で外遊びをする〉〈⑤一人で自宅周辺や公園等で外遊びをする〉では[20代][30代]が、〈④親やきょうだいと室内遊びをする〉では[20代]が、〈⑥一人で読書やゲーム等の室内遊びをする〉では[10代後半]が高くなっています。



性別・年齢別・ひきこもり傾向別

遊んでいた場の傾向として、[女性]より[男性]で、また年齢が下がるにつれ「屋外傾向」が高くなる傾向にあります。ひきこもり傾向別にみると、[一般群]より[ひきこもり傾向群]では「屋外傾向」「遊びが少ない」の割合が高くなっています。

遊んでいた相手の傾向として、[男性]より[女性]で、「家族傾向」が高くなっています。また、年齢での相関関係は見られません。ひきこもり傾向別にみると、[一般群]より[ひきこもり傾向群]では「いずれでもない」「遊びが少ない」の割合が高くなっています。



【分類の説明】

小中学生の頃にした遊び①～⑥についてすべて回答した人を対象に、「好きでよくしていた」を3点、「よくしていた」を2点、「たまにしていた」を1点、「あまりしていない」を0点として点数化し、以下の方法で分析。

●遊んでいた場の傾向

- 屋外傾向：(外遊び：①③⑤の合計点)－(室内遊び：②④⑥の合計点)＝2点以上の人
- どちらでもない：(外遊び：①③⑤の合計点)－(室内遊び：②④⑥の合計点)＝±1点の人
- 屋内傾向：(外遊び：①③⑤の合計点)－(室内遊び：②④⑥の合計点)＝－2点以下の人
- 遊びが少ない：①～⑥の合計点が3点以下の人

●遊んでいた相手の傾向

- 友だち：①②の合計点、家族：③④の合計点、ひとり：⑤⑥の合計点から、各項目の割合を導き、
- 友だち傾向：(友だち：①②の合計点)の割合が4割以上 ※「いずれでもない」場合を除く
- 家族傾向：(家族：③④の合計点)の割合が4割以上 ※「いずれでもない」場合を除く
- ひとり傾向：(ひとり：⑤⑥の合計点)の割合が4割以上 ※「いずれでもない」場合を除く
- いずれでもない：各項目の割合において、同程度の項目がある人
- 遊びが少ない：①～⑥の合計点が3点以下の人

【ひきこもり傾向 分類の説明】

内閣府が実施した「若者の生活に関する調査報告書(平成28年9月)」を参考に、以下のように整理。
本調査では、「広義のひきこもり群」「親和群」をまとめて『ひきこもり傾向群』とし、傾向を分析。

●広義のひきこもり群

問12 外出状況で以下のうち項目を選択した人

- ・普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
- ・普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- ・自室からは出るが、家からは出ない
- ・自室からほとんど出ない

かつ

問12-1 今の外出状況になってからの期間で6か月以上を選択した人

であって、以下の項目に該当する人を除く

問12-2 今の外出状況になった理由で以下の項目を選択した人

- ・在宅勤務等、就労形態が変わった
- ・専業主婦・主夫になった
- ・妊娠した
- ・乳幼児の子育てをしている
- ・病気 ※病名に、統合失調症又は身体的な病気を記入した人
- ・その他 ※カッコ内に自宅で仕事をしている旨や出産・育児をしている旨を記入した人

又は

問20 就労状況で専業主婦・主夫又は家事手伝いを選択した人

問10 自宅での過ごし方で家事・育児をするを選択した人

このうち、問12で「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」を選択した人を「狭義のひきこもり」、
問12で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」を選択した人を「準ひきこもり」とし、「狭義のひきこもり」と「準ひきこもり」の合計を「広義のひきこもり」とする。

●親和群

問19 自分自身の意識や態度で以下のうち項目を選択した人

で、以下の4項目において、すべて「はい」又は1項目のみ「どちらかといえばはい」を選択した人から「広義のひきこもり群」を除いた人。

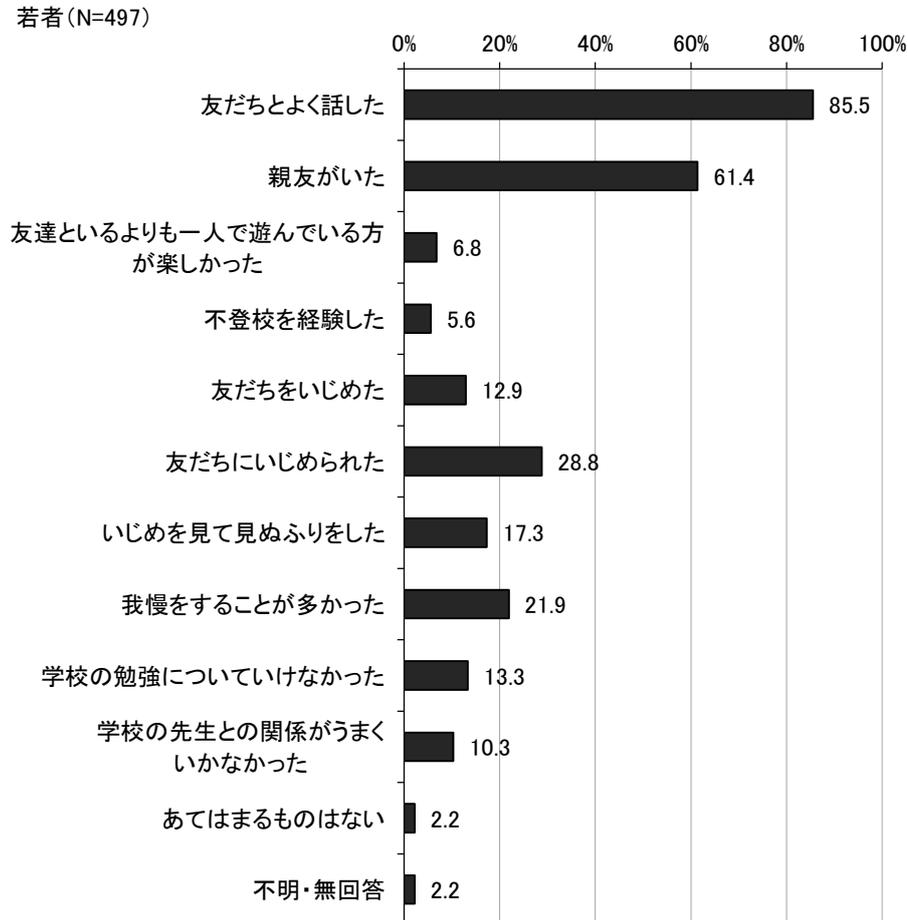
- ⑭家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる
- ⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある
- ⑯嫌な出来事があると、外に出たくなくなる
- ⑰理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う

●一般群

回答者全体から「広義のひきこもり群」「親和群」を除いた者で問19⑭～⑰の項目にすべて回答している人。

(3) 小学生や中学生の頃、学校でした経験

小学生や中学生の頃、学校でした経験についてみると、「友だちとよく話した」が85.5%と最も高く、次いで「親友がいた」が61.4%、「友だちにいじめられた」が28.8%となっています。

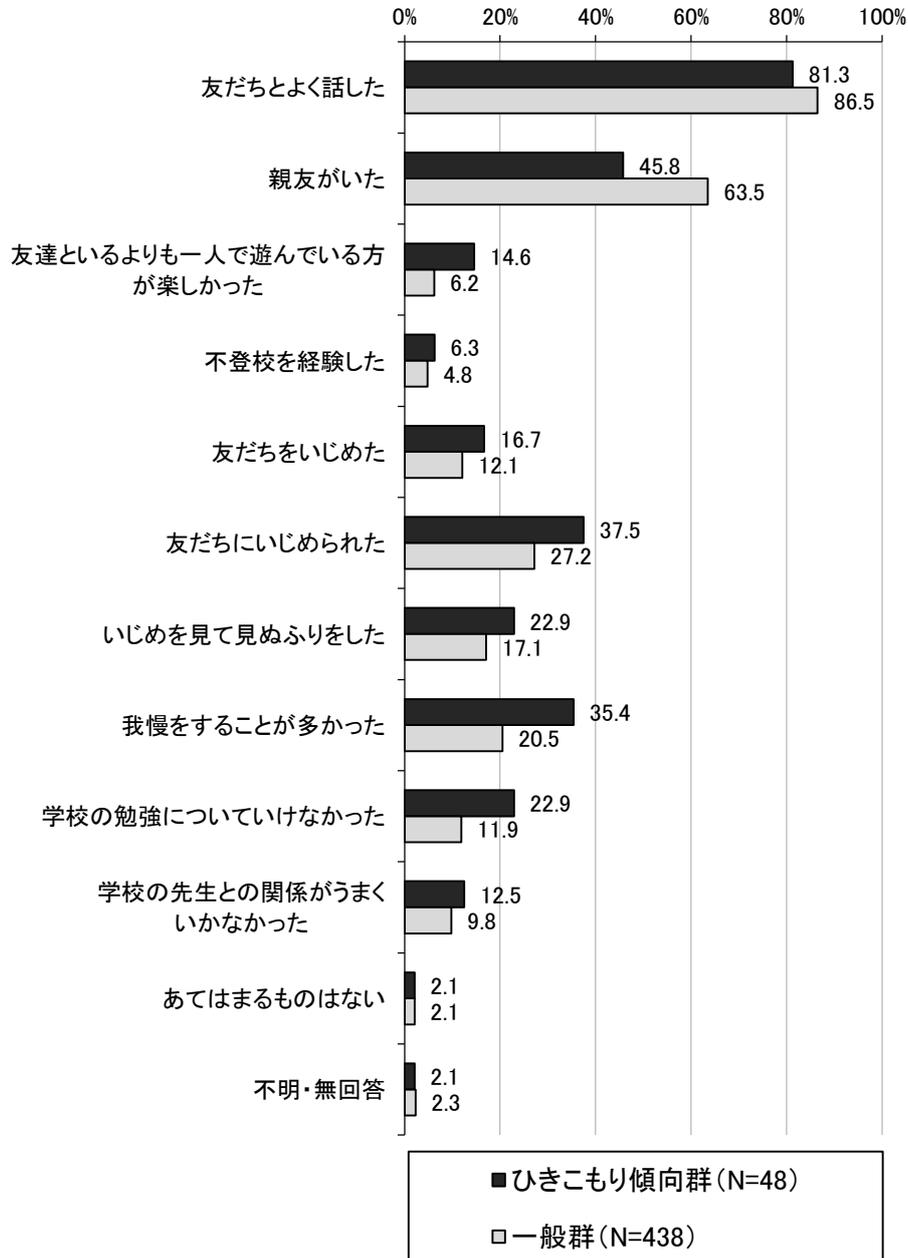


◆複数回答の状況 ※「あてはまるものはない」「不明・無回答」は割愛

【若者】	友だちとよく話した (N=425)		親友がいた (N=305)		友達というよりも一人で遊んでいる方が楽しかった (N=34)		不登校を経験した (N=28)		友だちをいじめた (N=64)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
友だちとよく話した			290	95.1	19	55.9	19	67.9	58	90.6
親友がいた	290	68.2			11	32.4	14	50.0	44	68.8
友達というよりも一人で遊んでいる方が楽しかった	19	4.5	11	3.6			2	7.1	4	6.3
不登校を経験した	19	4.5	14	4.6	2	5.9			8	12.5
友だちをいじめた	58	13.6	44	14.4	4	11.8	8	28.6		
友だちにいじめられた	116	27.3	85	27.9	15	44.1	15	53.6	48	75.0
いじめを見て見ぬふりをした	81	19.1	59	19.3	9	26.5	6	21.4	34	53.1
我慢をすることが多かった	85	20.0	66	21.6	14	41.2	9	32.1	22	34.4
学校の勉強についていけなかった	52	12.2	36	11.8	10	29.4	10	35.7	12	18.8
学校の先生との関係がうまくいかなかった	40	9.4	24	7.9	4	11.8	10	35.7	15	23.4
【若者】	友だちに いじめられた (N=143)		いじめを 見て見ぬ ふりをした (N=86)		我慢をす ることが多 かった (N=109)		学校の勉 強につい ていけな かった (N=66)		学校の先 生との関 係がうま くいけな かった (N=51)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
友だちとよく話した	116	81.1	81	94.2	85	78.0	52	78.8	40	78.4
親友がいた	85	59.4	59	68.6	66	60.6	36	54.5	24	47.1
友達というよりも一人で遊んでいる方が楽しかった	15	10.5	9	10.5	14	12.8	10	15.2	4	7.8
不登校を経験した	15	10.5	6	7.0	9	8.3	10	15.2	10	19.6
友だちをいじめた	48	33.6	34	39.5	22	20.2	12	18.2	15	29.4
友だちにいじめられた			53	61.6	59	54.1	27	40.9	22	43.1
いじめを見て見ぬふりをした	53	37.1			35	32.1	17	25.8	12	23.5
我慢をすることが多かった	59	41.3	35	40.7			27	40.9	21	41.2
学校の勉強についていけなかった	27	18.9	17	19.8	27	24.8			17	33.3
学校の先生との関係がうまくいかなかった	22	15.4	12	14.0	21	19.3	17	25.8		

ひきこもり傾向別

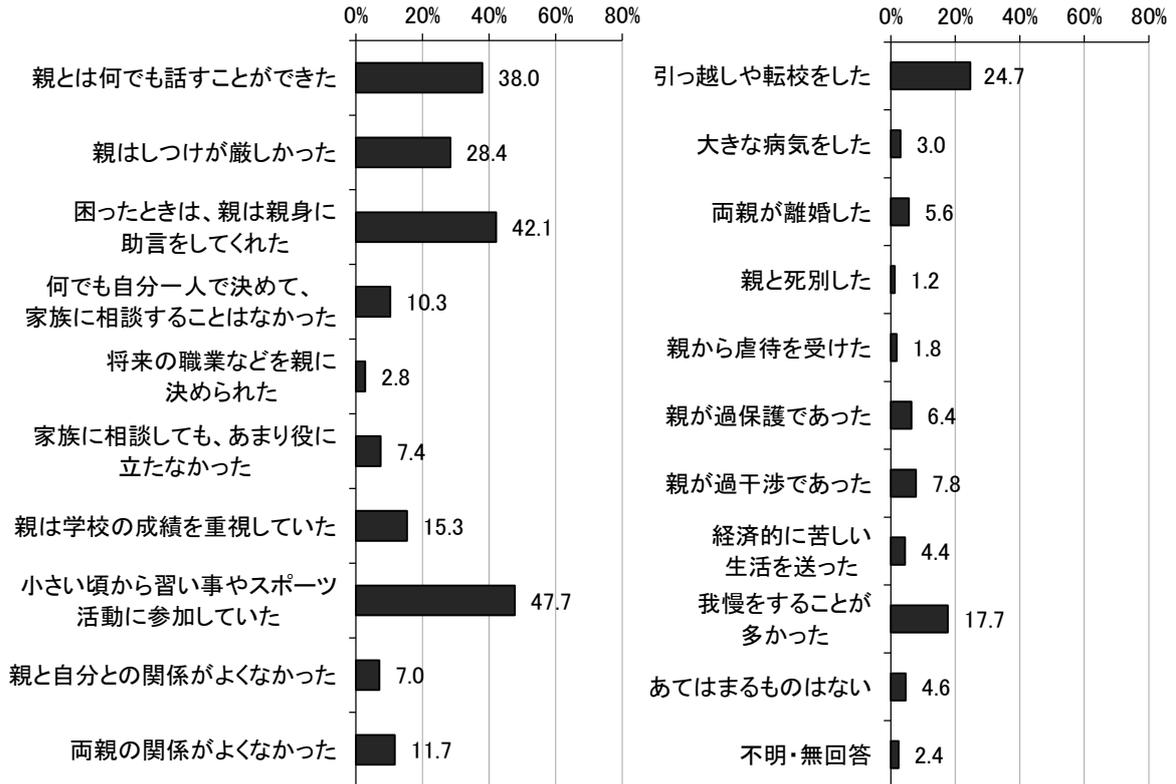
ひきこもり傾向別についてみると、[一般群] に比べて [ひきこもり傾向群] では、「友だちとよく話した」「親友がいた」以外のすべての項目で割合が高くなっています。



（４）小学生や中学生の頃、家庭でした経験

小学生や中学生の頃、家庭でした経験についてみると、「小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた」が47.7%、次いで「困ったときは、親は親身に助言をしてくれた」が42.1%、「親とは何でも話すことができた」が38.0%となっています。

若者(N=497)



◆複数回答の状況 ※「あてはまるものはない」「不明・無回答」は割愛

【若者】	親とは何でも話すことができた (N=189)		親はしつげが厳しかった (N=141)		困ったときは、親は親身に助言をしてくれた (N=209)		何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった (N=51)		将来の職業などを親に決められた (N=14)		家族に相談しても、あまり役に立たなかった (N=37)		親は学校の成績を重視していた (N=76)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
親とは何でも話すことができた			53	37.6	124	59.3	3	5.9	6	42.9	2	5.4	26	34.2
親はしつげが厳しかった	53	28.0			68	32.5	15	29.4	11	78.6	14	37.8	39	51.3
困ったときは、親は親身に助言をしてくれた	124	65.6	68	48.2			2	3.9	6	42.9	3	8.1	28	36.8
何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった	3	1.6	15	10.6	2	1.0			0	0.0	13	35.1	9	11.8
将来の職業などを親に決められた	6	3.2	11	7.8	6	2.9	0	0.0			3	8.1	9	11.8
家族に相談しても、あまり役に立たなかった	2	1.1	14	9.9	3	1.4	13	25.5	3	21.4			9	11.8
親は学校の成績を重視していた	26	13.8	39	27.7	28	13.4	9	17.6	9	64.3	9	24.3		
小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた	97	51.3	73	51.8	117	56.0	23	45.1	7	50.0	15	40.5	46	60.5
親と自分との関係がよくなかった	1	0.5	15	10.6	4	1.9	12	23.5	1	7.1	13	35.1	9	11.8
両親の関係がよくなかった	13	6.9	18	12.8	17	8.1	12	23.5	4	28.6	10	27.0	13	17.1
引っ越しや転校をした	49	25.9	38	27.0	57	27.3	10	19.6	3	21.4	7	18.9	23	30.3
大きな病気をした	7	3.7	6	4.3	8	3.8	1	2.0	3	21.4	2	5.4	4	5.3
両親が離婚した	12	6.3	13	9.2	9	4.3	4	7.8	3	21.4	6	16.2	5	6.6
親と死別した	3	1.6	2	1.4	4	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
親から虐待を受けた	1	0.5	6	4.3	2	1.0	3	5.9	0	0.0	2	5.4	3	3.9
親が過保護であった	11	5.8	22	15.6	12	5.7	6	11.8	3	21.4	7	18.9	13	17.1
親が過干渉であった	12	6.3	25	17.7	13	6.2	6	11.8	8	57.1	9	24.3	17	22.4
経済的に苦しい生活を送った	7	3.7	9	6.4	2	1.0	6	11.8	2	14.3	5	13.5	4	5.3
我慢をすることが多かった	14	7.4	46	32.6	23	11.0	21	41.2	2	14.3	13	35.1	23	30.3

【若者】	小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた (N=237)		親と自分との関係がよくなかった (N=35)		両親の関係がよくなかった (N=58)		引っ越しや転校をした (N=123)		大きな病気をした (N=15)		両親が離婚した (N=28)		親と死別した (N=6)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
親とは何でも話すことができた	97	40.9	1	2.9	13	22.4	49	39.8	7	46.7	12	42.9	3	50.0
親はしつげが厳しかった	73	30.8	15	42.9	18	31.0	38	30.9	6	40.0	13	46.4	2	33.3
困ったときは、親は親身に助言をしてくれた	117	49.4	4	11.4	17	29.3	57	46.3	8	53.3	9	32.1	4	66.7
何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった	23	9.7	12	34.3	12	20.7	10	8.1	1	6.7	4	14.3	0	0.0
将来の職業などを親に決められた	7	3.0	1	2.9	4	6.9	3	2.4	3	20.0	3	10.7	0	0.0
家族に相談しても、あまり役に立たなかった	15	6.3	13	37.1	10	17.2	7	5.7	2	13.3	6	21.4	0	0.0
親は学校の成績を重視していた	46	19.4	9	25.7	13	22.4	23	18.7	4	26.7	5	17.9	0	0.0
小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた			12	34.3	20	34.5	64	52.0	9	60.0	10	35.7	2	33.3
親と自分との関係がよくなかった	12	5.1			19	32.8	10	8.1	1	6.7	5	17.9	2	33.3
両親の関係がよくなかった	20	8.4	19	54.3			14	11.4	2	13.3	13	46.4	1	16.7
引っ越しや転校をした	64	27.0	10	28.6	14	24.1			6	40.0	16	57.1	3	50.0
大きな病気をした	9	3.8	1	2.9	2	3.4	6	4.9			3	10.7	0	0.0
両親が離婚した	10	4.2	5	14.3	13	22.4	16	13.0	3	20.0			1	16.7
親と死別した	2	0.8	2	5.7	1	1.7	3	2.4	0	0.0	1	3.6		
親から虐待を受けた	3	1.3	4	11.4	5	8.6	4	3.3	1	6.7	3	10.7	1	16.7
親が過保護であった	17	7.2	6	17.1	6	10.3	10	8.1	2	13.3	2	7.1	0	0.0
親が過干渉であった	19	8.0	9	25.7	12	20.7	12	9.8	3	20.0	1	3.6	0	0.0
経済的に苦しい生活を送った	5	2.1	6	17.1	6	10.3	11	8.9	1	6.7	7	25.0	2	33.3
我慢をすることが多かった	41	17.3	24	68.6	21	36.2	27	22.0	5	33.3	9	32.1	3	50.0

【若者】	親から虐待を受けた (N=9)		親が過保護であった (N=32)		親が過干渉であった (N=39)		経済的に苦しい生活を送った (N=22)		我慢をすることが多かった (N=88)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
親とは何でも話すことができた	1	11.1	11	34.4	12	30.8	7	31.8	14	15.9
親はしつげが厳しかった	6	66.7	22	68.8	25	64.1	9	40.9	46	52.3
困ったときは、親は親身に助言をしてくれた	2	22.2	12	37.5	13	33.3	2	9.1	23	26.1
何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった	3	33.3	6	18.8	6	15.4	6	27.3	21	23.9
将来の職業などを親に決められた	0	0.0	3	9.4	8	20.5	2	9.1	2	2.3
家族に相談しても、あまり役に立たなかった	2	22.2	7	21.9	9	23.1	5	22.7	13	14.8
親は学校の成績を重視していた	3	33.3	13	40.6	17	43.6	4	18.2	23	26.1
小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた	3	33.3	17	53.1	19	48.7	5	22.7	41	46.6
親と自分との関係がよくなかった	4	44.4	6	18.8	9	23.1	6	27.3	24	27.3
両親の関係がよくなかった	5	55.6	6	18.8	12	30.8	6	27.3	21	23.9
引っ越しや転校をした	4	44.4	10	31.3	12	30.8	11	50.0	27	30.7
大きな病気をした	1	11.1	2	6.3	3	7.7	1	4.5	5	5.7
両親が離婚した	3	33.3	2	6.3	1	2.6	7	31.8	9	10.2
親と死別した	1	11.1	0	0.0	0	0.0	2	9.1	3	3.4
親から虐待を受けた			1	3.1	2	5.1	1	4.5	7	8.0
親が過保護であった	1	11.1			16	41.0	2	9.1	11	12.5
親が過干渉であった	2	22.2	16	50.0			2	9.1	13	14.8
経済的に苦しい生活を送った	1	11.1	2	6.3	2	5.1			11	12.5
我慢をすることが多かった	7	77.8	11	34.4	13	33.3	11	50.0		

小中学生時の学校での経験別

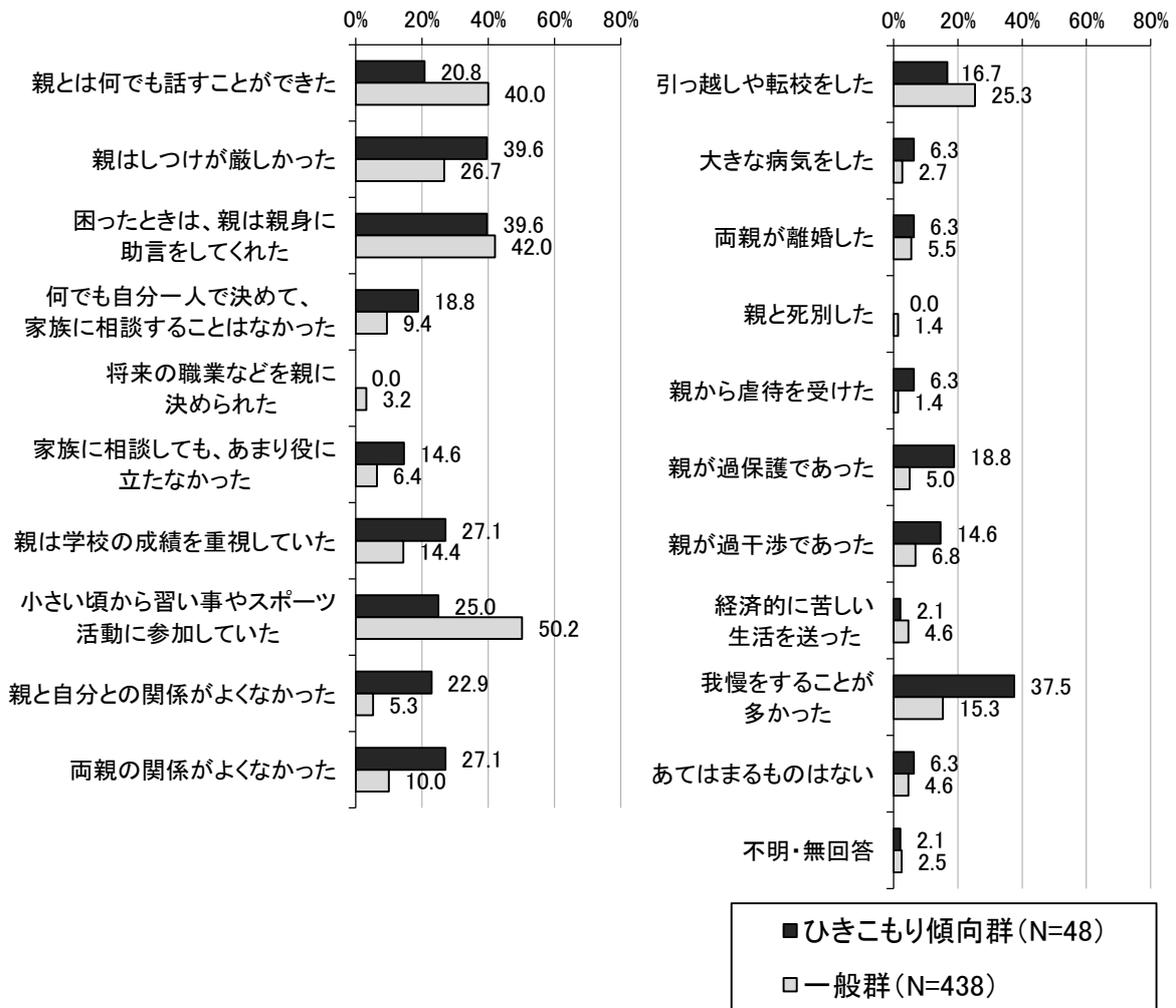
小中学校時の学校での経験別にみると、「我慢をすることが多かった」は、[不登校を経験した] [友だちにいじめられた] [いじめを見て見ぬふりをした] [我慢をすることが多かった] [学校の勉強についていけなかった] [学校の先生との関係がうまくいかなかった] で全体（17.7%）と比較して10ポイント以上高くなっています。

【若者】	友だちとよく話した (N=425)		親友がいた (N=305)		友達といよりも一人で遊んでいる方が楽しかった (N=34)		不登校を経験した (N=28)		友だちをいじめた (N=64)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
親とは何でも話すことができた	183	43.1	136	44.6	9	26.5	5	17.9	20	31.3
親はしつけが厳しかった	128	30.1	96	31.5	10	29.4	10	35.7	23	35.9
困ったときは、親は親身に助言をしてくれた	190	44.7	140	45.9	15	44.1	12	42.9	28	43.8
何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった	47	11.1	31	10.2	6	17.6	4	14.3	9	14.1
将来の職業などを親に決められた	13	3.1	10	3.3	2	5.9	1	3.6	5	7.8
家族に相談しても、あまり役に立たなかった	29	6.8	22	7.2	2	5.9	5	17.9	7	10.9
親は学校の成績を重視していた	69	16.2	58	19.0	5	14.7	4	14.3	19	29.7
小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた	220	51.8	167	54.8	13	38.2	12	42.9	34	53.1
親と自分との関係がよくなかった	25	5.9	16	5.2	3	8.8	4	14.3	5	7.8
両親の関係がよくなかった	47	11.1	33	10.8	5	14.7	4	14.3	13	20.3
引っ越しや転校をした	108	25.4	72	23.6	9	26.5	10	35.7	14	21.9
大きな病気をした	14	3.3	9	3.0	1	2.9	1	3.6	3	4.7
両親が離婚した	23	5.4	20	6.6	2	5.9	4	14.3	6	9.4
親と死別した	6	1.4	3	1.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6
親から虐待を受けた	8	1.9	7	2.3	1	2.9	1	3.6	2	3.1
親が過保護であった	28	6.6	22	7.2	5	14.7	3	10.7	5	7.8
親が過干渉であった	34	8.0	24	7.9	4	11.8	4	14.3	11	17.2
経済的に苦しい生活を送った	17	4.0	13	4.3	3	8.8	2	7.1	2	3.1
我慢をすることが多かった	70	16.5	54	17.7	6	17.6	8	28.6	17	26.6
あてはまるものはない	18	4.2	10	3.3	2	5.9	0	0.0	2	3.1
不明・無回答	1	0.2	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【若者】	友だちにいじめられた (N=143)		いじめを見て見ぬふりをした (N=86)		我慢をすることが多かった (N=109)		学校の勉強についていけなかった (N=66)		学校の先生との関係がうまくいかなかった (N=51)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
親とは何でも話すことができた	44	30.8	32	37.2	35	32.1	25	37.9	15	29.4
親はしつけが厳しかった	52	36.4	28	32.6	44	40.4	26	39.4	19	37.3
困ったときは、親は親身に助言をしてくれた	69	48.3	41	47.7	46	42.2	29	43.9	19	37.3
何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった	16	11.2	9	10.5	14	12.8	13	19.7	10	19.6
将来の職業などを親に決められた	7	4.9	2	2.3	5	4.6	3	4.5	1	2.0
家族に相談しても、あまり役に立たなかった	17	11.9	6	7.0	11	10.1	11	16.7	6	11.8
親は学校の成績を重視していた	32	22.4	16	18.6	27	24.8	7	10.6	10	19.6
小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた	67	46.9	49	57.0	57	52.3	31	47.0	32	62.7
親と自分との関係がよくなかった	13	9.1	8	9.3	16	14.7	11	16.7	3	5.9
両親の関係がよくなかった	26	18.2	14	16.3	19	17.4	14	21.2	9	17.6
引っ越しや転校をした	38	26.6	20	23.3	30	27.5	14	21.2	16	31.4
大きな病気をした	7	4.9	1	1.2	8	7.3	5	7.6	4	7.8
両親が離婚した	10	7.0	6	7.0	8	7.3	9	13.6	7	13.7
親と死別した	0	0.0	0	0.0	3	2.8	1	1.5	0	0.0
親から虐待を受けた	7	4.9	2	2.3	5	4.6	3	4.5	2	3.9
親が過保護であった	8	5.6	7	8.1	15	13.8	8	12.1	8	15.7
親が過干渉であった	19	13.3	11	12.8	15	13.8	7	10.6	5	9.8
経済的に苦しい生活を送った	7	4.9	5	5.8	8	7.3	5	7.6	3	5.9
我慢をすることが多かった	41	28.7	24	27.9	48	44.0	19	28.8	15	29.4
あてはまるものはない	5	3.5	5	5.8	2	1.8	2	3.0	1	2.0
不明・無回答	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

ひきこもり傾向別

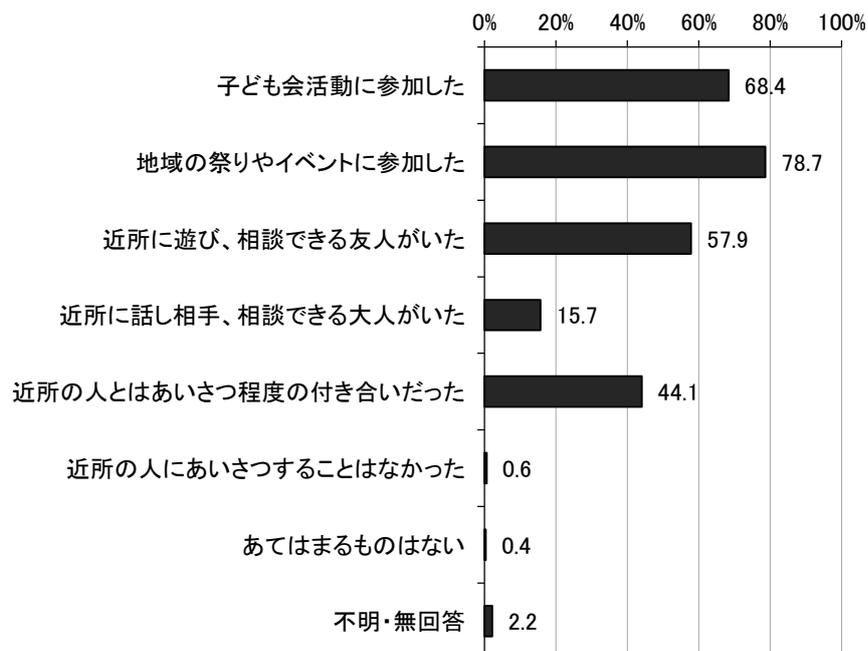
ひきこもり傾向別についてみると、[一般群] に比べて [ひきこもり傾向群] では、「親はしつけが厳しかった」「親は学校の成績を重視していた」「親と自分との関係がよくなかった」「両親の関係がよくなかった」「親が過保護であった」「我慢をすることが多かった」で10ポイント以上高くなっています。



（５）小学生や中学生の頃、地域でした経験

小学生や中学生の頃、地域でした経験についてみると、「地域の祭りやイベントに参加した」が78.7%と最も高く、次いで「子ども会活動に参加した」が68.4%、「近所に遊び、相談できる友人がいた」が57.9%となっています。

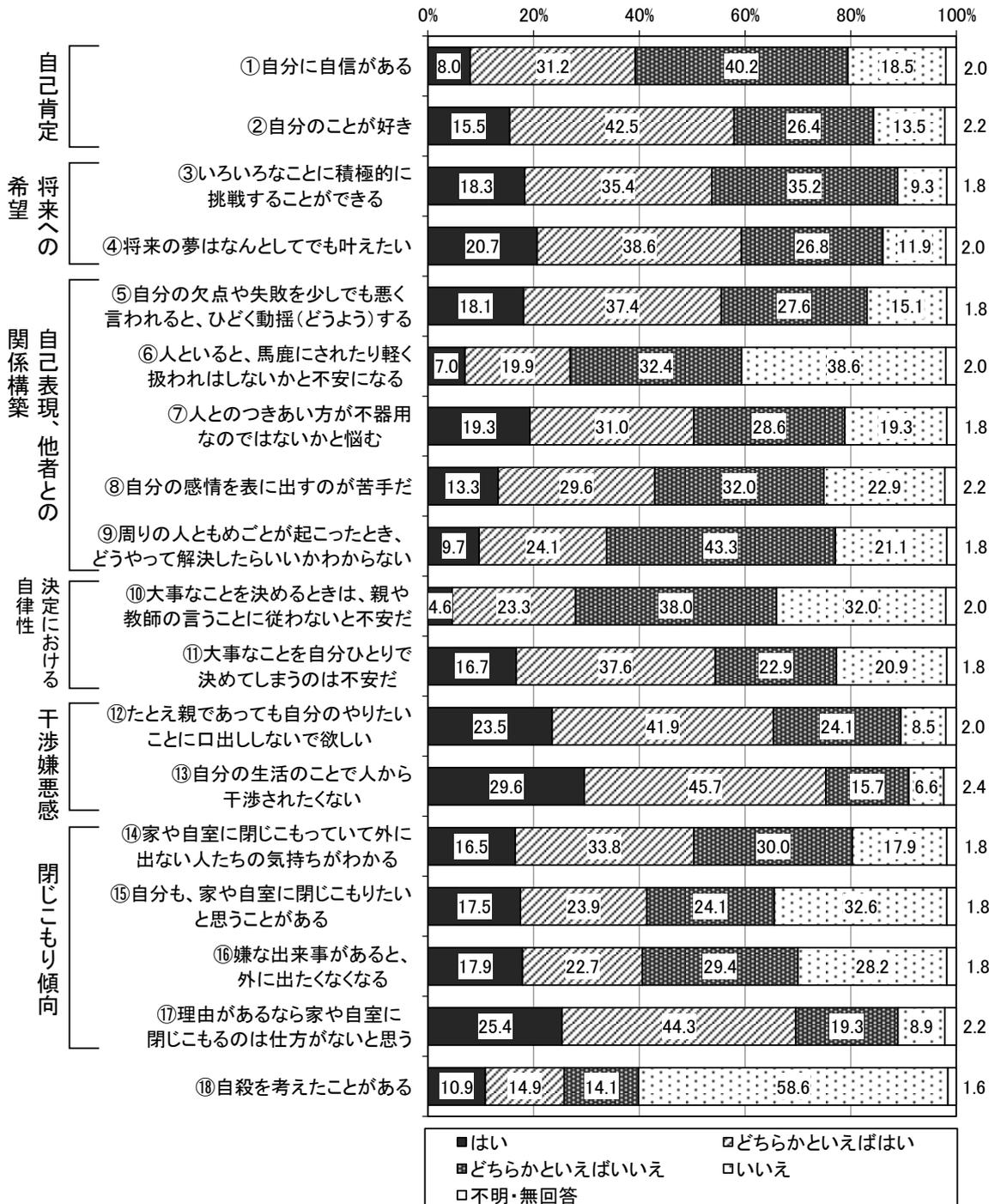
若者(N=497)



(6) 自分自身の意識や態度

自分自身の意識や態度についてみると、「はい」と「どちらかといえばはい」を合わせた割合は、〈⑬自分の生活のことで人から干渉されたくない〉が75.3%、〈⑰理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う〉が69.7%、〈⑫たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい〉が65.4%と、他の項目に比べて高くなっています。

若者(N=497)



遊んでいた場の傾向別

遊んでいた場の傾向別についてみると、各項目の全体と傾向が異なるのは、[遊びが少ない]で4項目(②自分のことが好き『いいえ』、③いろいろなことに積極的に挑戦することができる『いいえ』、⑦人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む『いいえ』、⑭家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる『いいえ』)となっています。また、[屋外傾向]では(⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある)で『はい』が過半数以上となっています。

【若者】		若者 (N=497)		屋外傾向 (N=173)		どちらでもない (N=222)		屋内傾向 (N=55)		遊びが少ない (N=18)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	195	39.2	55	31.8	97	43.7	26	47.3	6	33.3
	『いいえ』	292	58.8	116	67.1	120	54.1	28	50.9	12	66.7
②自分のことが好き	『はい』	288	57.9	90	52.0	142	64.0	34	61.8	8	44.4
	『いいえ』	198	39.8	80	46.2	76	34.2	19	34.5	10	55.6
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	267	53.7	87	50.3	124	55.9	34	61.8	7	38.9
	『いいえ』	221	44.5	83	48.0	94	42.3	20	36.4	11	61.1
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	295	59.4	99	57.2	140	63.1	35	63.6	10	55.6
	『いいえ』	192	38.6	72	41.6	78	35.1	19	34.5	8	44.4
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	276	55.5	99	57.2	124	55.9	28	50.9	9	50.0
	『いいえ』	212	42.7	72	41.6	94	42.3	26	47.3	9	50.0
⑥人というと、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	134	27.0	58	33.5	52	23.4	11	20.0	8	44.4
	『いいえ』	353	71.0	112	64.7	166	74.8	43	78.2	10	55.6
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	250	50.3	102	59.0	106	47.7	24	43.6	7	38.9
	『いいえ』	238	47.9	69	39.9	112	50.5	30	54.5	11	61.1
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	213	42.9	85	49.1	92	41.4	19	34.5	8	44.4
	『いいえ』	273	54.9	85	49.1	125	56.3	35	63.6	10	55.6
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	168	33.8	64	37.0	71	32.0	16	29.1	9	50.0
	『いいえ』	320	64.4	107	61.8	147	66.2	38	69.1	9	50.0
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	139	28.0	46	26.6	65	29.3	13	23.6	7	38.9
	『いいえ』	348	70.0	125	72.3	153	68.9	41	74.5	11	61.1
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	270	54.3	94	54.3	124	55.9	27	49.1	9	50.0
	『いいえ』	218	43.9	77	44.5	94	42.3	27	49.1	9	50.0
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	325	65.4	123	71.1	143	64.4	31	56.4	15	83.3
	『いいえ』	162	32.6	48	27.7	75	33.8	23	41.8	3	16.7
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	374	75.3	135	78.0	172	77.5	37	67.3	15	83.3
	『いいえ』	111	22.3	35	20.2	46	20.7	17	30.9	3	16.7
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	250	50.3	113	65.3	97	43.7	21	38.2	7	38.9
	『いいえ』	238	47.9	58	33.5	121	54.5	33	60.0	11	61.1
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたい と思うことがある	『はい』	206	41.4	94	54.3	79	35.6	15	27.3	8	44.4
	『いいえ』	282	56.7	77	44.5	139	62.6	39	70.9	10	55.6
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなくなる	『はい』	202	40.6	84	48.6	83	37.4	20	36.4	6	33.3
	『いいえ』	286	57.5	87	50.3	135	60.8	34	61.8	12	66.7
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	346	69.6	135	78.0	140	63.1	37	67.3	16	88.9
	『いいえ』	140	28.2	36	20.8	77	34.7	17	30.9	2	11.1
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	128	25.8	53	30.6	49	22.1	12	21.8	4	22.2
	『いいえ』	361	72.6	118	68.2	169	76.1	42	76.4	14	77.8

遊んでいた相手の傾向別

遊んでいた相手の傾向別についてみると、各項目の全体と傾向が異なるのは、[ひとり傾向]で3項目(④将来の夢はなんとしてでも叶えたい『いいえ』、⑨周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない『はい』、⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある『はい』)となっています。(「遊びが少ない」については、遊んでいた場の傾向と同様データのため割愛)

【若者】		若者 (N=497)		友だち傾向 (N=232)		家族傾向 (N=47)		ひとり傾向 (N=24)		いずれでも ない (N=147)		遊びが少ない (N=18)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	195	39.2	92	39.7	17	36.2	10	41.7	59	40.1	6	33.3
	『いいえ』	292	58.8	139	59.9	28	59.6	14	58.3	83	56.5	12	66.7
②自分のことが好き	『はい』	288	57.9	138	59.5	27	57.4	16	66.7	85	57.8	8	44.4
	『いいえ』	198	39.8	92	39.7	18	38.3	8	33.3	57	38.8	10	55.6
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	267	53.7	134	57.8	27	57.4	12	50.0	72	49.0	7	38.9
	『いいえ』	221	44.5	96	41.4	18	38.3	12	50.0	71	48.3	11	61.1
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	295	59.4	142	61.2	29	61.7	11	45.8	92	62.6	10	55.6
	『いいえ』	192	38.6	89	38.4	16	34.0	13	54.2	51	34.7	8	44.4
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	276	55.5	132	56.9	29	61.7	12	50.0	78	53.1	9	50.0
	『いいえ』	212	42.7	99	42.7	16	34.0	12	50.0	65	44.2	9	50.0
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	134	27.0	59	25.4	9	19.1	8	33.3	45	30.6	8	44.4
	『いいえ』	353	71.0	172	74.1	36	76.6	15	62.5	98	66.7	10	55.6
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	250	50.3	116	50.0	24	51.1	18	75.0	74	50.3	7	38.9
	『いいえ』	238	47.9	115	49.6	21	44.7	6	25.0	69	46.9	11	61.1
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	213	42.9	102	44.0	14	29.8	11	45.8	69	46.9	8	44.4
	『いいえ』	273	54.9	127	54.7	31	66.0	13	54.2	74	50.3	10	55.6
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	168	33.8	72	31.0	16	34.0	13	54.2	50	34.0	9	50.0
	『いいえ』	320	64.4	159	68.5	29	61.7	11	45.8	93	63.3	9	50.0
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	139	28.0	60	25.9	17	36.2	5	20.8	42	28.6	7	38.9
	『いいえ』	348	70.0	171	73.7	28	59.6	19	79.2	101	68.7	11	61.1
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	270	54.3	124	53.4	24	51.1	12	50.0	85	57.8	9	50.0
	『いいえ』	218	43.9	107	46.1	21	44.7	12	50.0	58	39.5	9	50.0
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	325	65.4	155	66.8	30	63.8	20	83.3	92	62.6	15	83.3
	『いいえ』	162	32.6	76	32.8	15	31.9	4	16.7	51	34.7	3	16.7
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	374	75.3	178	76.7	35	74.5	19	79.2	112	76.2	15	83.3
	『いいえ』	111	22.3	53	22.8	10	21.3	5	20.8	30	20.4	3	16.7
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	250	50.3	115	49.6	23	48.9	19	79.2	74	50.3	7	38.9
	『いいえ』	238	47.9	116	50.0	22	46.8	5	20.8	69	46.9	11	61.1
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたい と思うことがある	『はい』	206	41.4	93	40.1	13	27.7	14	58.3	68	46.3	8	44.4
	『いいえ』	282	56.7	138	59.5	32	68.1	10	41.7	75	51.0	10	55.6
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなくなる	『はい』	202	40.6	99	42.7	16	34.0	12	50.0	60	40.8	6	33.3
	『いいえ』	286	57.5	132	56.9	29	61.7	12	50.0	83	56.5	12	66.7
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	346	69.6	156	67.2	34	72.3	19	79.2	103	70.1	16	88.9
	『いいえ』	140	28.2	75	32.3	11	23.4	5	20.8	39	26.5	2	11.1
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	128	25.8	59	25.4	7	14.9	6	25.0	42	28.6	4	22.2
	『いいえ』	361	72.6	172	74.1	38	80.9	18	75.0	101	68.7	14	77.8

小中学生時の学校での経験別

小中学生時の学校での経験別についてみると、〈②自分のことが好き〉で「いいえ」が半数以上であるのは「友達というよりも一人で遊んでいる方が楽しかった」「我慢をすることが多かった」「学校の勉強についていけなかった」となっています。「我慢をすることが多かった」では、〈⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある〉〈⑯嫌な出来事があると、外に出たくなくなる〉がともに『はい』が『いいえ』と比較して高くなっています。

【若者】		若者 (N=497)		友だちとよく話した (N=425)		親友がいた (N=305)		友達というよりも一人で遊んでいる方が楽しかった (N=34)		不登校を体験した (N=28)		友だちをいじめた (N=64)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	195	39.2	164	38.6	125	41.0	13	38.2	8	28.6	27	42.2
	『いいえ』	292	58.8	254	59.8	175	57.4	21	61.8	16	57.1	34	53.1
②自分のことが好き	『はい』	288	57.9	255	60.0	196	64.3	16	47.1	14	50.0	38	59.4
	『いいえ』	198	39.8	162	38.1	103	33.8	18	52.9	10	35.7	24	37.5
③いろいろなことに積極的に挑戦することができる	『はい』	267	53.7	238	56.0	179	58.7	16	47.1	12	42.9	34	53.1
	『いいえ』	221	44.5	179	42.1	121	39.7	18	52.9	13	46.4	28	43.8
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	295	59.4	262	61.6	200	65.6	22	64.7	12	42.9	34	53.1
	『いいえ』	192	38.6	156	36.7	100	32.8	12	35.3	13	46.4	28	43.8
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	276	55.5	233	54.8	163	53.4	23	67.6	12	42.9	32	50.0
	『いいえ』	212	42.7	185	43.5	137	44.9	11	32.4	13	46.4	30	46.9
⑥人という、馬鹿にされたり軽く扱われはしないかと不安になる	『はい』	134	27.0	110	25.9	74	24.3	15	44.1	6	21.4	19	29.7
	『いいえ』	353	71.0	307	72.2	225	73.8	19	55.9	19	67.9	43	67.2
⑦人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む	『はい』	250	50.3	203	47.8	149	48.9	25	73.5	15	53.6	28	43.8
	『いいえ』	238	47.9	215	50.6	151	49.5	9	26.5	10	35.7	34	53.1
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	213	42.9	176	41.4	130	42.6	20	58.8	12	42.9	20	31.3
	『いいえ』	273	54.9	240	56.5	169	55.4	14	41.2	13	46.4	42	65.6
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	168	33.8	137	32.2	90	29.5	16	47.1	10	35.7	15	23.4
	『いいえ』	320	64.4	281	66.1	210	68.9	18	52.9	15	53.6	47	73.4
⑩大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	139	28.0	126	29.6	94	30.8	8	23.5	3	10.7	16	25.0
	『いいえ』	348	70.0	292	68.7	206	67.5	26	76.5	22	78.6	46	71.9
⑪大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ	『はい』	270	54.3	237	55.8	173	56.7	18	52.9	12	42.9	32	50.0
	『いいえ』	218	43.9	181	42.6	127	41.6	16	47.1	13	46.4	30	46.9
⑫たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい	『はい』	325	65.4	273	64.2	200	65.6	26	76.5	17	60.7	44	68.8
	『いいえ』	162	32.6	145	34.1	100	32.8	8	23.5	8	28.6	18	28.1
⑬自分の生活のことで人から干渉されたくない	『はい』	374	75.3	323	76.0	228	74.8	27	79.4	15	53.6	42	65.6
	『いいえ』	111	22.3	94	22.1	71	23.3	7	20.6	10	35.7	20	31.3
⑭家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	250	50.3	208	48.9	151	49.5	25	73.5	19	67.9	33	51.6
	『いいえ』	238	47.9	210	49.4	149	48.9	9	26.5	6	21.4	29	45.3
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	『はい』	206	41.4	167	39.3	115	37.7	19	55.9	19	67.9	28	43.8
	『いいえ』	282	56.7	251	59.1	185	60.7	15	44.1	6	21.4	34	53.1
⑯嫌な出来事があると、外に出たくなくなる	『はい』	202	40.6	166	39.1	116	38.0	16	47.1	11	39.3	25	39.1
	『いいえ』	286	57.5	252	59.3	184	60.3	18	52.9	14	50.0	37	57.8
⑰理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	346	69.6	293	68.9	215	70.5	25	73.5	20	71.4	40	62.5
	『いいえ』	140	28.2	125	29.4	85	27.9	9	26.5	4	14.3	21	32.8
⑰自殺を考えたことがある	『はい』	128	25.8	103	24.2	81	26.6	10	29.4	12	42.9	17	26.6
	『いいえ』	361	72.6	315	74.1	219	71.8	24	70.6	13	46.4	45	70.3

【若者】		友だちに いじめられた (N=143)		いじめを見て 見ぬふりをした (N=86)		我慢をすること が多かった (N=109)		学校の勉強に ついていけ なかった (N=66)		学校の先生と の関係がうまく いかなかった (N=51)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	56	39.2	29	33.7	39	35.8	19	28.8	22	43.1
	『いいえ』	82	57.3	57	66.3	68	62.4	45	68.2	27	52.9
②自分のことが好き	『はい』	77	53.8	48	55.8	53	48.6	31	47.0	28	54.9
	『いいえ』	61	42.7	38	44.2	54	49.5	34	51.5	22	43.1
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	76	53.1	51	59.3	57	52.3	27	40.9	27	52.9
	『いいえ』	61	42.7	35	40.7	50	45.9	38	57.6	23	45.1
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	89	62.2	49	57.0	68	62.4	41	62.1	30	58.8
	『いいえ』	48	33.6	37	43.0	39	35.8	23	34.8	20	39.2
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	82	57.3	49	57.0	72	66.1	47	71.2	30	58.8
	『いいえ』	56	39.2	37	43.0	35	32.1	18	27.3	20	39.2
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	48	33.6	23	26.7	42	38.5	21	31.8	18	35.3
	『いいえ』	89	62.2	63	73.3	65	59.6	44	66.7	32	62.7
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	82	57.3	58	67.4	73	67.0	45	68.2	28	54.9
	『いいえ』	56	39.2	28	32.6	34	31.2	20	30.3	22	43.1
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	62	43.4	44	51.2	59	54.1	28	42.4	21	41.2
	『いいえ』	76	53.1	42	48.8	48	44.0	37	56.1	29	56.9
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	45	31.5	30	34.9	41	37.6	30	45.5	16	31.4
	『いいえ』	93	65.0	56	65.1	66	60.6	35	53.0	34	66.7
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	34	23.8	23	26.7	33	30.3	20	30.3	9	17.6
	『いいえ』	103	72.0	63	73.3	74	67.9	44	66.7	41	80.4
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	78	54.5	48	55.8	61	56.0	39	59.1	18	35.3
	『いいえ』	60	42.0	38	44.2	46	42.2	26	39.4	32	62.7
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	106	74.1	66	76.7	83	76.1	45	68.2	38	74.5
	『いいえ』	31	21.7	20	23.3	24	22.0	19	28.8	12	23.5
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	103	72.0	65	75.6	85	78.0	48	72.7	41	80.4
	『いいえ』	34	23.8	21	24.4	22	20.2	16	24.2	9	17.6
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	83	58.0	50	58.1	77	70.6	35	53.0	28	54.9
	『いいえ』	55	38.5	36	41.9	30	27.5	30	45.5	22	43.1
⑮自分も、家や自室に閉じこもりた いと思うことがある	『はい』	68	47.6	43	50.0	69	63.3	39	59.1	30	58.8
	『いいえ』	70	49.0	43	50.0	38	34.9	26	39.4	20	39.2
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなる	『はい』	57	39.9	43	50.0	61	56.0	30	45.5	23	45.1
	『いいえ』	81	56.6	43	50.0	46	42.2	35	53.0	27	52.9
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	102	71.3	58	67.4	83	76.1	48	72.7	36	70.6
	『いいえ』	35	24.5	28	32.6	24	22.0	15	22.7	13	25.5
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	57	39.9	30	34.9	46	42.2	28	42.4	17	33.3
	『いいえ』	81	56.6	56	65.1	61	56.0	37	56.1	33	64.7

小中学生時の家庭での経験別

小中学生時の家庭での経験別についてみると、閉じこもり傾向に関する4項目（⑭家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがかかる、⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある、⑯嫌な出来事があると、外に出たくなくなる、⑰理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方がないと思う）の『はい』という肯定的な回答割合が高いのは、[家族に相談しても、あまり役に立たなかった] [親と自分との関係がよくなかった] [両親の関係がよくなかった] [親が過保護であった] [親が過干渉であった] [我慢をすることが多かった] となっています。

【若者】		若者 (N=497)		親とは何でも 話すことが できた (N=189)		親はしつげが 厳しかった (N=141)		困ったときは、 親は親身に 助言をして くれた (N=209)		何でも自分 一人で決めて、 家族に相談する ことはなかった (N=51)		将来の職業 などを親に 決められた (N=14)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	195	39.2	77	40.7	54	38.3	84	40.2	21	41.2	8	57.1
	『いいえ』	292	58.8	108	57.1	82	58.2	119	56.9	29	56.9	6	42.9
②自分のことが好き	『はい』	288	57.9	120	63.5	83	58.9	130	62.2	25	49.0	11	78.6
	『いいえ』	198	39.8	66	34.9	54	38.3	73	34.9	25	49.0	3	21.4
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	267	53.7	115	60.8	78	55.3	122	58.4	25	49.0	7	50.0
	『いいえ』	221	44.5	71	37.6	60	42.6	82	39.2	24	47.1	7	50.0
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	295	59.4	125	66.1	88	62.4	138	66.0	27	52.9	10	71.4
	『いいえ』	192	38.6	61	32.3	49	34.8	66	31.6	23	45.1	4	28.6
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	276	55.5	100	52.9	81	57.4	115	55.0	27	52.9	8	57.1
	『いいえ』	212	42.7	86	45.5	56	39.7	89	42.6	23	45.1	6	42.9
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	134	27.0	54	28.6	42	29.8	45	21.5	17	33.3	5	35.7
	『いいえ』	353	71.0	132	69.8	94	66.7	158	75.6	33	64.7	9	64.3
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	250	50.3	78	41.3	70	49.6	97	46.4	32	62.7	4	28.6
	『いいえ』	238	47.9	108	57.1	67	47.5	107	51.2	18	35.3	10	71.4
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	213	42.9	63	33.3	58	41.1	77	36.8	24	47.1	3	21.4
	『いいえ』	273	54.9	121	64.0	79	56.0	125	59.8	26	51.0	11	78.6
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	168	33.8	51	27.0	46	32.6	63	30.1	13	25.5	4	28.6
	『いいえ』	320	64.4	135	71.4	91	64.5	141	67.5	37	72.5	10	71.4
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	139	28.0	63	33.3	36	25.5	61	29.2	7	13.7	5	35.7
	『いいえ』	348	70.0	123	65.1	101	71.6	143	68.4	43	84.3	9	64.3
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	270	54.3	118	62.4	79	56.0	133	63.6	9	17.6	10	71.4
	『いいえ』	218	43.9	68	36.0	58	41.1	71	34.0	41	80.4	4	28.6
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	325	65.4	109	57.7	94	66.7	118	56.5	39	76.5	11	78.6
	『いいえ』	162	32.6	77	40.7	43	30.5	86	41.1	11	21.6	3	21.4
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	374	75.3	137	72.5	106	75.2	141	67.5	40	78.4	11	78.6
	『いいえ』	111	22.3	48	25.4	31	22.0	62	29.7	10	19.6	3	21.4
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがかかる	『はい』	250	50.3	82	43.4	74	52.5	100	47.8	30	58.8	9	64.3
	『いいえ』	238	47.9	104	55.0	63	44.7	104	49.8	20	39.2	5	35.7
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたい と思うことがある	『はい』	206	41.4	62	32.8	65	46.1	66	31.6	24	47.1	7	50.0
	『いいえ』	282	56.7	124	65.6	72	51.1	138	66.0	26	51.0	7	50.0
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなくなる	『はい』	202	40.6	68	36.0	60	42.6	73	34.9	18	35.3	5	35.7
	『いいえ』	286	57.5	118	62.4	77	54.6	131	62.7	32	62.7	9	64.3
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	346	69.6	133	70.4	96	68.1	144	68.9	36	70.6	11	78.6
	『いいえ』	140	28.2	52	27.5	40	28.4	59	28.2	14	27.5	3	21.4
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	128	25.8	37	19.6	45	31.9	46	22.0	12	23.5	3	21.4
	『いいえ』	361	72.6	149	78.8	93	66.0	158	75.6	38	74.5	11	78.6

【若者】		家族に相談しても、あまり役に立たなかった (N=37)		親は学校の成績を重視していた (N=76)		小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた (N=237)		親と自分との関係がよくなかった (N=35)		両親の関係がよくなかった (N=58)		引っ越しや転校をした (N=123)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	12	32.4	33	43.4	109	46.0	10	28.6	20	34.5	43	35.0
	『いいえ』	23	62.2	43	56.6	124	52.3	24	68.6	37	63.8	76	61.8
②自分のことが好き	『はい』	18	48.6	47	61.8	155	65.4	14	40.0	31	53.4	70	56.9
	『いいえ』	17	45.9	29	38.2	77	32.5	20	57.1	26	44.8	48	39.0
③いろいろなことに積極的に挑戦することができる	『はい』	18	48.6	44	57.9	149	62.9	16	45.7	29	50.0	65	52.8
	『いいえ』	17	45.9	32	42.1	84	35.4	18	51.4	28	48.3	54	43.9
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	19	51.4	55	72.4	161	67.9	19	54.3	32	55.2	71	57.7
	『いいえ』	16	43.2	21	27.6	71	30.0	15	42.9	25	43.1	49	39.8
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	18	48.6	44	57.9	128	54.0	23	65.7	37	63.8	71	57.7
	『いいえ』	17	45.9	32	42.1	105	44.3	11	31.4	20	34.5	49	39.8
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く扱われはしないかと不安になる	『はい』	10	27.0	29	38.2	60	25.3	12	34.3	23	39.7	33	26.8
	『いいえ』	25	67.6	47	61.8	173	73.0	22	62.9	34	58.6	86	69.9
⑦人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む	『はい』	25	67.6	43	56.6	111	46.8	24	68.6	34	58.6	64	52.0
	『いいえ』	10	27.0	33	43.4	122	51.5	10	28.6	23	39.7	56	45.5
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	16	43.2	29	38.2	96	40.5	22	62.9	28	48.3	56	45.5
	『いいえ』	19	51.4	47	61.8	137	57.8	12	34.3	29	50.0	63	51.2
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	17	45.9	21	27.6	68	28.7	15	42.9	17	29.3	39	31.7
	『いいえ』	18	48.6	55	72.4	165	69.6	19	54.3	40	69.0	81	65.9
⑩大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	5	13.5	25	32.9	65	27.4	6	17.1	15	25.9	36	29.3
	『いいえ』	30	81.1	51	67.1	167	70.5	28	80.0	42	72.4	84	68.3
⑪大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ	『はい』	19	51.4	46	60.5	130	54.9	16	45.7	28	48.3	65	52.8
	『いいえ』	16	43.2	30	39.5	103	43.5	18	51.4	29	50.0	55	44.7
⑫たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい	『はい』	27	73.0	57	75.0	148	62.4	29	82.9	40	69.0	76	61.8
	『いいえ』	8	21.6	19	25.0	84	35.4	5	14.3	17	29.3	44	35.8
⑬自分の生活のことで人から干渉されたくない	『はい』	25	67.6	60	78.9	177	74.7	31	88.6	44	75.9	93	75.6
	『いいえ』	10	27.0	16	21.1	53	22.4	3	8.6	13	22.4	25	20.3
⑭家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	25	67.6	45	59.2	111	46.8	24	68.6	37	63.8	68	55.3
	『いいえ』	10	27.0	31	40.8	122	51.5	10	28.6	20	34.5	52	42.3
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	『はい』	27	73.0	36	47.4	86	36.3	21	60.0	32	55.2	52	42.3
	『いいえ』	8	21.6	40	52.6	147	62.0	13	37.1	25	43.1	68	55.3
⑯嫌な出来事があると、外に出たくなる	『はい』	23	62.2	31	40.8	87	36.7	23	65.7	29	50.0	50	40.7
	『いいえ』	12	32.4	45	59.2	146	61.6	11	31.4	28	48.3	70	56.9
⑰理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方ないと思う	『はい』	27	73.0	57	75.0	158	66.7	24	68.6	45	77.6	87	70.7
	『いいえ』	8	21.6	19	25.0	74	31.2	10	28.6	12	20.7	32	26.0
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	16	43.2	25	32.9	46	19.4	24	68.6	28	48.3	36	29.3
	『いいえ』	19	51.4	51	67.1	187	78.9	10	28.6	29	50.0	84	68.3

【若者】		大きな病気をした (N=15)		両親が離婚した (N=28)		親と死別した (N=6)		親から虐待を受けた (N=9)		親が過保護であった (N=32)		親が過干渉であった (N=39)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	8	53.3	11	39.3	2	33.3	-	0.0	12	37.5	15	38.5
	『いいえ』	7	46.7	16	57.1	4	66.7	9	100.0	19	59.4	22	56.4
②自分のことが好き	『はい』	12	80.0	17	60.7	3	50.0	4	44.4	19	59.4	23	59.0
	『いいえ』	3	20.0	10	35.7	3	50.0	5	55.6	13	40.6	15	38.5
③いろいろなことに積極的に挑戦することができる	『はい』	10	66.7	14	50.0	3	50.0	6	66.7	16	50.0	19	48.7
	『いいえ』	5	33.3	13	46.4	3	50.0	3	33.3	16	50.0	19	48.7
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	14	93.3	15	53.6	1	16.7	7	77.8	19	59.4	23	59.0
	『いいえ』	1	6.7	12	42.9	5	83.3	2	22.2	13	40.6	15	38.5
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	7	46.7	12	42.9	2	33.3	5	55.6	17	53.1	22	56.4
	『いいえ』	8	53.3	15	53.6	4	66.7	4	44.4	15	46.9	16	41.0
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く扱われはしないかと不安になる	『はい』	5	33.3	6	21.4	1	16.7	4	44.4	13	40.6	16	41.0
	『いいえ』	10	66.7	21	75.0	5	83.3	5	55.6	19	59.4	22	56.4
⑦人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む	『はい』	5	33.3	13	46.4	-	0.0	5	55.6	22	68.8	23	59.0
	『いいえ』	10	66.7	14	50.0	6	100.0	4	44.4	10	31.3	15	38.5
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	5	33.3	13	46.4	4	66.7	4	44.4	13	40.6	12	30.8
	『いいえ』	10	66.7	14	50.0	2	33.3	5	55.6	19	59.4	26	66.7
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	4	26.7	10	35.7	1	16.7	3	33.3	11	34.4	12	30.8
	『いいえ』	11	73.3	17	60.7	5	83.3	6	66.7	21	65.6	26	66.7
⑩大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	3	20.0	6	21.4	-	0.0	2	22.2	7	21.9	9	23.1
	『いいえ』	12	80.0	21	75.0	6	100.0	7	77.8	25	78.1	29	74.4
⑪大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ	『はい』	8	53.3	15	53.6	1	16.7	4	44.4	19	59.4	18	46.2
	『いいえ』	7	46.7	12	42.9	5	83.3	5	55.6	13	40.6	20	51.3
⑫たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい	『はい』	13	86.7	19	67.9	4	66.7	7	77.8	24	75.0	33	84.6
	『いいえ』	2	13.3	8	28.6	2	33.3	2	22.2	8	25.0	5	12.8
⑬自分の生活のことで人から干渉されたくない	『はい』	12	80.0	18	64.3	5	83.3	6	66.7	25	78.1	36	92.3
	『いいえ』	3	20.0	9	32.1	1	16.7	3	33.3	7	21.9	2	5.1
⑭家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	9	60.0	15	53.6	4	66.7	8	88.9	21	65.6	24	61.5
	『いいえ』	6	40.0	12	42.9	2	33.3	1	11.1	11	34.4	14	35.9
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	『はい』	5	33.3	16	57.1	4	66.7	7	77.8	19	59.4	19	48.7
	『いいえ』	10	66.7	11	39.3	2	33.3	2	22.2	13	40.6	19	48.7
⑯嫌な出来事があると、外に出たくなる	『はい』	4	26.7	12	42.9	4	66.7	5	55.6	20	62.5	19	48.7
	『いいえ』	11	73.3	15	53.6	2	33.3	4	44.4	12	37.5	19	48.7
⑰理由があるなら家や自室に閉じこもるのは仕方ないと思う	『はい』	11	73.3	20	71.4	4	66.7	8	88.9	25	78.1	24	61.5
	『いいえ』	4	26.7	7	25.0	2	33.3	1	11.1	6	18.8	13	33.3
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	4	26.7	8	28.6	2	33.3	5	55.6	11	34.4	17	43.6
	『いいえ』	11	73.3	19	67.9	4	66.7	4	44.4	21	65.6	21	53.8

【若者】		経済的に 苦しい生活を 送った (N=22)		我慢をする ことが 多かった (N=88)	
		件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	7	31.8	26	29.5
	『いいえ』	14	63.6	59	67.0
②自分のことが好き	『はい』	13	59.1	35	39.8
	『いいえ』	8	36.4	50	56.8
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	11	50.0	43	48.9
	『いいえ』	10	45.5	42	47.7
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	9	40.9	52	59.1
	『いいえ』	12	54.5	33	37.5
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	12	54.5	54	61.4
	『いいえ』	9	40.9	31	35.2
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	7	31.8	30	34.1
	『いいえ』	14	63.6	54	61.4
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	11	50.0	59	67.0
	『いいえ』	10	45.5	26	29.5
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	12	54.5	47	53.4
	『いいえ』	9	40.9	38	43.2
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	6	27.3	35	39.8
	『いいえ』	15	68.2	50	56.8
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	3	13.6	20	22.7
	『いいえ』	18	81.8	65	73.9
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	11	50.0	38	43.2
	『いいえ』	10	45.5	47	53.4
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	16	72.7	72	81.8
	『いいえ』	5	22.7	13	14.8
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	15	68.2	78	88.6
	『いいえ』	6	27.3	7	8.0
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	12	54.5	53	60.2
	『いいえ』	9	40.9	32	36.4
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたい と思うことがある	『はい』	16	72.7	56	63.6
	『いいえ』	5	22.7	29	33.0
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなる	『はい』	10	45.5	45	51.1
	『いいえ』	11	50.0	40	45.5
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	12	54.5	64	72.7
	『いいえ』	9	40.9	21	23.9
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	9	40.9	40	45.5
	『いいえ』	12	54.5	45	51.1

小中学生時の地域での経験別

小中学生時の地域での経験別についてみると、[近所に話し相手、相談できる大人がいた]では、〈①自分に自信がある〉で『はい』を、〈⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺(どうよう)する〉で『いいえ』を半数以上が回答しています。

【若者】		若者 (N=497)		子ども会活動 に参加した (N=340)		地域の祭りや イベントに 参加した (N=391)		近所に遊び、 相談できる 友人がいた (N=288)		近所に話し 相手、相談 できる大人 がいた (N=78)		近所の人とは あいさつ程度 の付き合い だった (N=219)	
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
①自分に自信がある	『はい』	195	39.2	129	37.9	149	38.1	119	41.3	40	51.3	81	37.0
	『いいえ』	292	58.8	205	60.3	234	59.8	163	56.6	36	46.2	134	61.2
②自分のことが好き	『はい』	288	57.9	198	58.2	231	59.1	176	61.1	53	67.9	124	56.6
	『いいえ』	198	39.8	135	39.7	152	38.9	107	37.2	23	29.5	89	40.6
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	267	53.7	189	55.6	216	55.2	163	56.6	53	67.9	112	51.1
	『いいえ』	221	44.5	145	42.6	167	42.7	120	41.7	22	28.2	104	47.5
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	295	59.4	208	61.2	236	60.4	182	63.2	51	65.4	131	59.8
	『いいえ』	192	38.6	126	37.1	147	37.6	101	35.1	25	32.1	83	37.9
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	276	55.5	196	57.6	222	56.8	160	55.6	37	47.4	124	56.6
	『いいえ』	212	42.7	139	40.9	162	41.4	123	42.7	39	50.0	91	41.6
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	134	27.0	92	27.1	102	26.1	75	26.0	14	17.9	64	29.2
	『いいえ』	353	71.0	242	71.2	281	71.9	208	72.2	62	79.5	150	68.5
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	250	50.3	170	50.0	195	49.9	137	47.6	35	44.9	117	53.4
	『いいえ』	238	47.9	165	48.5	189	48.3	146	50.7	41	52.6	98	44.7
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	213	42.9	148	43.5	165	42.2	118	41.0	29	37.2	91	41.6
	『いいえ』	273	54.9	185	54.4	217	55.5	165	57.3	47	60.3	124	56.6
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	168	33.8	110	32.4	135	34.5	83	28.8	21	26.9	77	35.2
	『いいえ』	320	64.4	225	66.2	249	63.7	200	69.4	55	70.5	138	63.0
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	139	28.0	101	29.7	113	28.9	89	30.9	19	24.4	66	30.1
	『いいえ』	348	70.0	233	68.5	270	69.1	194	67.4	57	73.1	148	67.6
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	270	54.3	183	53.8	211	54.0	157	54.5	38	48.7	125	57.1
	『いいえ』	218	43.9	152	44.7	173	44.2	126	43.8	38	48.7	90	41.1
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	325	65.4	230	67.6	254	65.0	192	66.7	50	64.1	146	66.7
	『いいえ』	162	32.6	104	30.6	129	33.0	91	31.6	26	33.3	68	31.1
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	374	75.3	263	77.4	296	75.7	222	77.1	58	74.4	164	74.9
	『いいえ』	111	22.3	69	20.3	86	22.0	61	21.2	18	23.1	50	22.8
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	250	50.3	168	49.4	198	50.6	138	47.9	37	47.4	122	55.7
	『いいえ』	238	47.9	167	49.1	186	47.6	145	50.3	39	50.0	93	42.5
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたい と思うことがある	『はい』	206	41.4	137	40.3	164	41.9	112	38.9	27	34.6	101	46.1
	『いいえ』	282	56.7	198	58.2	220	56.3	171	59.4	49	62.8	114	52.1
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなくなる	『はい』	202	40.6	140	41.2	163	41.7	107	37.2	29	37.2	89	40.6
	『いいえ』	286	57.5	195	57.4	221	56.5	176	61.1	47	60.3	126	57.5
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	346	69.6	237	69.7	274	70.1	201	69.8	53	67.9	157	71.7
	『いいえ』	140	28.2	96	28.2	108	27.6	81	28.1	23	29.5	57	26.0
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	128	25.8	87	25.6	100	25.6	73	25.3	13	16.7	65	29.7
	『いいえ』	361	72.6	248	72.9	284	72.6	210	72.9	63	80.8	151	68.9

【若者】		近所の人に あいさつする ことはなかった (N=3)	
		件数	%
①自分に自信がある	『はい』	1	33.3
	『いいえ』	2	66.7
②自分のことが好き	『はい』	1	33.3
	『いいえ』	2	66.7
③いろいろなことに積極的に 挑戦することができる	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
④将来の夢はなんとしてでも叶えたい	『はい』	1	33.3
	『いいえ』	2	66.7
⑤自分の欠点や失敗を少しでも悪く 言われると、ひどく動揺(どうよう)する	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑥人といると、馬鹿にされたり軽く 扱われはしないかと不安になる	『はい』	1	33.3
	『いいえ』	2	66.7
⑦人とのつきあい方が不器用 なのではないかと悩む	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑧自分の感情を表に出すのが苦手だ	『はい』	1	33.3
	『いいえ』	2	66.7
⑨周りの人ともめごとが起こったとき、 どうやって解決したらいいかわからない	『はい』	3	100.0
	『いいえ』	-	0.0
⑩大事なことを決めるときは、親や 教師の言うことに従わないと不安だ	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑪大事なことを自分ひとりで 決めてしまうのは不安だ	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑫たとえ親であっても自分のやりたい ことに口出ししないで欲しい	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑬自分の生活のことで人から 干渉されたくない	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑭家や自室に閉じこもっていて外に 出ない人たちの気持ちがわかる	『はい』	2	66.7
	『いいえ』	1	33.3
⑮自分も、家や自室に閉じこもりたい と思うことがある	『はい』	1	33.3
	『いいえ』	2	66.7
⑯嫌な出来事があると、 外に出たくなくなる	『はい』	-	0.0
	『いいえ』	3	100.0
⑰理由があるなら家や自室に 閉じこもるのは仕方がないと思う	『はい』	3	100.0
	『いいえ』	-	0.0
⑱自殺を考えたことがある	『はい』	-	0.0
	『いいえ』	3	100.0

自己肯定感として、「低」の割合が全体（35.2％）に比べて高いのは、〔女性〕〔アルバイト、自営業等〕〔専業主婦・主夫又は家事手伝い〕〔無職、働いていない（派遣登録有）〕〔悩みや不安がある〕〔ひきこもり傾向群〕で割合が高くなっており、特に〔無職、働いていない（派遣登録有）〕〔ひきこもり傾向群〕で高くなっています。

将来の希望として、「低」の割合が全体（23.1％）に比べて高いのは、〔正社員〕〔専業主婦・主夫又は家事手伝い〕〔無職、働いていない（派遣登録有）〕〔悩みや不安がある〕〔ひきこもり傾向群〕で割合が高くなっています。

自己表現、他者との関係構築力として、「低」の割合が全体（18.1％）に比べて高いのは、〔女性〕〔学生〕〔無職、働いていない（派遣登録有）〕〔悩みや不安がある〕〔ひきこもり傾向群〕で割合が高くなっており、特に〔ひきこもり傾向群〕で高くなっています。

決定における自律性として、「低」の割合が全体（26.0％）に比べて高いのは、〔女性〕〔学生〕〔悩みや不安がある〕〔ひきこもり傾向群〕で割合が高くなっています。

干渉嫌悪感として、「高」の割合が全体（60.0％）に比べて高いのは、〔男性〕〔アルバイト、自営業等〕〔専業主婦・主夫又は家事手伝い〕〔悩みや不安がある〕〔ひきこもり傾向群〕〔一般群〕で割合が高くなっています。

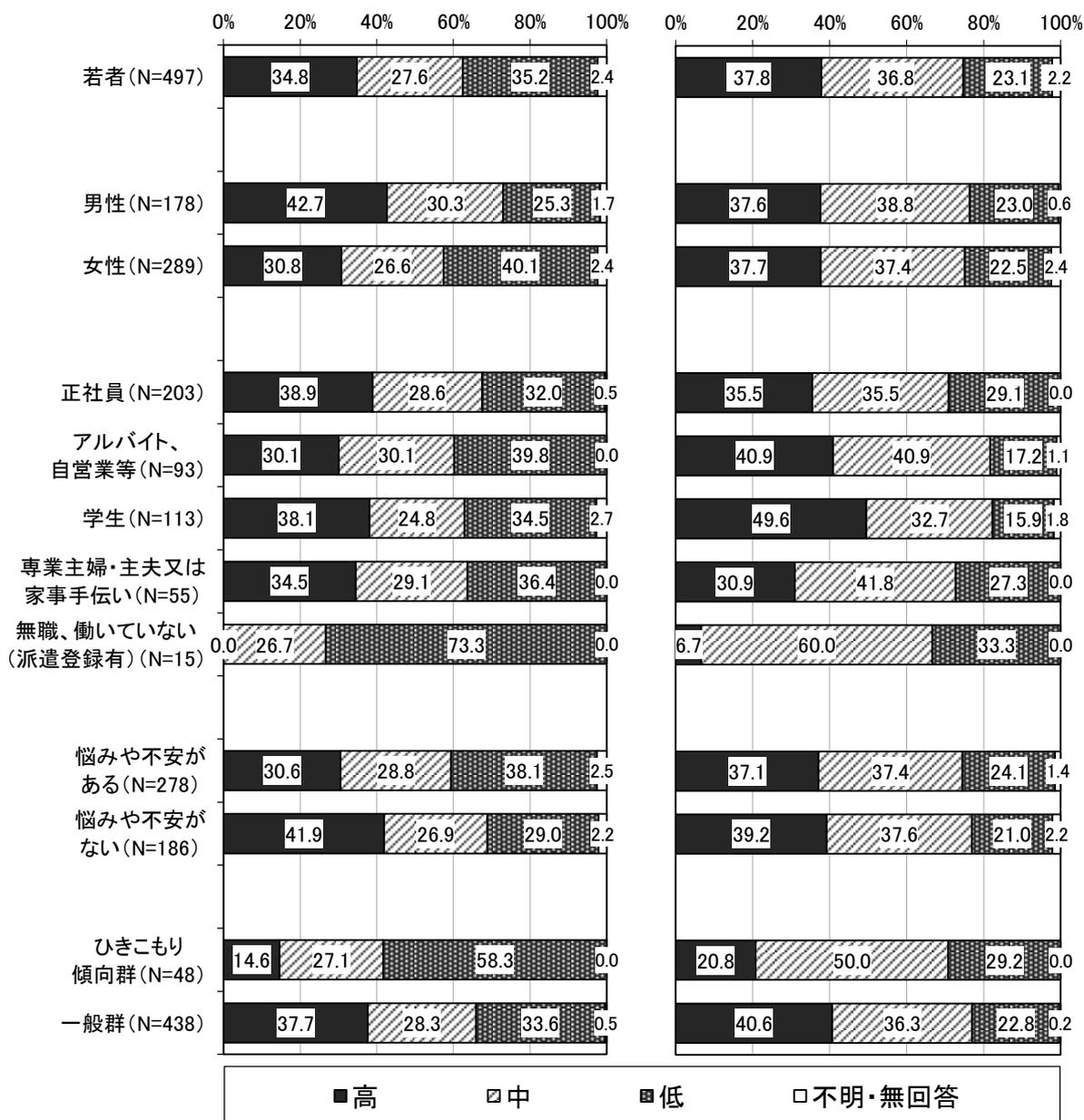
【分類の説明】

自己肯定感①②、将来への希望③④、干渉嫌悪感⑫⑬については、
「はい」を2点、「どちらかといえば」を1点、「どちらかといえばいいえ」を－1点、「いいえ」を－2点として点数化し、以下の方法で分析。
自己表現、他者との関係構築力⑤⑥⑦⑧⑨、決定における自律性⑩⑪については、
「はい」を－2点、「どちらかといえば」を－1点、「どちらかといえばいいえ」を1点、「いいえ」を2点として点数化し、以下の方法で分析。

自己肯定感：①②合計点が、2点以上は「高」、±1点は「中」、－2点以下は「低」
将来への希望：③④合計点が、2点以上は「高」、±1点は「中」、－2点以下は「低」
自己表現、他者との関係構築力：⑤～⑨合計点が、4点以上は「高」、±3点は「中」、－4点以下は「低」
決定における自律性：⑩⑪合計点が、2点以上は「高」、±1点は「中」、－2点以下は「低」
干渉嫌悪感：⑫⑬合計点が、2点以上は「高」、±1点は「中」、－2点以下は「低」

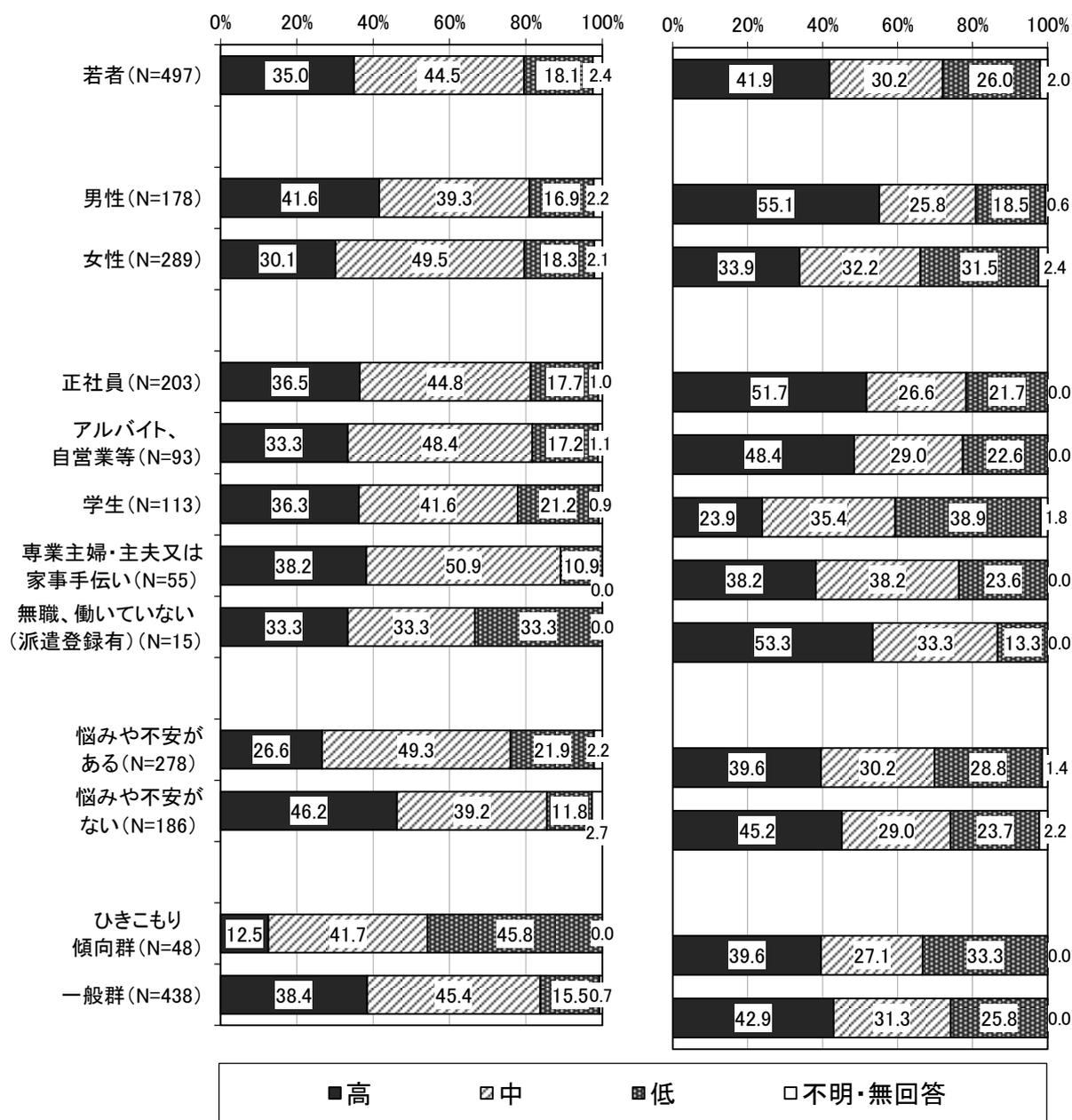
【自己肯定感】

【将来への希望】

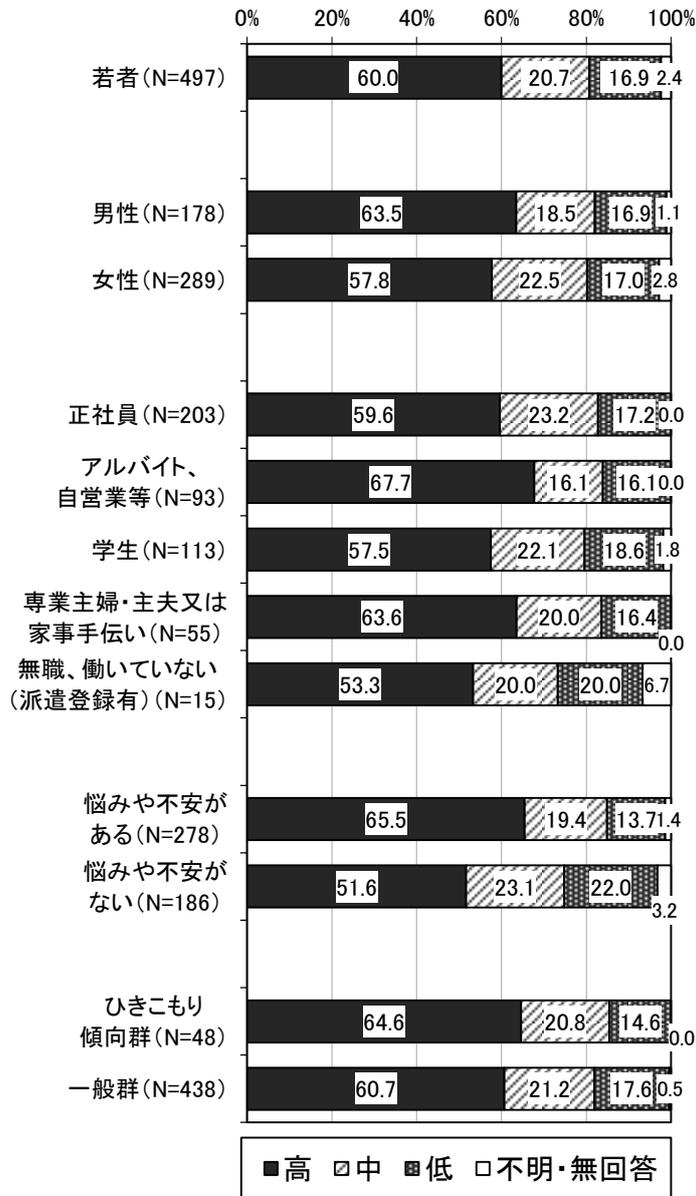


【自己表現、他者との関係構築力】

【決定における自律性】



【干渉嫌悪感】

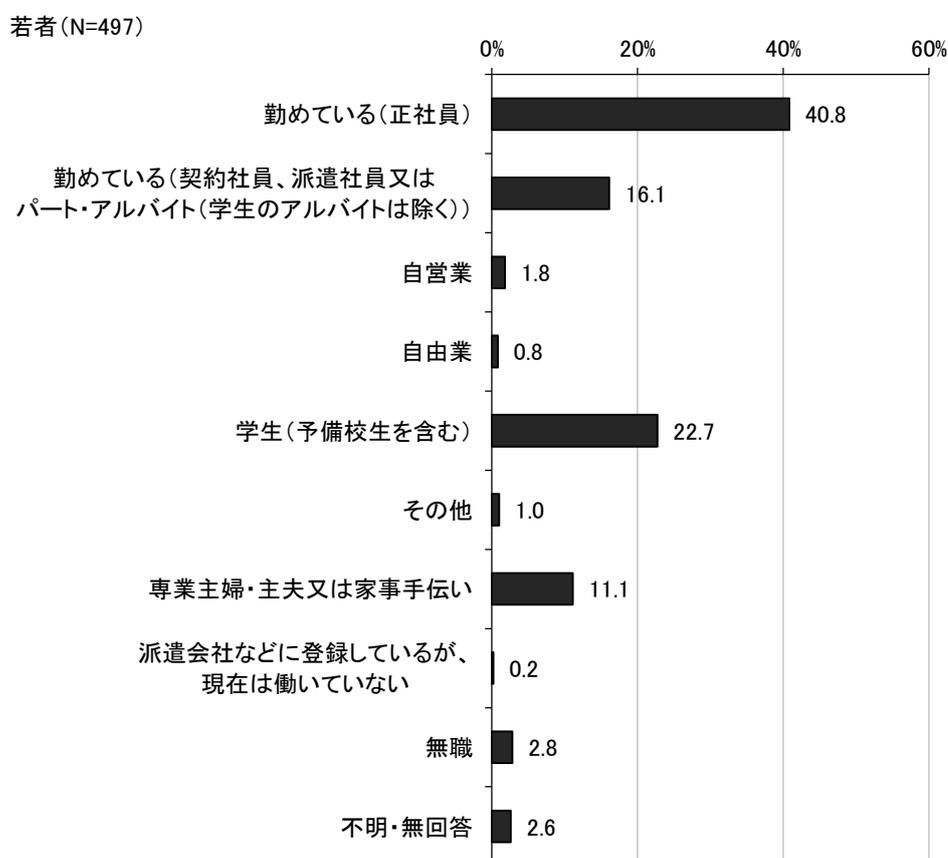


4. 就労について

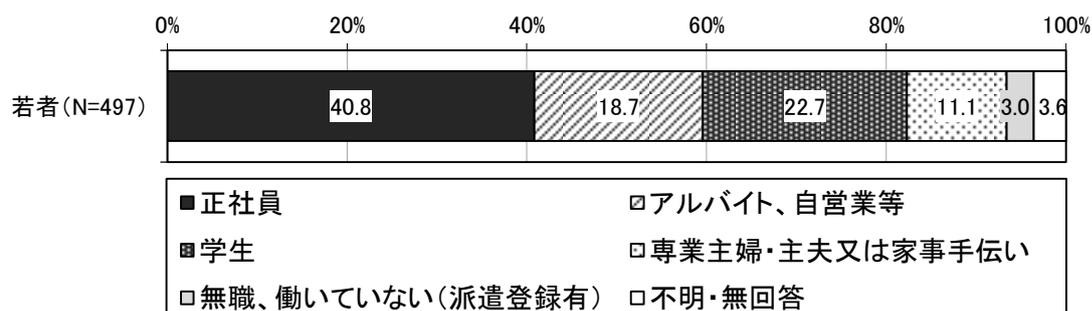
〔若者用調査／問 20 単数回答〕

(1) 就労状況

就労状況についてみると、「勤めている（正社員）」が 40.8%と最も高く、次いで「学生（予備校生を含む）」が 22.7%、「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」が 16.1%となっており、就業者（「勤めている（正社員）」「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」「自営業」「自由業）」が 59.5%となっています。



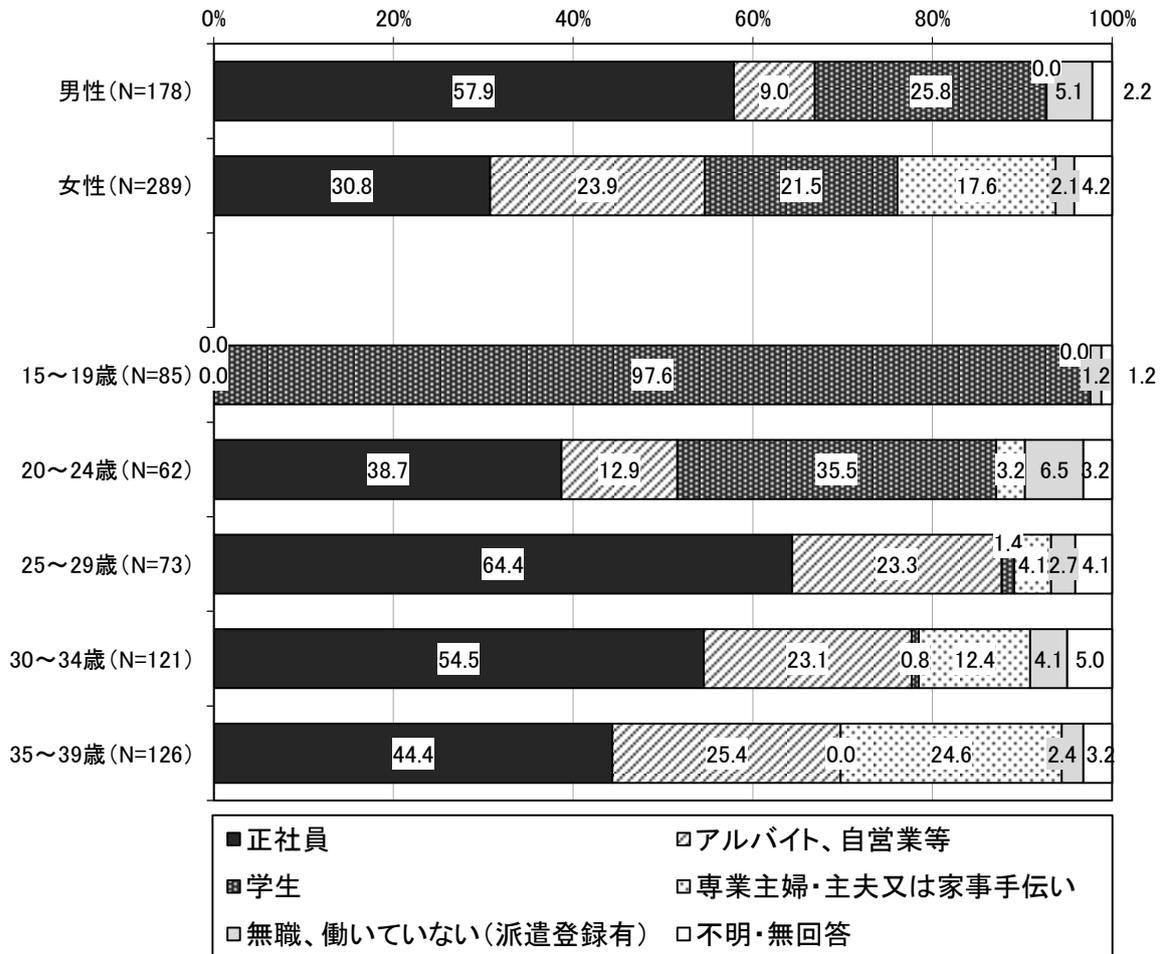
◆就労状況（分類）



性別・年齢別

性別についてみると、「無職、働いていない（派遣登録有）」は〔女性〕（2.1%）に比べて〔男性〕（5.1%）でやや高くなっています。

年齢別についてみると、「正社員」は〔20～24 歳〕以降、年齢が上がるにつれ割合が減少する一方で、「専業主婦・主夫又は家事手伝い」の割合が増加しています。

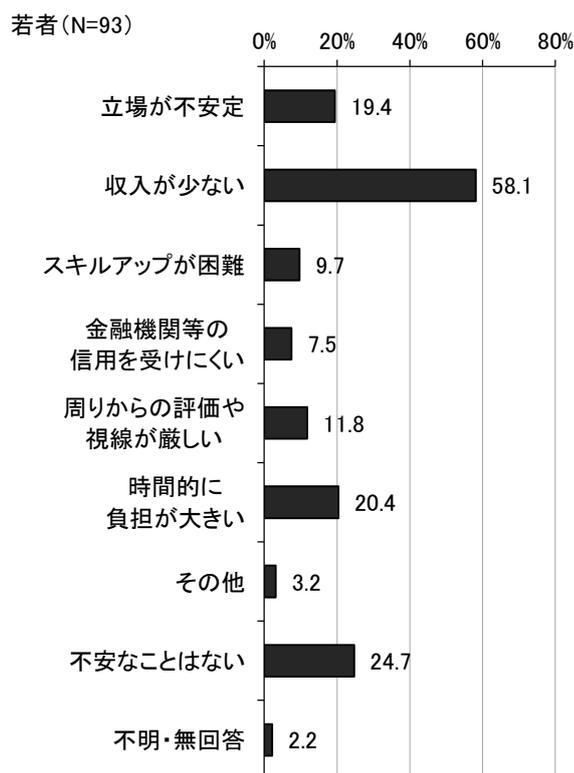


〔若者用調査／問 20－1 複数回答〕

（1）で「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」「自営業」「自由業」を選んだ方

（1）－1 雇用形態の不安

雇用形態の不安についてみると、「収入が少ない」が58.1%と最も高く、次いで「時間的に負担が大きい」が20.4%、「立場が不安定」が19.4%となっています。一方で「不安なことはない」は24.7%となっています。

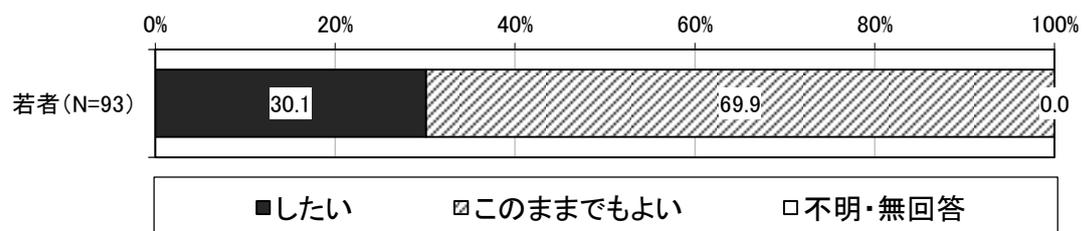


〔若者用調査／問 20－2 単数回答〕

（１）で「勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）」「自営業」「自由業」を選んだ方

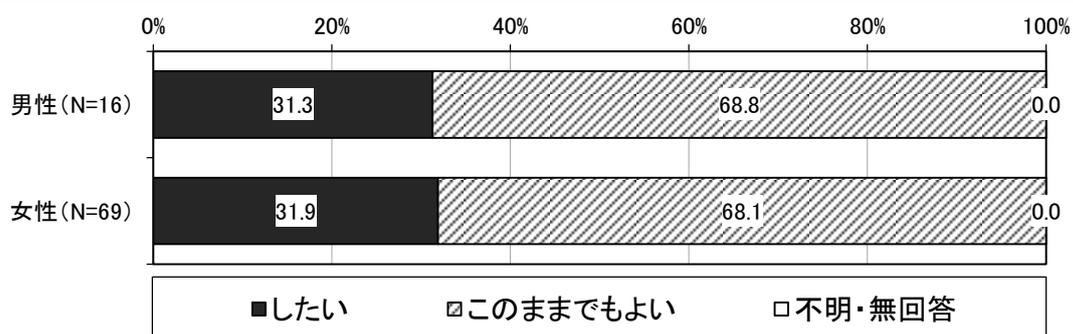
（１）－２ 正社員希望

正社員希望についてみると、「このままでもよい」が69.9%、「したい」が30.1%となっています。



性別

性別についてみると、男女で違いは見られません。



(1) - 2で「このままでもよい」を選んだ方

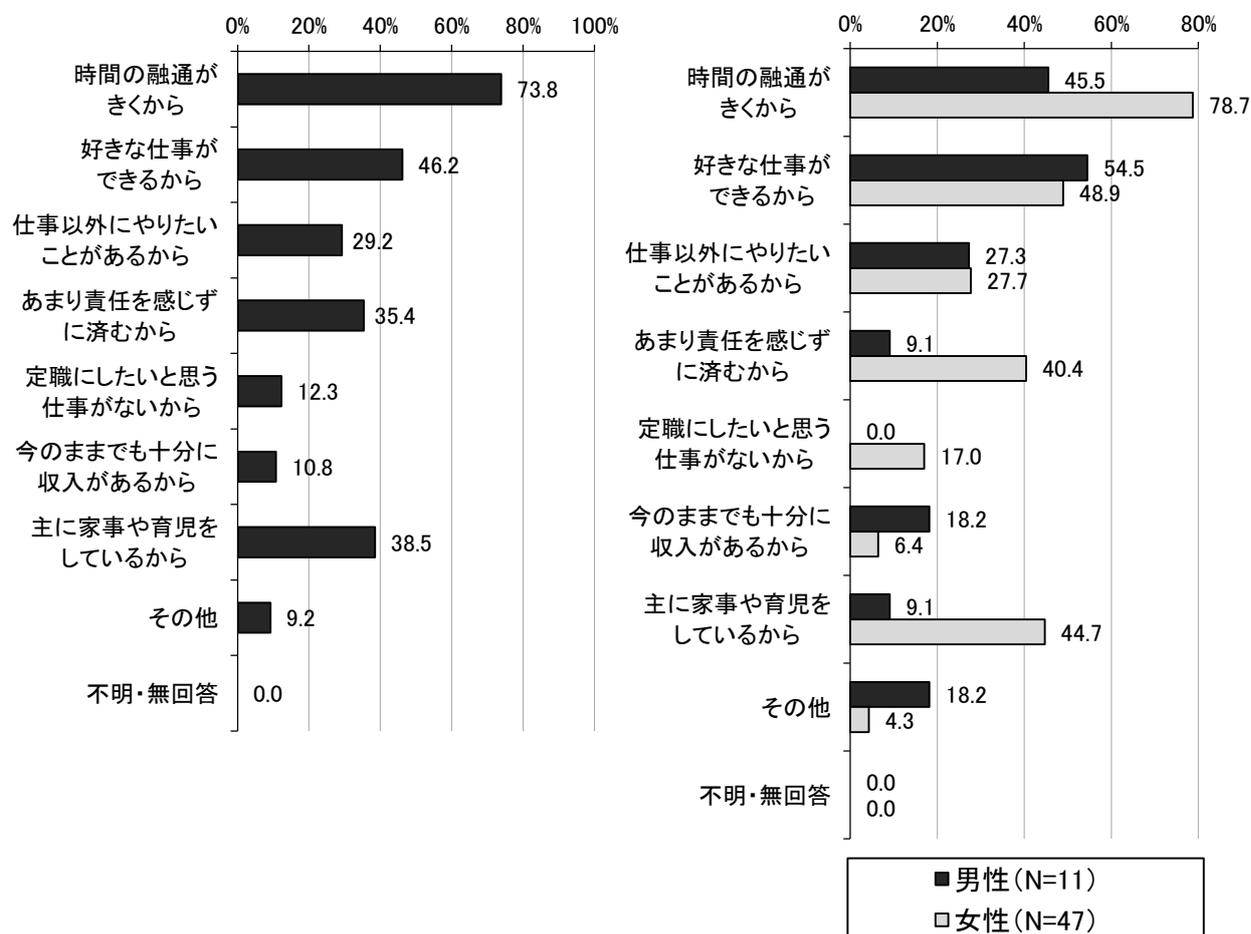
(1) - 3 現在の雇用形態のままでもよいと考える理由

現在の雇用形態のままでもよいと考える理由についてみると、「時間の融通がきくから」が73.8%と最も高く、次いで「好きな仕事ができるから」が46.2%、「主に家事や育児をしているから」が38.5%となっています。

性別についてみると、[男性]では「好きな仕事ができるから」が最も高く、[女性]では「時間の融通がきくから」「あまり責任を感じずに済むから」「主に家事や育児をしているから」が[男性]に比べて30ポイント以上高くなっているなど、性差が大きく表れています。

若者(N=65)

性別



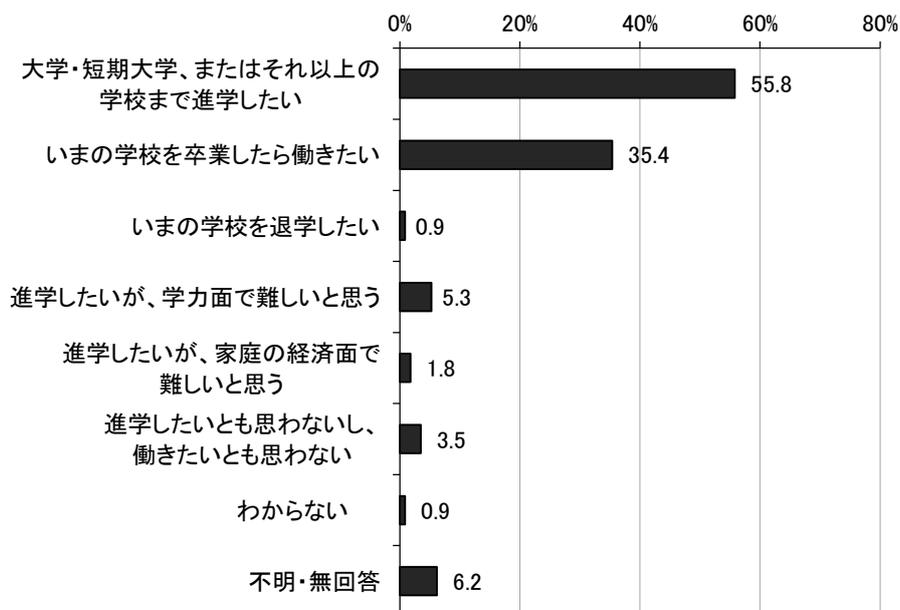
〔若者用調査／問 20－4 複数回答〕

(1) で「学生（予備校生を含む）」を選んだ方

(1)－4 将来の進路希望

将来の進路希望についてみると、「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」が55.8%と最も高く、次いで「いまの学校を卒業したら働きたい」が35.4%となっています。

若者(N=113)



〔1〕で「学生（予備校生を含む）」を選んだ方

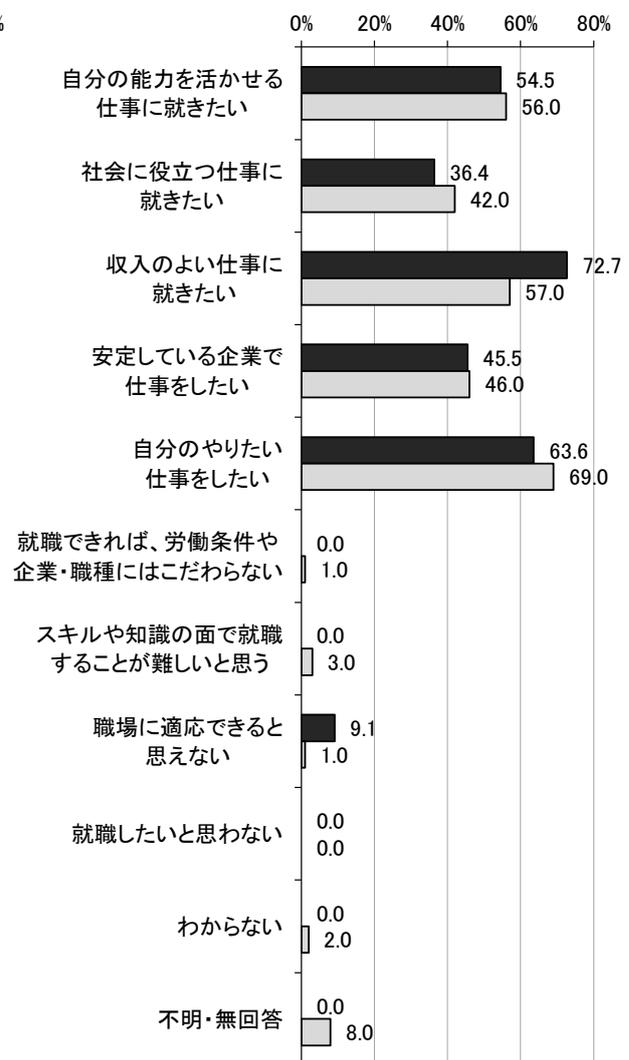
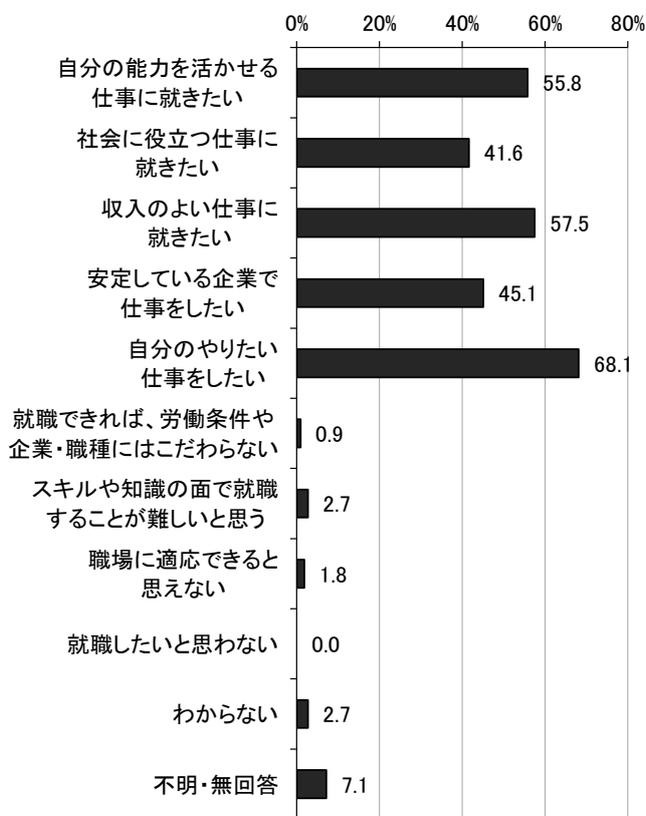
〔1〕－5 将来の就職希望

将来の就職希望についてみると、「自分のやりたい仕事をしたい」が 68.1%と最も高く、「収入のよい仕事に就きたい」が 57.5%、「自分の能力を活かせる仕事に就きたい」が 55.8%となっています。

ひきこもり傾向別についてみると、〔一般群〕に比べて〔ひきこもり傾向群〕では、「収入のよい仕事に就きたい」「職場に適應できると思えない」の割合が高くなっています。

若者 (N=113)

ひきこもり傾向別

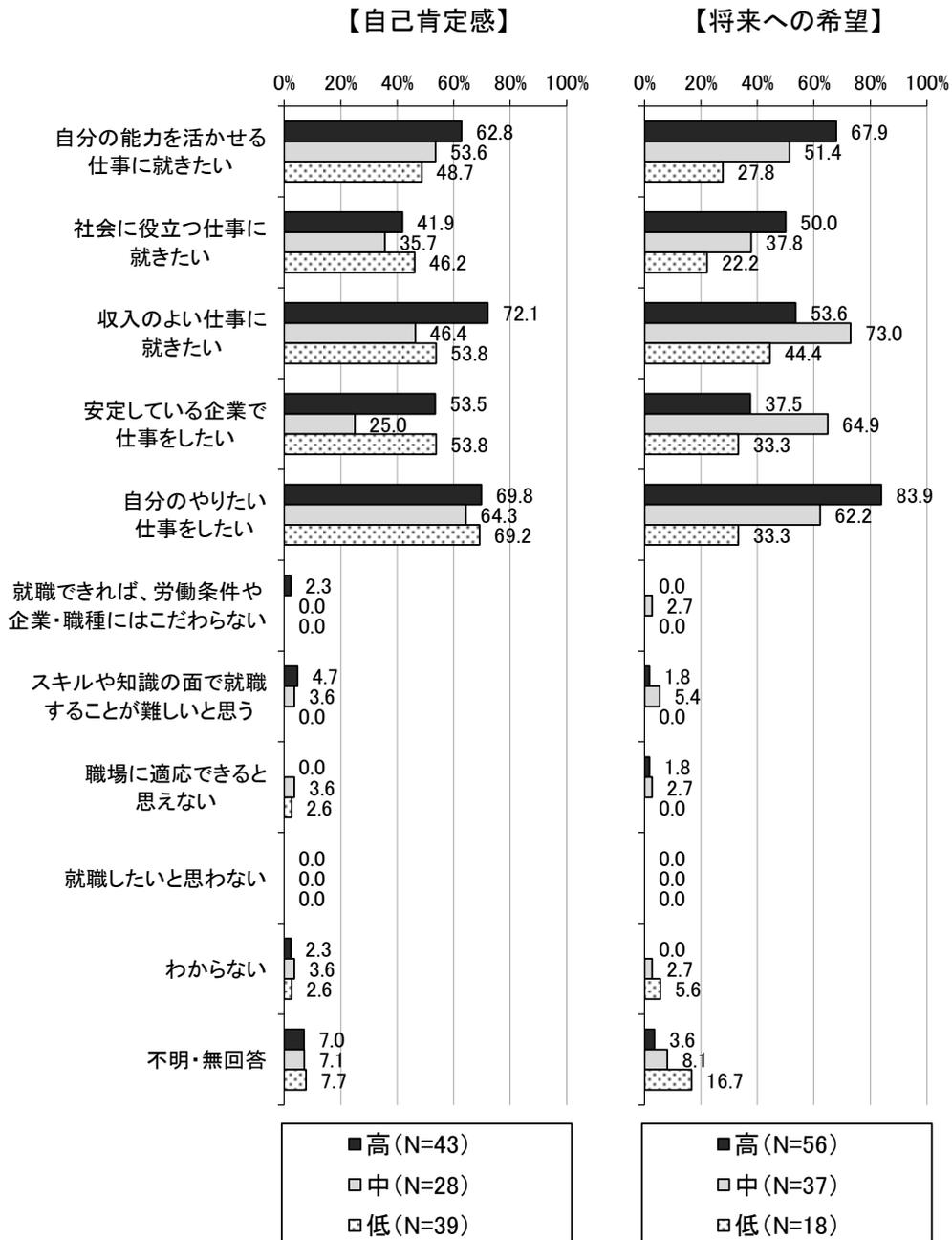


■ひきこもり傾向群 (N=11)
□一般群 (N=100)

自己肯定感別・将来への希望別

自己肯定感別についてみると、「自分の能力を活かせる仕事に就きたい」は自己肯定感が高いほど割合が高くなっていますが、それ以外の項目については高低との相関関係は見られません。

将来への希望別についてみると、「自分の能力を活かせる仕事に就きたい」「社会に役立つ仕事に就きたい」「自分のやりたい仕事をしたい」は将来への希望が高いほど割合が高くなっていますが、それ以外の項目については高低との相関関係は見られません。

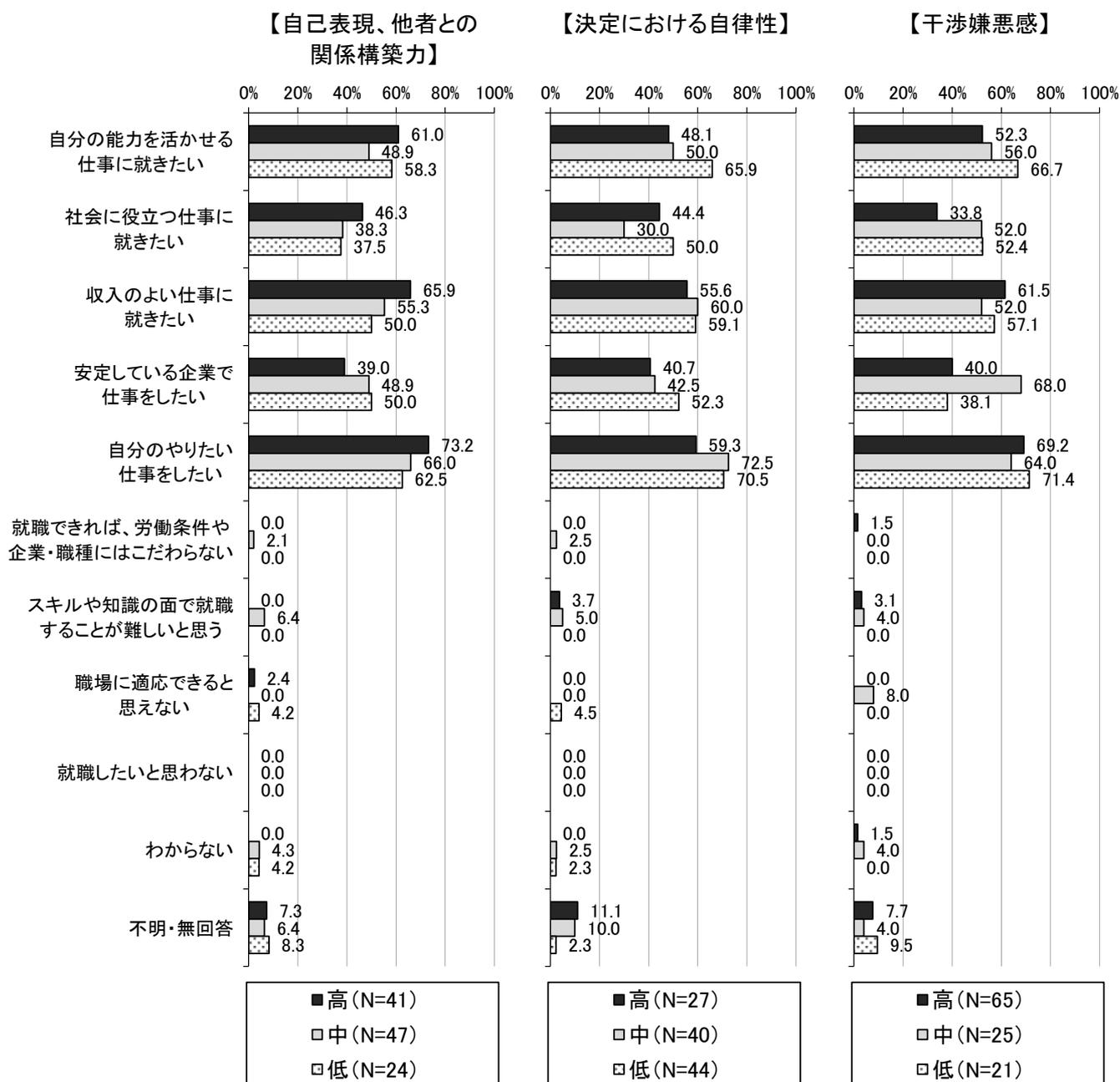


自己表現、他者との関係構築力別・決定における自律性別・干渉嫌悪感

自己表現、他者との関係構築力別についてみると、「社会に役立つ仕事に就きたい」「収入のよい仕事に就きたい」「自分のやりたい仕事をしたしたい」は自己表現、他者との関係構築力が高いほど割合が高く、「安定している企業で仕事をしたしたい」は自己表現、他者との関係構築力が低いほど割合が高くなっています。

決定における自律性別についてみると、「自分の能力を活かせる仕事に就きたい」「安定している企業で仕事をしたしたい」は決定における自律性が低いほど割合が高くなっています。

干渉嫌悪感別についてみると、「自分の能力を活かせる仕事に就きたい」「社会に役立つ仕事に就きたい」は干渉嫌悪感が低いほど割合が高くなっています。



(1)で「専業主婦・主夫又は家事手伝い」「派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない」「無職」を選んだ方

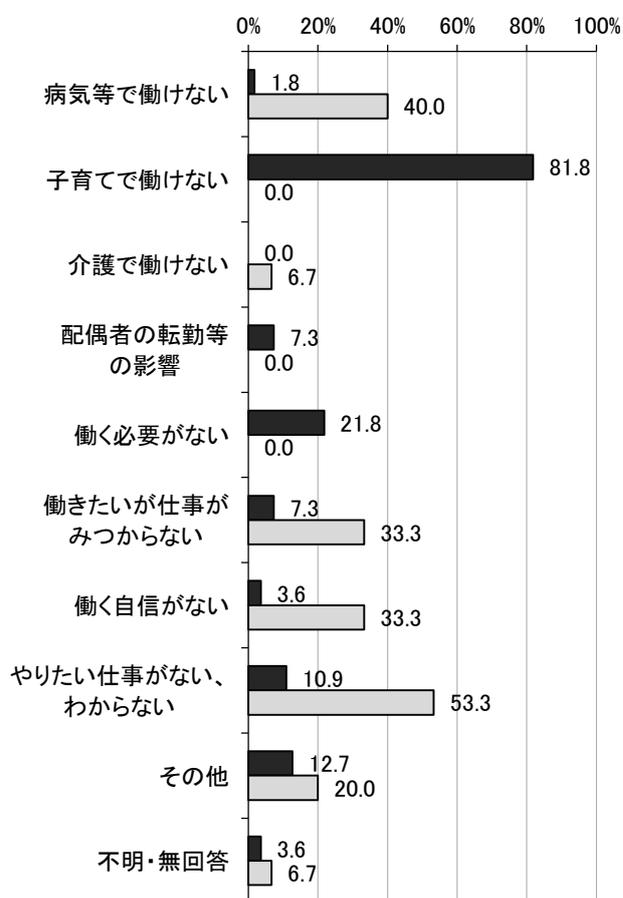
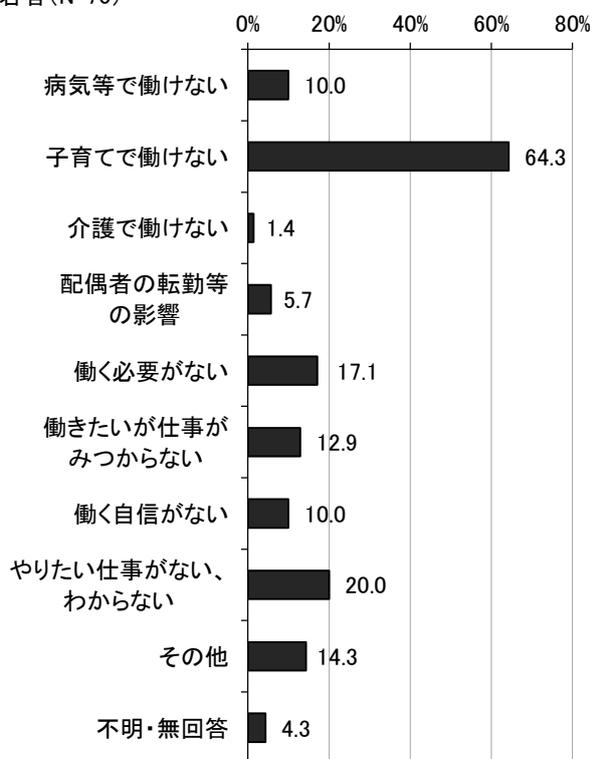
(1) - 6 働いていない理由

働いていない理由についてみると、「子育てで働けない」が64.3%と最も高く、次いで「やりたい仕事がない、わからない」が20.0%、「働く必要がない」が17.1%となっています。

就労状況別（一部）についてみると、[専業主婦・主夫又は家事手伝い]では「子育てで働けない」が、[無職、働いていない（派遣登録有）]では、「やりたい仕事がない、わからない」が最も高くなっています。

就労状況別（一部）

若者(N=70)



■専業主婦・主夫又は家事手伝い(N=55)
□無職、働いていない(派遣登録有)(N=15)

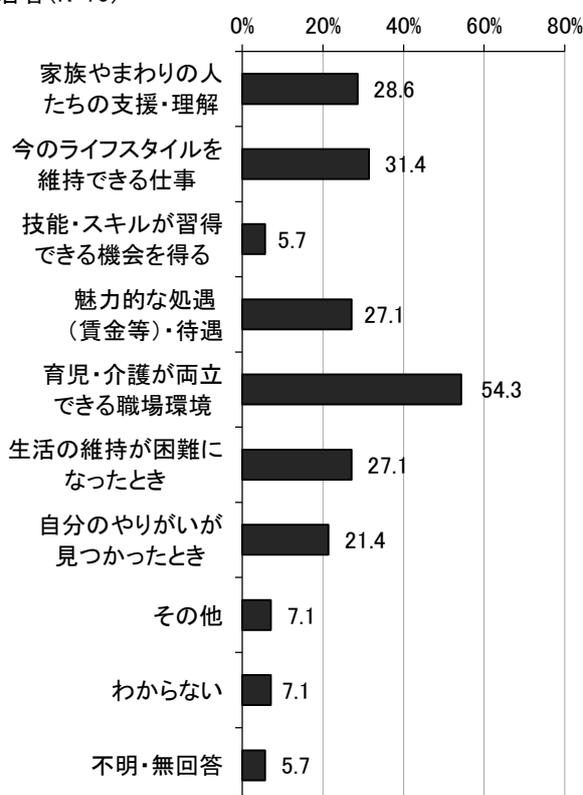
(1)で「専業主婦・主夫又は家事手伝い」「派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない」「無職」を選んだ方

(1) - 7 働こうと思う状況

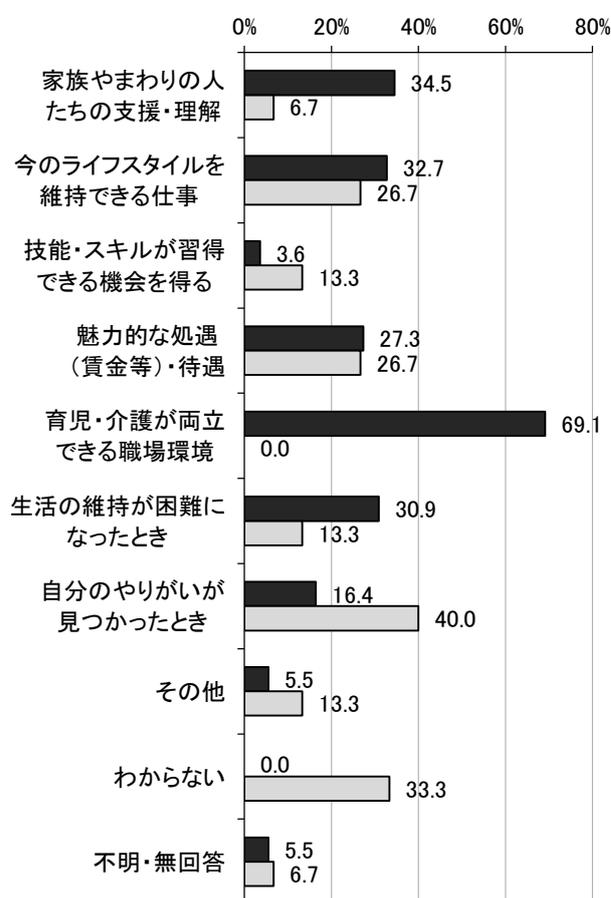
働こうと思う状況についてみると、「育児・介護が両立できる職場環境」が54.3%と最も高く、次いで「今のライフスタイルを維持できる仕事」が31.4%、「家族やまわりの人たちの支援・理解」が28.6%となっています。

就労状況別（一部）についてみると、[専業主婦・主夫又は家事手伝い]では「育児・介護が両立できる職場環境」が、[無職、働いていない（派遣登録有）]では、「自分のやりがいが見つかったとき」が最も高くなっています。

若者(N=70)



就労状況別（一部）



■ 専業主婦・主夫又は家事手伝い(N=55)
□ 無職、働いていない(派遣登録有)(N=15)

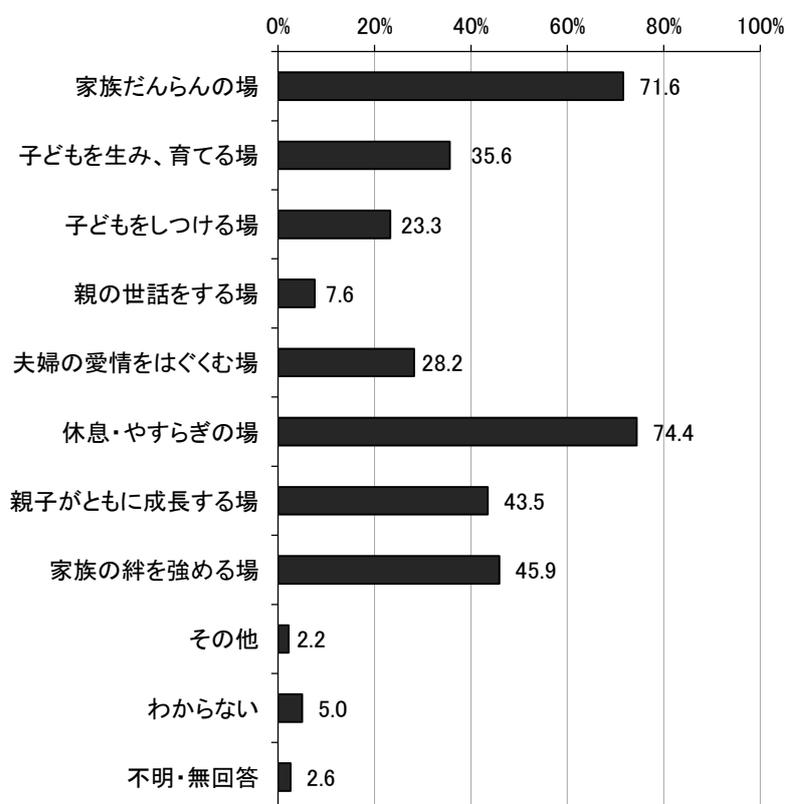
5. 家族や周囲との関わりについて

〔若者用調査／問 21 複数回答〕

(1) 家族の意味

家族の意味についてみると、「休息・やすらぎの場」が74.4%と最も高く、次いで「家族だんらんの場」が71.6%、「家族の絆を強める場」が45.9%となっています。

若者(N=497)



性別

性別についてみると、[男性]では「休息・やすらぎの場」が、[女性]では、「家族だんらんの場」が最も高くなっています。特に「親子がともに成長する場」「家族の絆を強める場」「家族だんらんの場」では[男性]に比べて[女性]で10ポイント以上高くなっています。

【若者】	男性 (N=178)		女性 (N=289)	
	件数	%	件数	%
家族だんらんの場	115	64.6	218	75.4
子どもを生み、育てる場	53	29.8	109	37.7
子どもをしつける場	38	21.3	68	23.5
親の世話をする場	13	7.3	22	7.6
夫婦の愛情をはぐくむ場	47	26.4	80	27.7
休息・やすらぎの場	130	73.0	217	75.1
親子がともに成長する場	53	29.8	149	51.6
家族の絆を強める場	67	37.6	147	50.9
その他	3	1.7	8	2.8
わからない	11	6.2	14	4.8
不明・無回答	7	3.9	3	1.0

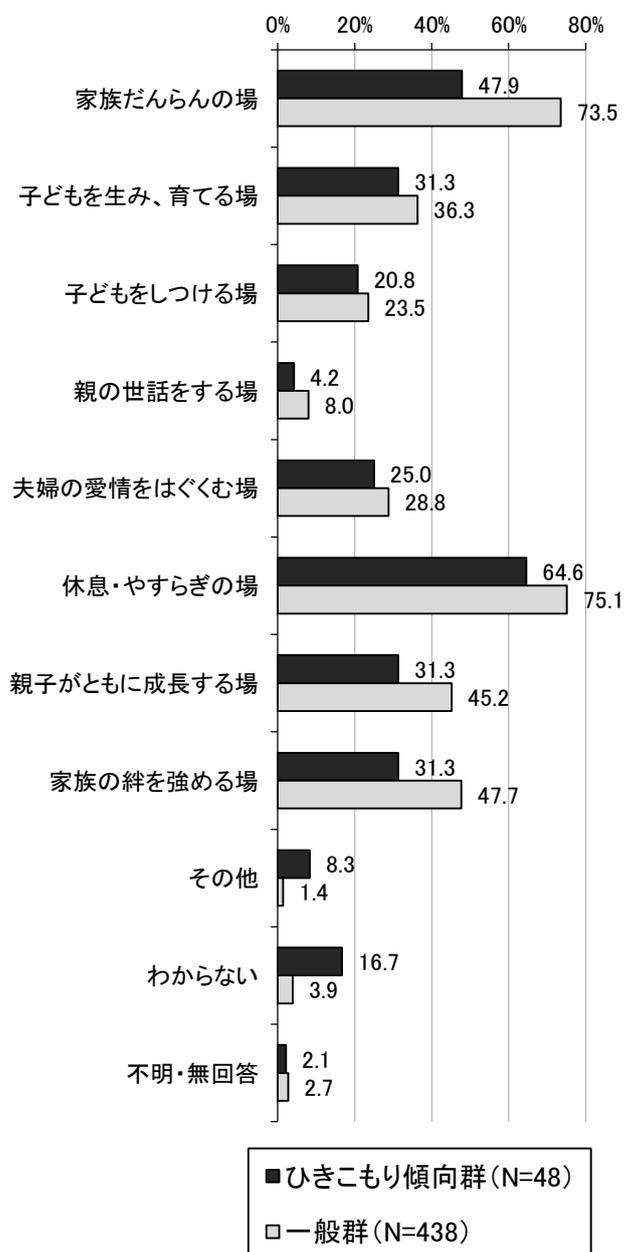
年齢別

年齢別についてみると、「親の世話をする場」「休息・やすらぎの場」「その他」「わからない」以外の項目で年齢が上がるにつれ割合が高くなる傾向にあります。また、[20～24歳]では「わからない」が他の年齢より高くなっています。

【若者】	15～19歳 (N=85)		20～24歳 (N=62)		25～29歳 (N=73)		30～34歳 (N=121)		35～39歳 (N=126)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
家族だんらんの場	55	64.7	43	69.4	55	75.3	88	72.7	93	73.8
子どもを生み、育てる場	13	15.3	11	17.7	28	38.4	48	39.7	63	50.0
子どもをしつける場	6	7.1	7	11.3	19	26.0	31	25.6	44	34.9
親の世話をする場	1	1.2	2	3.2	9	12.3	9	7.4	14	11.1
夫婦の愛情をはぐくむ場	6	7.1	7	11.3	26	35.6	36	29.8	53	42.1
休息・やすらぎの場	69	81.2	40	64.5	60	82.2	87	71.9	92	73.0
親子がともに成長する場	17	20.0	17	27.4	32	43.8	59	48.8	78	61.9
家族の絆を強める場	28	32.9	20	32.3	29	39.7	60	49.6	78	61.9
その他	4	4.7	1	1.6	1	1.4	3	2.5	2	1.6
わからない	4	4.7	8	12.9	1	1.4	5	4.1	6	4.8
不明・無回答	2	2.4	0	0.0	1	1.4	3	2.5	4	3.2

ひきこもり傾向別

ひきこもり傾向別についてみると、[一般群] に比べて [ひきこもり傾向群] では、「その他」「わからない」の割合が高くなっています。

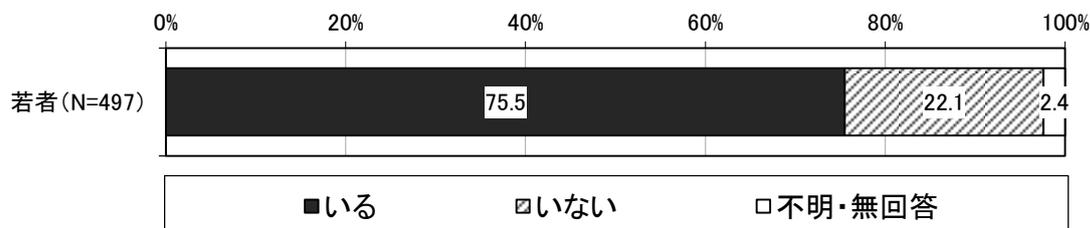


[若者用調査／問 22 単数回答]

(2) 親友の有無

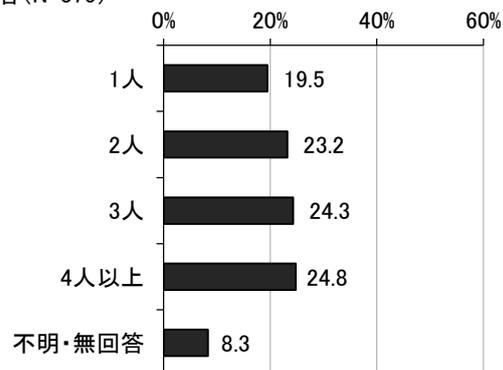
親友の有無についてみると、「いる」が75.5%、「いない」が22.1%となっています。

また、親友の人数は「4人以上」が24.8%と、複数（2人以上）親友がいる人が72.3%となっています。



〈人数〉 ※数量回答

若者(N=375)



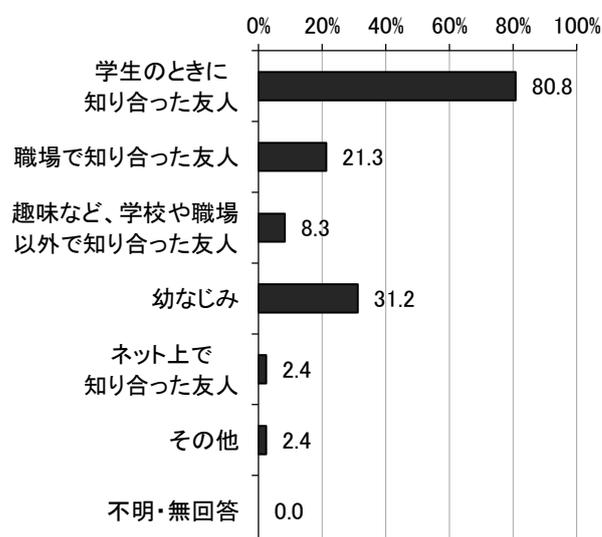
[若者用調査／問 22-1 複数回答]

(2) で「いる」を選んだ方

(2) - 1 親友との関係性

親友との関係性についてみると、「学生のときに知り合った友人」が80.8%と最も高く、次いで「幼なじみ」が31.2%、「職場で知り合った友人」が21.3%となっています。

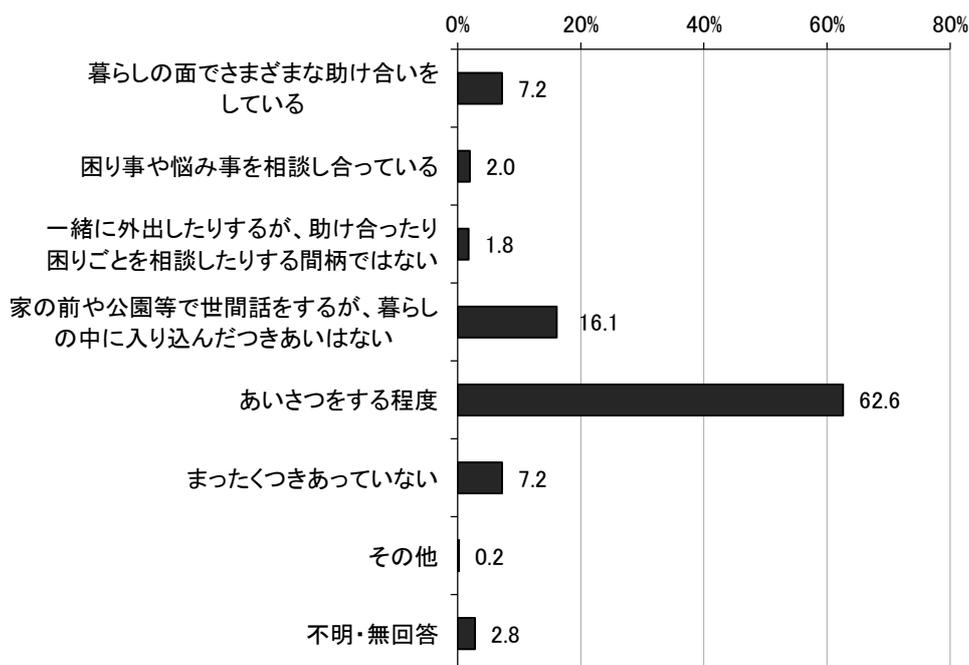
若者(N=375)



（３）近所づきあいの状況

近所づきあいの状況についてみると、「あいさつをする程度」が62.6%と最も高く、次いで「家の前や公園等で世間話をするが、暮らしの中に入り込んだつきあいはない」が16.1%となっています。

若者(N=497)



家族形態別

家族形態別についてみると、すべての家族形態で「あいさつをする程度」が最も高くなっています。〔ひとり暮らし〕〔夫婦のみ〕では他の家族形態と比べて「まったくつきあっていない」の割合が高くなっています。

【若者】	ひとり暮らし (N=30)		夫婦のみ (N=45)		子と同居 (N=155)		その他の親族と同居 (N=238)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
暮らしの面でさまざまな助け合いをしている	0	0.0	3	6.7	17	11.0	14	5.9
困り事や悩み事を相談し合っている	0	0.0	0	0.0	7	4.5	2	0.8
一緒に外出したりするが、助け合ったり困りごとを相談したりする間柄ではない	0	0.0	0	0.0	6	3.9	2	0.8
家の前や公園等で世間話をするが、暮らしの中に入り込んだつきあいはない	2	6.7	1	2.2	47	30.3	24	10.1
あいさつをする程度	17	56.7	33	73.3	68	43.9	178	74.8
まったくつきあっていない	11	36.7	6	13.3	6	3.9	12	5.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.4
不明・無回答	0	0.0	2	4.4	4	2.6	5	2.1

小中学生時の地域での経験別

小中学生時の地域での経験別についてみると、「近所に話し相手、相談できる大人がいた」では、「暮らしの面でさまざまな助け合いをしている」が他の地域での経験に比べて高くなっています。

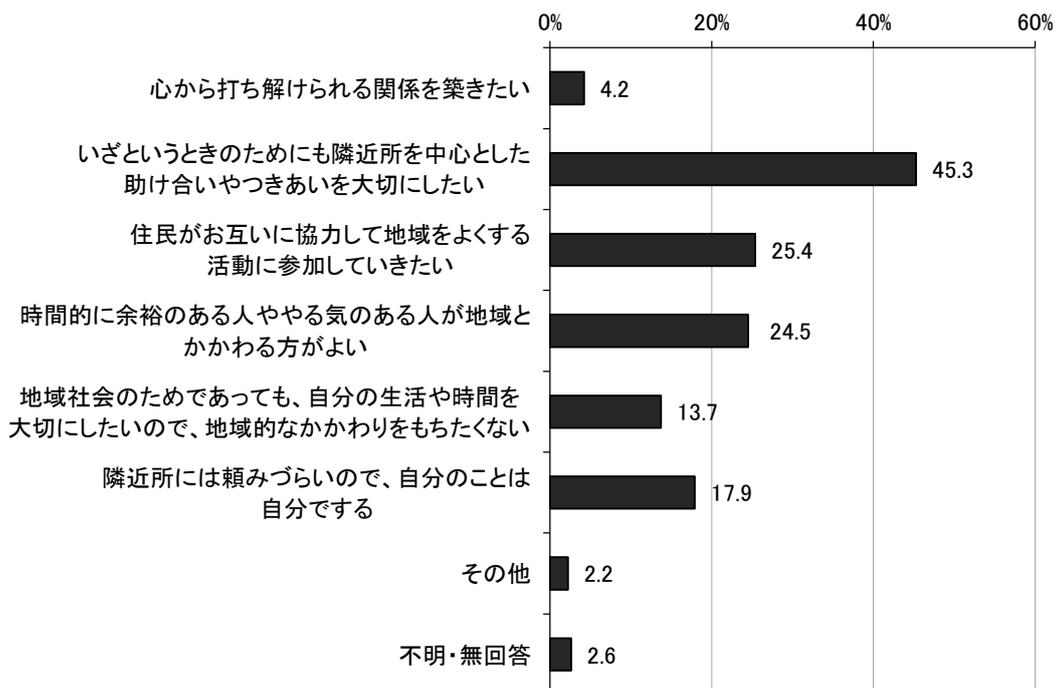
【若者】	子ども会活動に参加した (N=340)		地域の祭りやイベントに参加した (N=391)		近所に遊び、相談できる友人がいた (N=288)		近所に話し相手、相談できる大人がいた (N=78)		近所の人とはあいさつ程度の付き合いだった (N=219)		近所の人にあいさつすることはなかった (N=3)		あてはまるものはない (N=2)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
暮らしの面でさまざまな助け合いをしている	29	8.5	33	8.4	26	9.0	12	15.4	8	3.7	0	0.0	0	0.0
困り事や悩み事を相談し合っている	6	1.8	6	1.5	5	1.7	0	0.0	4	1.8	0	0.0	0	0.0
一緒に外出したりするが、助け合ったり困りごとを相談したりする間柄ではない	6	1.8	6	1.5	5	1.7	2	2.6	4	1.8	0	0.0	0	0.0
家の前や公園等で世間話をするが、暮らしの中に入り込んだつきあいはない	57	16.8	65	16.6	51	17.7	15	19.2	32	14.6	0	0.0	0	0.0
あいさつをする程度	204	60.0	239	61.1	172	59.7	42	53.8	150	68.5	2	66.7	1	50.0
まったくつきあっていない	27	7.9	30	7.7	21	7.3	6	7.7	16	7.3	1	33.3	1	50.0
その他	1	0.3	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	10	2.9	11	2.8	8	2.8	1	1.3	5	2.3	0	0.0	0	0.0

〔若者用調査／問 24 複数回答〕

(4) 地域での人と人とのかかわりについての考え方

地域での人と人とのかかわりについての考え方についてみると、「いざという時のためにも隣近所を中心とした助け合いやつきあいを大切にしたい」が 45.3%と最も高く、次いで「住民がお互いに協力して地域をよくする活動に参加していきたい」が 25.4%、「時間的に余裕のある人ややる気のある人が地域とかかわる方がよい」が 24.5%となっています。

若者 (N=497)



家族形態別

家族形態別についてみると、[ひとり暮らし]では「隣近所には頼みづらいので、自分のことは自分です」が、[夫婦のみ]では「時間的に余裕のある人ややる気のある人が地域とかかわる方がよい」が、[子と同居][その他の親族と同居]では「いざという時のためにも隣近所を中心とした助け合いやつきあいを大切にしたい」がそれぞれ最も高くなっており、家族形態による違いが表れています。

【若者】	ひとり暮らし (N=30)		夫婦のみ (N=45)		子と同居 (N=155)		その他の親族と同居 (N=238)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
心から打ち解けられる関係を築きたい	1	3.3	2	4.4	9	5.8	7	2.9
いざという時のためにも隣近所を中心とした助け合いやつきあいを大切にしたい	8	26.7	13	28.9	91	58.7	99	41.6
住民がお互いに協力して地域をよくする活動に参加していきたい	3	10.0	9	20.0	48	31.0	57	23.9
時間的に余裕のある人ややる気のある人が地域とかかわる方がよい	9	30.0	17	37.8	35	22.6	55	23.1
地域社会のためであっても、自分の生活や時間を大切にしたいので、地域的なかわりをもたたくない	8	26.7	11	24.4	16	10.3	29	12.2
隣近所には頼みづらいので、自分のことは自分です	13	43.3	5	11.1	21	13.5	45	18.9
その他	2	6.7	0	0.0	4	2.6	5	2.1
不明・無回答	0	0.0	2	4.4	3	1.9	5	2.1

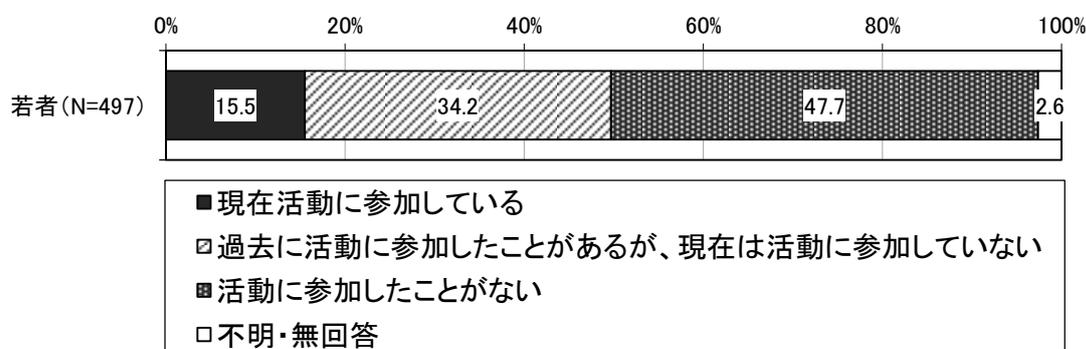
小中学生時の地域での経験別

小中学生時の地域での経験別についてみると、[近所に話し相手、相談できる大人がいた]では、「心から打ち解けられる関係を築きたい」が他の地域での経験に比べて高くなっています。

【若者】	子ども会活動に参加した (N=340)		地域の祭りやイベントに参加した (N=391)		近所に遊び、相談できる友人がいた (N=288)		近所に話し相手、相談できる大人がいた (N=78)		近所の人とはあいさつ程度の付き合いだった (N=219)		近所の人にあいさつすることはなかった (N=3)		あてはまるものはない (N=2)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
心から打ち解けられる関係を築きたい	19	5.6	18	4.6	13	4.5	7	9.0	11	5.0	0	0.0	0	0.0
いざという時のためにも隣近所を中心とした助け合いやつきあいを大切にしたい	156	45.9	195	49.9	149	51.7	46	59.0	86	39.3	0	0.0	0	0.0
住民がお互いに協力して地域をよくする活動に参加していきたい	92	27.1	107	27.4	79	27.4	21	26.9	54	24.7	0	0.0	0	0.0
時間的に余裕のある人ややる気のある人が地域とかかわる方がよい	83	24.4	93	23.8	74	25.7	19	24.4	57	26.0	2	66.7	0	0.0
地域社会のためであっても、自分の生活や時間を大切にしたいので、地域的なかわりをもたたくない	45	13.2	48	12.3	38	13.2	11	14.1	31	14.2	0	0.0	1	50.0
隣近所には頼みづらいので、自分のことは自分でする	59	17.4	63	16.1	47	16.3	11	14.1	49	22.4	1	33.3	2	100.0
その他	7	2.1	7	1.8	9	3.1	5	6.4	4	1.8	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	10	2.9	9	2.3	5	1.7	1	1.3	6	2.7	0	0.0	0	0.0

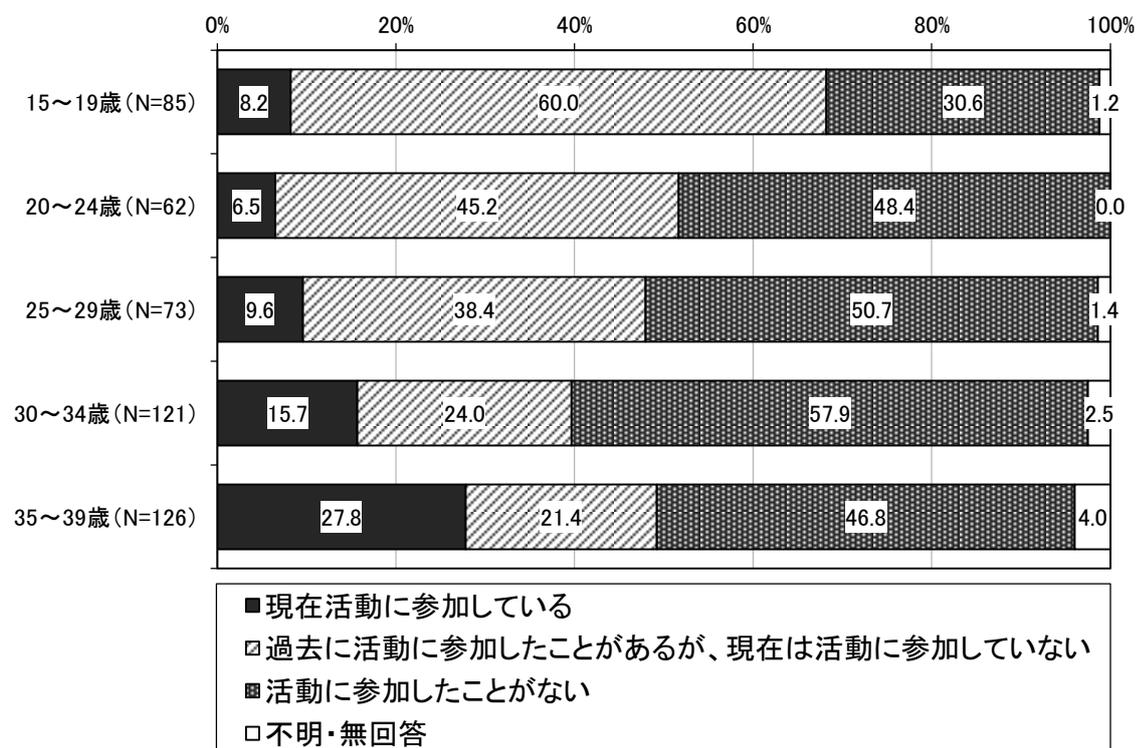
(5) 地域活動への参加状況

地域活動への参加状況についてみると、「活動に参加したことがない」が47.7%と最も高くなっています。一方、「現在活動に参加している」のは15.5%となっています。



年齢別

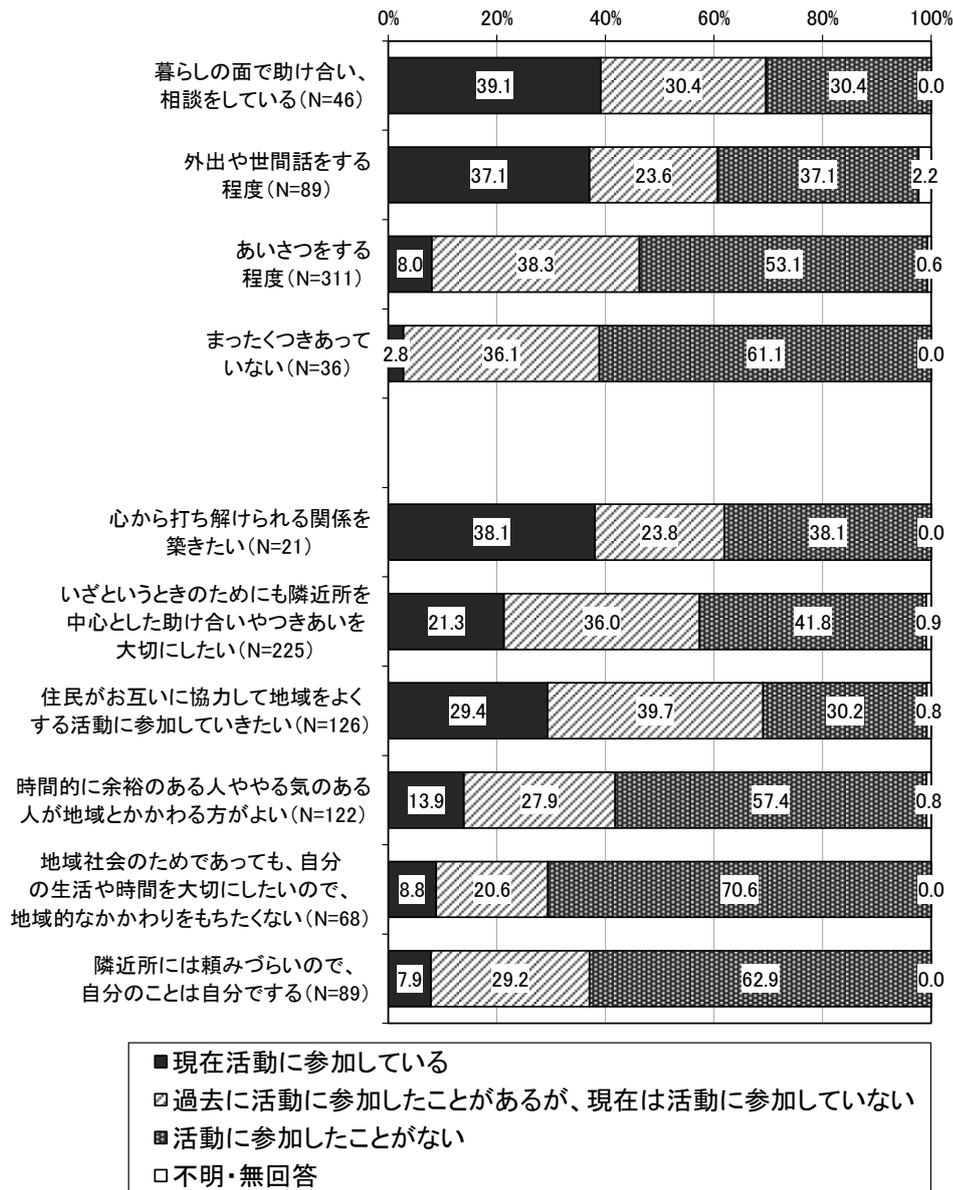
年齢別についてみると、「現在活動に参加している」は年齢が上がるにつれ高くなる傾向にあります。



近所づきあいの程度別・地域でのかかわりの考え方別

近所づきあいの程度別についてみると、近所とのつながりが強いほど「現在活動に参加している」の割合が高くなっています。

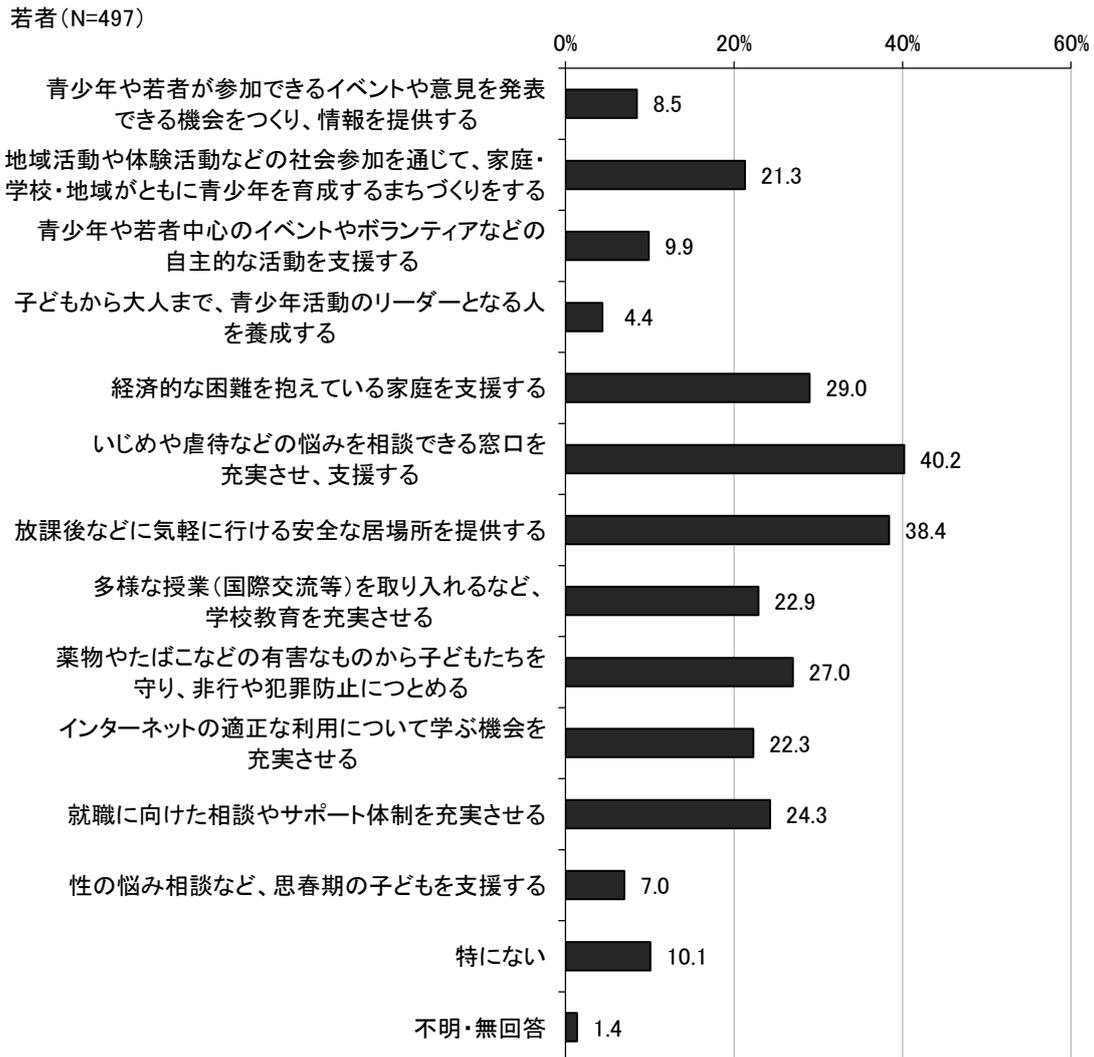
地域でのかかわりの考え方別についてみると、[時間的に余裕のある人ややる気のある人が地域とかかわる方がよい] [地域社会のためであっても、自分の生活や時間を大切にしたいので、地域的なかかわりをもちたくない] [隣近所には頼みづらいので、自分のことは自分でする] では「活動に参加したことがない」が割合を超えて高くなっています。



*「暮らしの面で助け合い、相談をしている」は「暮らしの面でさまざまな助け合いをしている」「困り事や悩み事を相談し合っている」の合計
「外出や世間話をする程度」は「一緒に外出したりするが、助け合ったり困りごとを相談したりする間柄ではない」「家の前や公園等で世間話をするが、暮らしの中に入り込んだつきあいはない」の合計

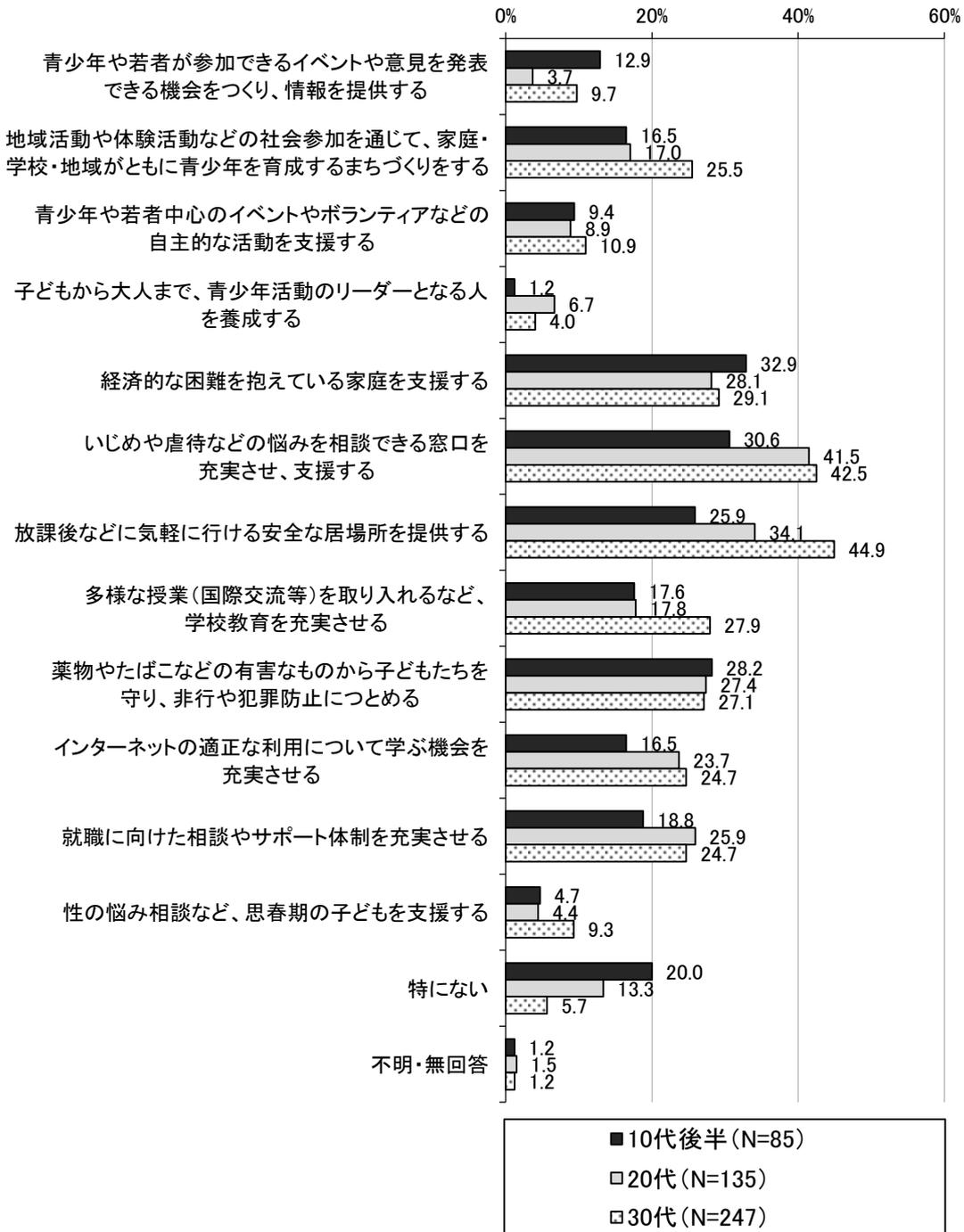
（6）市の取り組む子ども・若者の政策への希望

市の取り組む子ども・若者の政策への希望についてみると、「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」が 40.2%と最も高く、次いで「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」が 38.4%、「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」が 29.0%となっています。



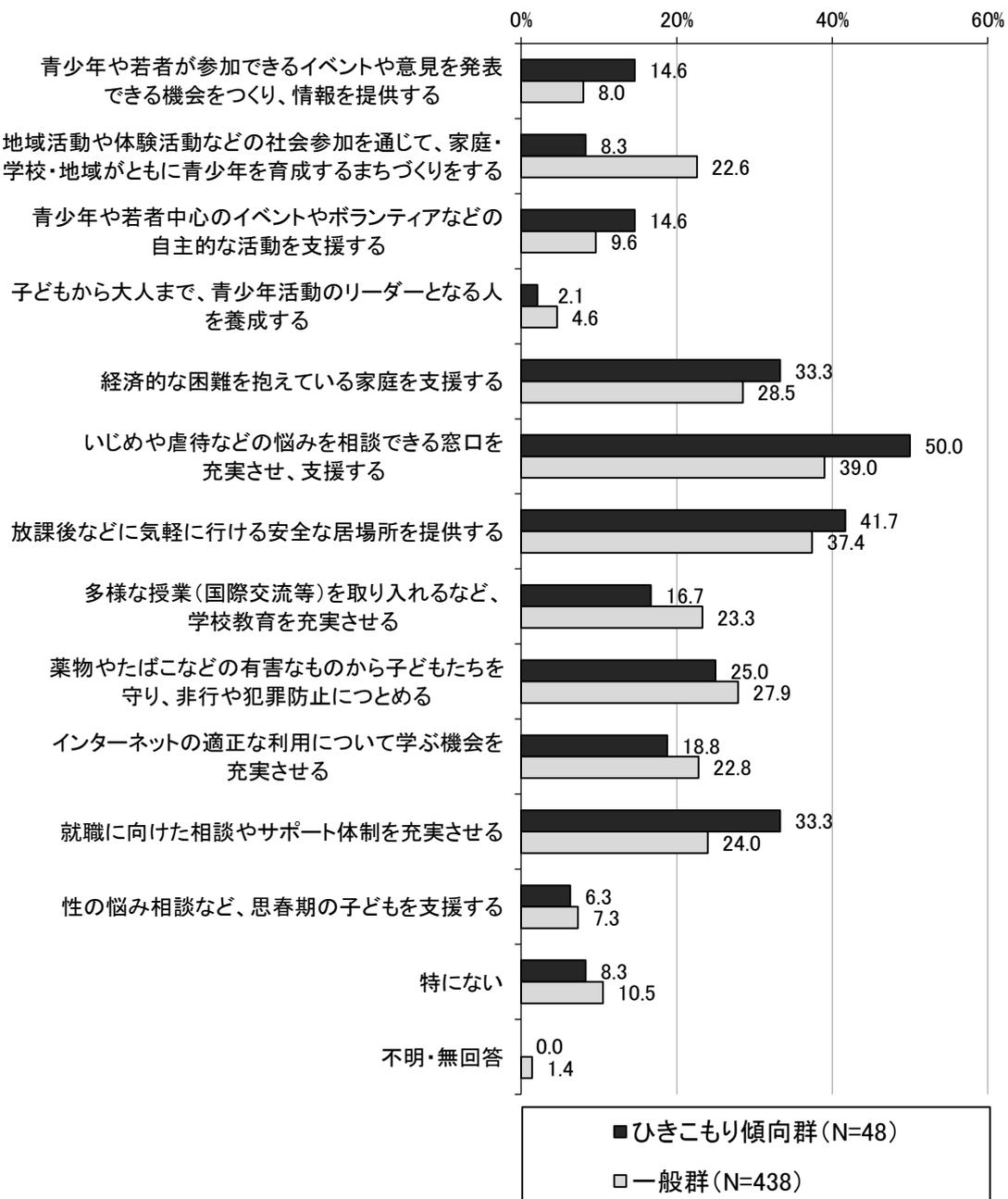
年代別

年代別についてみると、[10代後半]では「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」が、[20代]では「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」が、[30代]では「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」がそれぞれ最も高くなっています。



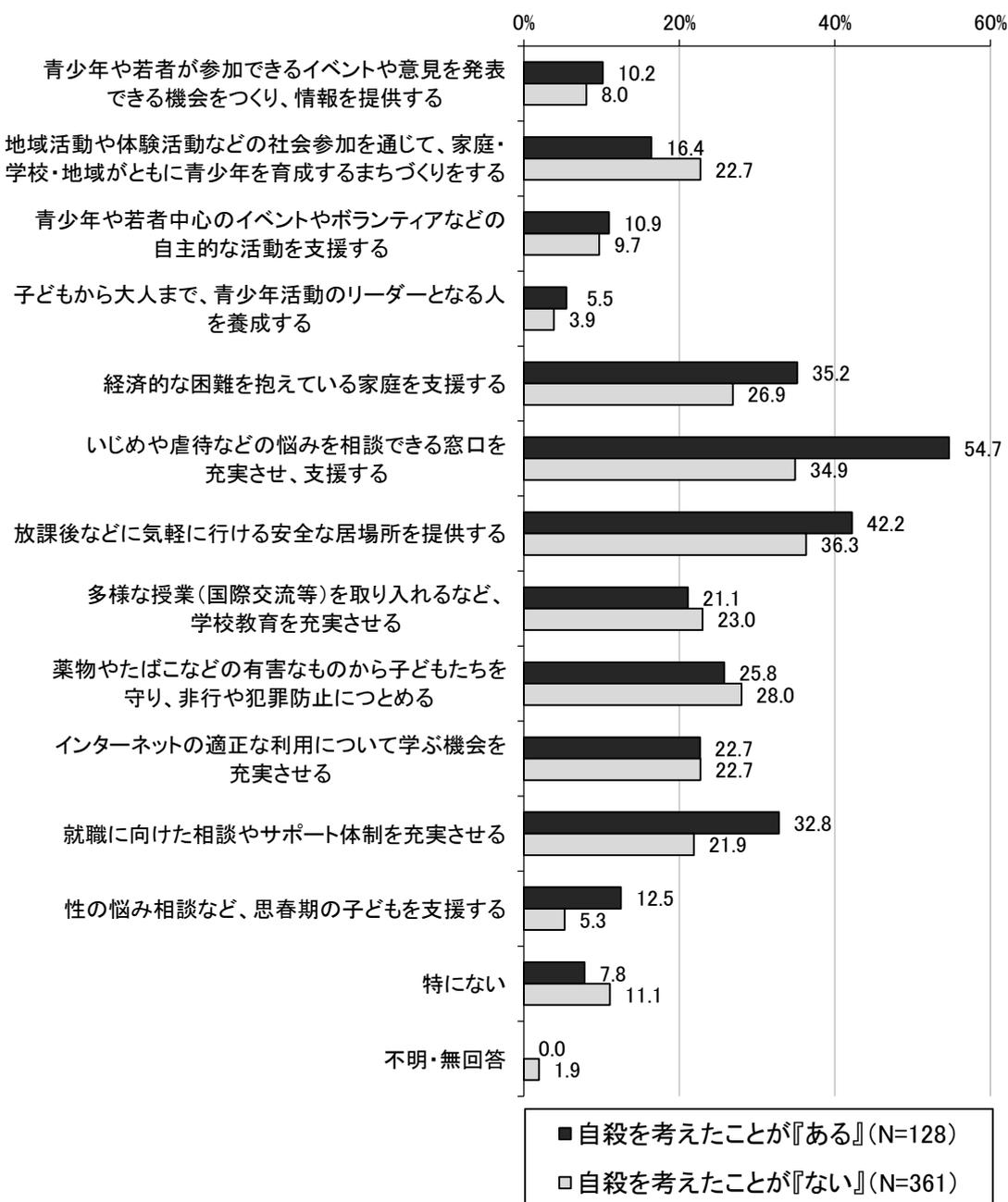
ひきこもり傾向別

ひきこもり傾向別についてみると、[一般群] より [ひきこもり傾向群] では「青少年や若者が参加できるイベントや意見を発表できる機会をつくり、情報を提供する」「青少年や若者中心のイベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する」「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」の割合が高くなっています。



自殺を考えたことの有無別

自殺を考えたことの有無別についてみると、[自殺を考えたことが『ない』]より[自殺を考えたことが『ある』]では「地域活動や体験活動などの社会参加を通じて、家庭・学校・地域がともに青少年を育成するまちづくりをする」「多様な授業（国際交流等）を取り入れるなど、学校教育を充実させる」「薬物やたばこなどの有害なものから子どもたちを守り、非行や犯罪防止につとめる」以外のすべての項目で割合が高くなっています。



6. 自由記述について

主な意見・要望	件数
1. 生活環境	
外出環境 (商業施設・映画館の充実。ダンス等ができる広場の設置。琵琶湖沿いの整備・飲食店等の充実による集客促進。 等)	3
子育てに関する情報 (地域活動・社会活動への参加。伝統行事、農業・林業などを体験。若者の力を活用した地域の活性化。 等)	2
2. 若者支援	
ひきこもり支援 (ひきこもりの親支援。生活保護を受給するひきこもりへのフォローや支援。当事者に向き合い、現状や将来を見つめ直す機会づくり。 等)	3
就労支援 (若者が将来のことをみんなで話し合える機会の創出。地域における安定した仕事づくり。専門的な知識を持った職員の育成や雇用。障がいのある人の雇用の安定、環境整備。県内の就職情報の公開。 等)	7
婚活支援 (出会いの場所の創出。結婚支援の制度の利用促進。 等)	2
若者の交流支援 (青少年の交流機会の創出。職種・年齢を超えた出会いの場づくり。 等)	1
3. 教育・保育施設（保育園、認定こども園、幼稚園）	
保育園 (公立園民営化の反対意見。公立園の取り組みの発信。保育時間の拡大。保育料の軽減。 等)	6
幼稚園 (給食実施による食育の推進。 等)	1
教職員の対応、研修、処遇 (保育士等の労働環境・待遇改善。保育士の人材確保・育成。 等)	4
4. 子育て支援サービス	
各種子育て支援サービス (家庭に合わせた施策情報の提供。不規則就労者の一時預かりの充実。転入者に対する子育て支援情報の提供。乳児院の増設。 等)	8
放課後児童クラブ (児童クラブの充実による雇用の促進。子どもに目が行き届くような体制づくり。学童利用料金の無料化。 等)	2
子育てに関する情報 (市の施策等の情報不足の不安感。家族形態や働き方に応じた支援情報充実。 等)	1

主な意見・要望	件数
障害児支援 (障害の早期発見。小学校以降の発達障害のある子どもへの支援の充実。グループホーム等施設不足。 等)	3
子育てに関する経済的負担 (今の生活に精一杯で将来や育児が見通せない不安。子育て・教育(高校まで)にかかる経済的負担の軽減。助成・支援対象の拡大。 等)	9
5. 学校・教育(小学校、中学校、高校等)	
学校施設・設備の充実 (学校の運動設備の充実。食物アレルギーに対応した給食の実施。 等)	2
授業・指導内容 (家庭教育の重要性。他者への共感や多様性を尊重する心の醸成。質の高い教育の研究・実施。自然や体験を通じた豊かな学びの充実。実社会で生きていくための公共性や社会性を養う授業実施。 等)	17
学力の向上 (休日削減、授業時間の増加。言語やコミュニケーション等の基礎能力向上。 等)	2
PTA 活動、保護者の関わり (PTA 活動の負担軽減。 等)	1
教職員の対応、研修、処遇 (教員が一人ひとりの子どもと向き合うことができる指導体制。問題が生じた際の誠実な対応。 等)	3
いじめ、不登校、非行問題 (生きづらさを抱える子どもが外に出て多様な人と関ることができる機会の創出、ケア。市の「いじめ」の印象の強さ。いじめ等に関する施策の周知、利用促進。中高生の非行行為の懸念。 等)	9
スポーツ支援 (競技スポーツへの助成。 等)	1
6. 子育て環境	
子どもの遊び場、居場所 (子どもが歩いていける安心で自由な遊び場の充実。児童クラブ以外の放課後の居場所の充実。 等)	13
道路や交通の安全 (子育てバリアフリーの推進。交通安全・事故防止対策のための道路整備。 等)	5
公共施設整備 (スポーツ施設の充実。美環の確保。 等)	3
防犯・防災 (通学路や遊び場の見守りパトロールの実施。歓楽街付近の治安に対する行政指導の強化。 等)	2
地域とのかかわり(地域福祉) (子どもの自己肯定感を育む地域全体の協力の必要性。 等)	1
医療体制、医療費支援 (乳児期の親の不安軽減。医療費助成年齢の延長。妊婦健診の補助範囲の拡大。 等)	8

主な意見・要望	件数
7. まちづくり全体	
相談窓口、広報等の諸業務 (若者に訴求力のあるメディアの活用。窓口の夜間対応。職業体験や若者支援に関する情報提供の充実・強化。 等)	8
都市計画等の整備 (住む人がおおらかな気持ちを持てるような琵琶湖の景観を活かした都市計画。開発計画の厳正な運用。 等)	3
政策へのご意見 (市内で働き生活できる環境整備。貧困家庭の軽減税策の検討。教育への投資強化。新施策に関する市民説明会の実施・周知。 等)	25
8. アンケートの感想	
(結果の施策展開への活用。対象年齢への違和感。 等)	3
9. その他	
(子どもたちが大人になって大津市が好きと思えるまちづくり。自分らしさを発揮できる環境の重要性。 等)	7

7. 調査結果のまとめ

(1) あなたご自身のことについて

- 調査票の回答者については、「女性」が58.1%、30代が49.7%となっています。
- 回答者の同居家族については、[15~19歳][20~24歳]では、自身の父親や母親等と暮らす「その他の親族と同居」が大半を占めており、[25~29歳]以降、年齢が上がるほど「子と同居」の割合が高くなっています。

(2) 普段の生活について

- 普段の食事状況については、「1日3食」は33.8%と3分の1に留まっており、「朝食抜き」が12.1%、「間食もしくは夜食をとる」が44.7%となっています。特に、「1日3食」の人と比較して「朝食抜き」の人は、普段の食事や睡眠に関する課題を多く感じており、食事時間の不規則さ、栄養バランスの偏り、喫煙習慣について差が表れています。
- 睡眠の状況について、全体では、81.5%が「おおむね規則的」、12.5%が「不規則」と回答していますが、[無職、働いていない(派遣登録有)]では「不規則」が60.0%と、不規則と感じている人が多くなっています。
- 普段の食事や睡眠等の生活習慣について、「運動が不足している」が59.6%、「スマホやSNSを就寝直前までみている」が56.9%と高くなっており、[無職、働いていない(派遣登録有)]では、それに加えて「寝ても疲れがとれない」「長時間テレビを見たりゲームをしている」でも5割を超えて高くなっています。
- 日常生活の悩みや不安について、「ある」が55.9%、「ない」が37.4%となっていますが、[ひとり暮らし][無職、働いていない(派遣登録有)][朝食抜き]では「ある」が7割以上と、より多くの方が悩みや不安を抱えていることがうかがえます。相談先について、「友人・知人」「親」「配偶者」といった身近な人の割合が高くなっている一方、「誰にも相談しない」が11.9%となっており、[男性]や[ひとり暮らし]では、その割合がより高くなっています。
- 外出状況について、『外出頻度が少ない』(「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」)人の割合は7.4%となっています。『外出頻度が少ない』人は、[専業主婦・主夫又は家事手伝い]では29.1%、[無職、働いていない(派遣登録有)]では73.3%と、全体と比較して割合が高くなっています。また、『外出頻度が少ない』人が今の状況になってからの期間は「6ヶ月以上」が27.0%となっています。さらに、そうした状況になった理由として、就労や子育てといった項目の割合が高いものの、それ以外では、「学校になじめなかった」「人間関係がうまくいかなかった」を選択した人も多くなっています。

(3) これまでの経験や考え方について

- 子どもの頃の習い事や塾の利用状況について、「学習塾・進学塾」が58.1%、「水泳・体操などのスポーツの習い事」が55.3%、「音楽・習字などの芸術の習い事」が49.7%と高くなっており、年代別にみると順位は異なるものの上位3項目は同様となっています。
- 小中学生の頃にした遊びについて、遊んでいた場の傾向としては、[女性]より[男性]で、また年齢が下がるにつれ「屋外傾向」が高くなる傾向にあります。ひきこもり傾向別にみると、[一般群]より、[ひきこもり傾向群]で「屋外傾向」「遊びが少ない」の割合が高くなっています。一方、遊んでいた相手の傾向としては、[男性]より[女性]で、「家族傾向」が高くなっているものの、顕著な違いは見られません。
- 小学生や中学生の頃、学校でした経験について、「不登校を経験した」では全体と比べて「友だちといるよりも一人で遊んでいる方が楽しかった」「友だちにいじめられた」「いじめを見て見ぬふりをした」「我慢をすることが多かった」「学校の先生との関係がうまくいかなかった」「学校の勉強についていけなかった」で割合がやや高く、不登校には多様な要因が絡み合っていることがうかがえます。
また、いじめに関する項目について、「友だちをいじめた」「友だちにいじめられた」「いじめを見て見ぬふりをした」を選択した人は、別のいじめの項目でも回答割合が高くなっており、「友だちをいじめた」「いじめを見て見ぬふりをした」を選択した人は、「友だちとよく話した」の割合も高くなっています。このことから、“いじめ”の構図は親しい集団の中で起こりやすく、いじめる者、いじめられる者、傍観者が表裏一体となっていることが推測されます。
[ひきこもり傾向群]では、「友だちとよく話した」「親友がいた」はそれぞれ81.3%、45.8%であり、[一般群]と比較すると低くなっているものの、比較的高い割合を示しています。その一方で、「友だちといるよりも一人で遊んでいる方が楽しかった」とも感じており、それ以外の不登校やいじめ、我慢の多さ、学習の遅れや先生との関係不和といった経験のある割合が高くなっています。
- 小学生や中学生の頃、家庭でした経験について、親との肯定的な関係性と考えられる「親とは何でも話すことができた」「困ったときは、親は親身に助言してくれた」の回答割合は、「何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった」「家族に相談しても、あまり役に立たなかった」「親と自分との関係がよくなかった」という、相反する項目で低くなっており、共通して「我慢をすることが多かった」が上位項目となっています。
こうした、親との関係性の希薄さを示す項目の割合は、[一般群]と比較して[ひきこもり傾向群]で高くなっており、さらに、[ひきこもり傾向群]ではしつけや成績評価の厳しさ、過保護や過干渉といった項目も高くなっています。
また、学校で「我慢をすることが多かった」人は家庭でも抑圧を感じており、「しつけが厳しかった」割合も高くなっています。
- 自分自身の意識や態度について、小中学生の頃の「遊びが少ない」人の方が自己肯定感を育みにくく、新たな挑戦に対して消極的な傾向があります。また、[一般群]と比較して[ひきこもり傾向群]では、自己肯定感、将来への希望、自己表現、他者との関係構築力が低いという結果が出ています。

(4) 就労について

- 就労状況について、「無職、働いていない（派遣登録有）」は3.0%で、[男性]は5.1%、[女性]は2.1%と[男性]でやや高くなっており、[20～24歳]で6.5%と他の年齢と比較して高くなっています。
- 雇用形態について、アルバイト、自営業等で働く人の雇用形態の不安として、58.1%が「収入が少ない」ことを挙げながら、正社員を希望する人は3割に留まっています。雇用形態を変更しない理由に、時間の融通、好きな仕事、家事や育児との両立、責任を感じたくないといった、ワーク・ライフ・バランスや仕事に対する思いに関する項目が上位となっています。正社員を希望する割合に男女差はないものの、雇用形態を変更しない理由としては[女性]の方がよりワーク・ライフ・バランスを意識していることがうかがえます。
- 学生の将来の進路希望について、9割以上が進学や就労を希望していますが、3.5%は「進学したいと思わないし、働きたいと思わない」と回答しています。将来の就職希望について、「自分のやりたい仕事をしたい」「収入のよい仕事に就きたい」「自分の能力を活かせる仕事に就きたい」が5割を超えて高くなっており、[一般群]と比較して[ひきこもり傾向群]では、「収入のよい仕事に就きたい」の割合がより高くなっています。その一方で、[ひきこもり傾向群]では「職場に適應できると思えない」が9.1%おり、就職への積極的な意識を持ちながら、職場への適應に不安を抱いている人も少なくない状況です。
- 現在、働いていない理由について、[無職、働いていない（派遣登録有）]では、「やりたい仕事がない、わからない」「働きたいが仕事が見つからない」「働く自信がない」といった理由があがっており、“働く”こと自体への不安・悩みがあることがわかります。また、「自分のやりがいが見つかったとき」に働こうと考える割合が高く、就労に関する不安を軽減するための相談や啓発機会の提供とともに、企業の柔軟な働き方への理解と導入が求められます。

(5) 家族や周囲との関わりについて

- 家族の意味について、[ひきこもり傾向群]では「休息・やすらぎの場」が64.6%と最も高いものの、[一般群]に比べて、「わからない」とする割合が高く、家族のつながりや絆への意味を見出しにくい状況であったことが推測されます。
- 近所づきあいの状況について、全体で62.6%が「あいさつをする程度」と回答していますが、[子と同居]している世帯では、助け合いや相談、世間話ができる間柄である割合がやや高くなっています。また、地域での人と人とのかかわりへの考え方について、[ひとり暮らし][夫婦のみ][その他の親族と同居][子と同居]の順に地域との親密なかかわりを持ちたい傾向が表れています。さらに、小中学生時に「近所に話し相手、相談できる大人がいた」人では「暮らしの面でさまざまな助け合いをしている」や「心から打ち解けられる関係を築きたい」割合が他の経験に比べて高く、子ども時代の地域との親密なかかわりが、将来的には地域との積極的な関わり意識に影響していることがうかがえます。
一方、「住民がお互いに協力して地域をよくする活動に参加していきたい」との考え方は、小中学生時の地域とのかかわりが親密であった人とあいさつ程度であった人とで、割合に大きな差がないことから、子ども時代の地域との親密な関わりは将来的な地域への貢献・協力意識の醸成への影響は大きくないといえます。
- 市の取り組む子ども・若者の政策への希望について、[ひきこもり傾向群]や「自殺を考えたことがある」人では「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」割合がより高くなっています。悩みや困難を抱えていても、それが身近な家族や友人との関係性からきている場合、SOSを発信する場がなく悩みを深める可能性があります。安全な居場所や第三者への相談の機会、自主的な活動や意見を発表する場の充実を求める声からは、自身の将来の希望を見出したいという思いを垣間見ることができます。

